



868

福建第 902 号
平成 22 年 6 月 17 日

各市町村国保主管課長
各被用者保険の長
沖縄県国保連合会事務局長
○ 沖縄県医師会長

沖縄県福祉保健部
国保・健康増進課長
(公印省略)

特定健診に関する県民意識調査報告書の送付について

平素より沖縄県の福祉保健事業に御協力を頂き誠に感謝申し上げます。

さて、本県の平成20年度における市町村国保の特定健診受診率の法定報告値は、関係機関の様々な受診率向上対策の実施にも関わらず 27.5%と、全国平均の30.8%を下回る状況にあります。

本県では、沖縄県医療費適正化計画において平成24年度末における特定健診受診率の目標値を65%以上（市町村国保）と定めており、その目標達成のため、今回沖縄県でもアンケート形式による「特定健診に関する県民意識調査」とその分析を行ったところです。本報告書を県内各医療保険者等の関係機関に御活用頂き、受診率の向上に結びつけることができれば幸いです。

なお、本報告書については解説の場を設けたいと考えております。詳細は別途お伝えしますので、その際には特定健診担当職員等の派遣方に御配慮を御願い致します。

沖縄県福祉保健部 国保・健康増進課

高齢者医療班（松永）

TEL : 098-866-2209

FAX : 098-866-2289

メール : matsunkz@pref.okinawa.lg.jp

メール : matsunkz@pref.okinawa.lg.jp

特定健診に関する県民意識調査

報告書

平成 22 年 3 月

沖縄県福祉保健部 国保・健康増進課

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の企画・実施	1
3 調査の種類と調査地域	1
4 調査対象者及びサンプルの抽出方法・抽出数	1
5 調査期間	1
6 調査方法	1
7 実施状況	2

II 調査結果の概要

1 基本属性	5
2 健康管理・生活習慣について	6
3 健診を受けた理由、受けない理由	6
4 健診に行こうと思う条件	7
5 従業員が健康診断を受けるときの配慮（事業主のみ）	8

III 調査の結果

(1) あなたの性別はどちらですか	9
(2) あなたの年齢を記入下さい	10
(3) あなたと同居するご家族は、あなたを含めて何人ですか	11
(4) 同居人のうち配偶者の有無	12
(5) 父母との同居	13
(6) 子どもの数	14
(7) その他（配偶者、親、子ども以外）の同居人	15
(8) あなたが加入している医療保険の種類はどれですか	16
(9) あなたが経営（勤める）する事業所の住所は、お住まいの市町村内 ですか	17
(10-1) あなたは、現在、お仕事をしていますか（収入のある場合）	18
(10-2) あなたが勤めている事業所の住所は、お住まいの市町村内ですか	18
(11) あなたが経営する（勤める）事業所の業種を選択して下さい	19
(12) 貴事業所の労働者数を記入して下さい	20
(13) あなたの勤務形態は、次のどれに該当しますか	20
(14-1) あなたの事業所の昨年度の年収は、概ねどのくらいですか	21
(14-2) あなたの昨年度の収入は、月平均の手取り額でどのくらいですか	21
(15-1) あなたの事業所の労働者には、家族あるいはご親せきの方がおら れますか	22

(15-2) あなたと同居するご家族の中で、あなた以外に就労（収入のある労働）している方がいますか	22
(16) あなたの健康管理及び生活習慣についておたずねします。運動習慣はありますか	23
(17) 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している	24
(18) 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している	25
(19) あなたは、何らかの疾病で通院治療をしていますか	26
(20) 「通院している」場合	27
(21) あなたは、平成20年度（平成20年4月～21年3月までの間）に健康診断を受けましたか	28
(22) 「健康診断を受けた」場合	29
(23) あなたが平成20年度に受けた健康診断の種類をお答下さい	30
(24) あなたが平成20年度に健診を受けた主な理由は何ですか	31
(25-1) 平成20年度に健診を受けなかった最大の理由（1.職業別）	32
(25-2) 平成20年度に健診を受けなかった最大の理由（2.収入別）	33
(25-3) 平成20年度に健診を受けなかった最大の理由（3.性別）	34
(25-4) 平成20年度に健診を受けなかった最大の理由（4.地域別）	35
(26-1) 健診に行こうと思う条件（1.職業別）	36
(26-2) 健診に行こうと思う条件（2.収入別）	37
(26-3) 健診に行こうと思う条件（3.性別）	38
(26-4) 健診に行こうと思う条件（4.地域別）	39
(27) あなたは、平成20年度に「がん検診」を受けましたか	40
(28) あなたが受けた「がん検診」の受診方法についてお答下さい	41
(29) 従業員が健康診断を受ける時に、何らかの配慮をしていますか	42

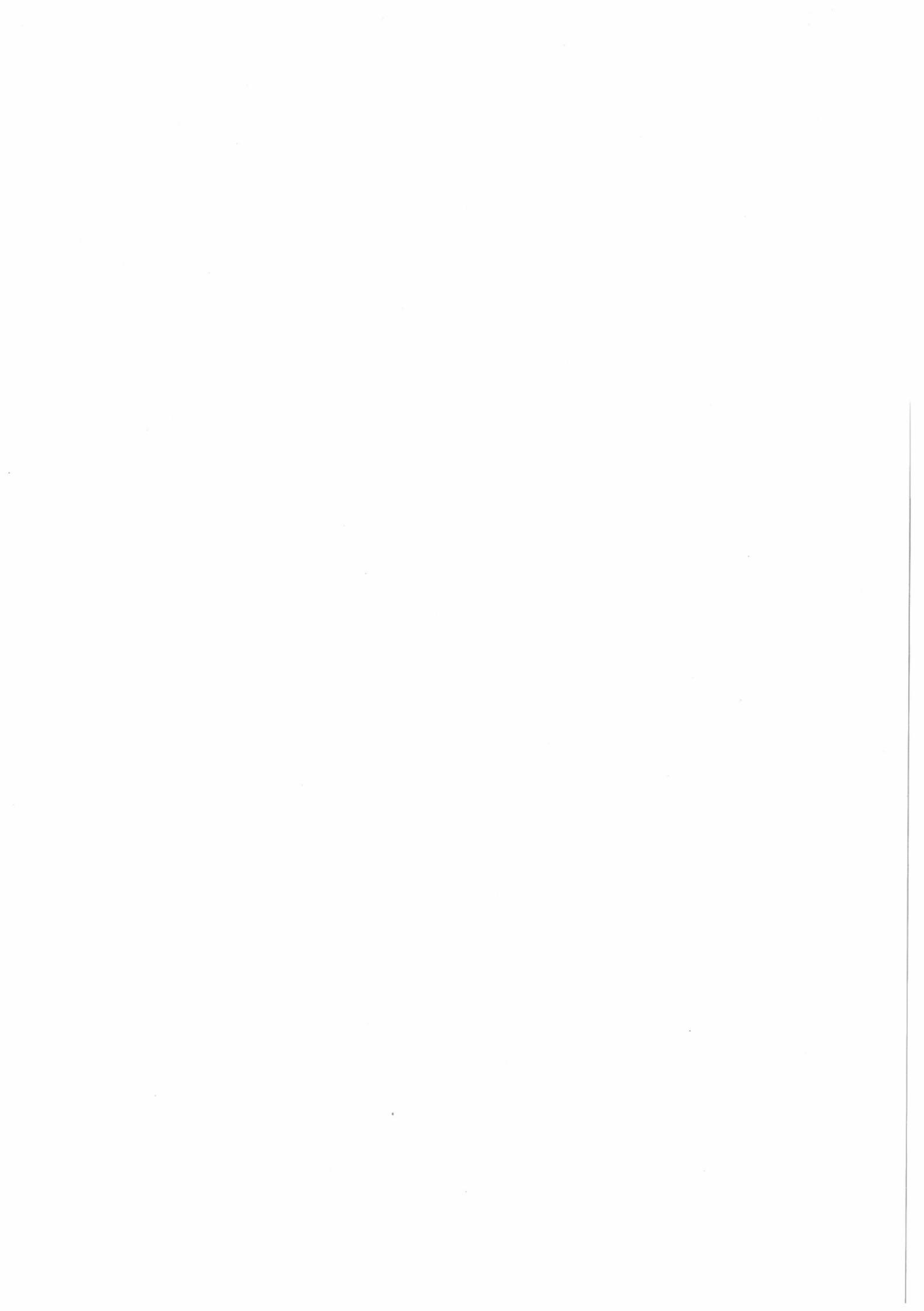
IV 調査結果に基づく提言

1 「忙しい」を理由に健診を受けなかった人を受診に導くポイント	43
2 「必要性を感じない」を理由に健診を受けなかった人を受診に導くポイント	44
3 「面倒」を理由に健診を受けなかった人を受診に導くポイント	44
4 「久しぶりに健診を受けた」人が考える健診に導くポイント	45
5 自由意見にみる「未受診の理由」	45
6 市町村国保における特定健診受診率向上に関する取り組み例	46

－資料編－

1 調査結果一覧表	51
2 アンケート票	70

I 調査の概要



特定健診に関する県民意識調査報告書

I 調査の概要

1 調査目的

沖縄県国民健康保険における平成 20 年度特定健診受診率の実績は、平成 21 年 4 月現在の速報値で 26.6%となつておつり、沖縄県医療費適正化計画で定める平成 24 年度末目標値の 65%以上に遠く及ばない状況である。

特定健診実施主体である国保やその他の医療保険者においては、特定健診受診率向上のために広報活動の強化、戸別訪問、インセンティブの活用等、様々な取り組みを行つてゐるところであるが、目標受診率の達成には至つていなつ。

健診を受診しない理由については様々な要素が関連していると思われるが、今回それらを明らかにするための一助として、「県民の健診受診に対する意識」等について調査を行い、特定健診受診率向上に活用できる資料を得るものである。

2 調査の企画・実施

本調査は、沖縄県福祉保健部 国保・健康増進課で企画し、(財) 沖縄県公衆衛生協会に委託して実施した。解析にあたつては名桜大学小川寿美子教授の協力を得て実施した。

なお、本事業は、緊急雇用対策の一環として、調査員 15 名を 4 カ月間雇用して実施した。

3 調査の種類及び調査地域

- (1) 事業所調査：南部（那覇市）、中部（読谷村）、北部（名護市）
- (2) 一般住民調査：南部（糸満市）、中部（北谷町）、北部（本部町）

4 調査対象者及びサンプルの抽出方法・抽出数

- (1) 事業所調査：平成 18 年度事業所・企業統計調査リスト（従業員数 5 人未満事業所）から 3,100 件の事業所を無作為抽出し、その事業所の事業主と従業員 3 名以内を対象とした。
- (2) 調査対象市町村に居住する満 40 歳以上～75 歳未満の男女について、当該市町村において国民健康保険被保険者台帳から人口比に応じて計 3,000 人を無作為抽出してもらった。

5 調査期間

平成 21 年 10 月 13 日～平成 22 年 3 月末

6 調査方法

- (1) 事業所調査：抽出された事業所へ戸別訪問し、事業主等へ説明した後、調査票 2 種（事業主用と従業員用）を留置し、後日回収した。無記名回収。
- (2) 一般住民調査：留置法を原則としたが、郵送による発送・回収も併用した。

7 実施状況

(1) 事業所調査

表 1-1 事業所調査の職業区分別対象数、抽出数、回収(数)

地区	産業別	対象数	抽出数	抽出率	回収数	回収率	未回収内訳				
							合計	移転・廃業	対象外等	拒否	その他
	那覇市	13,966	2,599	18.6%	1,106	42.6%	1,495	808 31.1%	9 0.3%	467 18.0%	211 8.1%
1	農林漁業	3	0	0.0%	0	-	0	0	0	0	0
2	建設業	435	84	19.3%	36	42.9%	48	29	0	13	6
3	製造業、電気ガス水道業	274	51	18.6%	18	35.3%	33	19	0	12	2
4	卸売・小売業	4,009	736	18.4%	339	46.1%	397	241	3	131	22
5	金融・保険業	168	31	18.5%	15	48.4%	16	11	0	4	1
6	不動産業	1,875	326	17.4%	100	30.7%	226	50	1	111	64
7	一般飲食店、宿泊業	875	177	20.2%	92	52.0%	85	53	1	23	8
8	その他の飲食店(アルコール等)	2,122	411	19.4%	136	33.1%	275	154	2	53	66
9	教育、学習支援業	752	139	18.5%	59	42.4%	80	42	0	28	10
10	複合サービス業、サービス業	2,837	539	19.0%	267	49.5%	272	168	1	77	26
11	医療・福祉	377	60	15.9%	33	55.0%	27	19	0	5	3
12	その他	239	45	18.8%	11	24.4%	34	20	1	10	3
	読谷村	904	149	16.5%	32	21.5%	98	33 22.1%	0 0.0%	42 28.2%	23 15.4%
1	農林漁業	1	0	0.0%	0	-	0	0	0	0	0
2	建設業	41	8	19.5%	1	12.5%	7	1	0	5	1
3	製造業、電気ガス水道業	211	35	16.6%	6	17.1%	29	6	0	17	6
4	卸売・小売業	189	32	16.9%	11	34.4%	21	10	0	6	5
5	金融・保険業	5	2	40.0%	0	0.0%	2	0	0	1	1
6	不動産業	45	3	6.7%	0	0.0%	3	0	0	3	0
7	一般飲食店、宿泊業	45	4	8.9%	0	0.0%	4	1	0	3	0
8	その他の飲食店(アルコール等)	82	20	24.4%	2	10.0%	18	6	0	5	7
9	教育、学習支援業	55	8	14.5%	1	12.5%	7	0	0	6	1
10	複合サービス業、サービス業	200	37	18.5%	11	29.7%	26	9	0	15	2
11	医療・福祉	13	0	0.0%	0	-	0	0	0	0	0
12	その他	17	0	0.0%	0	-	0	0	0	0	0
	名護市	1,840	352	19.1%	176	50.0%	174	75 21.3%	7 2.0%	76 21.6%	16 4.5%
1	農林漁業	1	0	0.0%	0	-	0	0	0	0	0
2	建設業	39	8	20.5%	4	50.0%	4	2	1	1	0
3	製造業、電気ガス水道業	52	11	21.2%	4	36.4%	7	3	1	3	0
4	卸売・小売業	614	128	20.8%	71	55.5%	57	18	1	34	4
5	金融・保険業	13	1	7.7%	0	0.0%	1	0	0	0	1
6	不動産業	106	20	18.9%	10	50.0%	10	3	1	3	3
7	一般飲食店、宿泊業	145	20	13.8%	10	50.0%	10	5	1	3	1
8	その他の飲食店(アルコール等)	294	57	19.4%	13	22.8%	44	27	1	15	1
9	教育、学習支援業	60	10	16.7%	4	40.0%	6	3	0	2	1
10	複合サービス業、サービス業	450	83	18.4%	52	62.7%	31	12	0	15	4
11	医療・福祉	47	11	23.4%	8	72.7%	3	1	0	1	1
12	その他	19	3	15.8%	0	0.0%	3	1	1	1	0
	全 体	16,710	3,100	18.6%	1,314	42.4%	1,767	916 29.5%	16 0.5%	585 18.9%	250 8.1%
1	農林漁業	5	0	0.0%	0	-	0	0	0	0	0
2	建設業	515	100	19.4%	41	41.0%	59	32	1	19	7
3	製造業、電気ガス水道業	537	97	18.1%	28	28.9%	69	28	1	32	8
4	卸売・小売業	4,812	896	18.6%	421	47.0%	475	269	4	171	31
5	金融・保険業	186	34	18.3%	15	44.1%	19	11	0	5	3
6	不動産業	2,026	349	17.2%	110	31.5%	239	53	2	117	67
7	一般飲食店、宿泊業	1,065	201	18.9%	102	50.7%	99	59	2	29	9
8	その他の飲食店(アルコール等)	2,498	488	19.5%	151	30.9%	337	187	3	73	74
9	教育、学習支援業	867	157	18.1%	64	40.8%	93	45	0	36	12
10	複合サービス業、サービス業	3,487	659	18.9%	330	50.1%	329	189	1	107	32
11	医療・福祉	437	71	16.2%	41	57.7%	30	20	0	6	4
12	その他	275	48	17.5%	11	22.9%	37	21	2	11	3

回収率：回収数／抽出数

事業所調査は、当該対象地域に所在する対象事業所 16,710 件（平成 18 年度事業所・企業統計調査リスト）うち、3,100 件を抽出（抽出率 18.6%）、内 1,314 件で調査（実施率 42.4%）できた。調査できなかつた理由は、リストが数年前のものであり、その間「廃業」又は「移転」した事業所並びに調査において所在地が特定できなかつた事業所が 916 件（29.5%）あり、次いで拒否（調査票受け取り拒否並びに回答拒否）が 585 件（18.9%）、対象外（事業主の年齢等が対象外など）が 16 件（0.5%）、その他（数回訪ねても留守・不在、事業主が入院、入所しているなど）が 250 件（8.1%）であった（表 1）。

企業統計調査リストによる職業区分別回収率では、「医療・福祉」、「一般飲食店、宿泊業」、「複合サービス（郵便局など）、サービス業」が 5 割を超えた。なお、企業統計調査リスト上の職業区分と回答による職業区分は必ずしも一致していない。これは、同一事業所における事業主と従業員の職業区分の回答が異なる場合もあり、留意していただきたい

実施された事業所 1,314 件の内、事業主のみ回答（従業員がいない事業所及び従業員の回答がなかつた事業所）が 777 件あり、事業主、従業員ともに回答があつた事業所が 428 件あつた。したがつて、事業主の回答数は 1,205 件となる（表 1-2）。

一方、従業員のみ回答した事業所（事業主不在及び事業主回答拒否など）が 109 件あり、従業員が回答した事業所数は 537 件となる。従業員は一事業所でも複数人回答した場合もあるので従業員の回答数は 913 件であった。

表 1-2 事業所調査の実施状況

事業主のみ回答（事業所数）	777	事業主回答数（人）	1,205	那覇市	読谷村	名護市
事業主、従業員ともに回答（事業所数）	428	従業員回答数（人：1 事業所で複数員ある）	913	那覇市	読谷村	名護市
従業員のみ回答（事業所数）	109			787	26	100
事業所数合計	1,314	合計回答者数	2,118	1,792	56	270

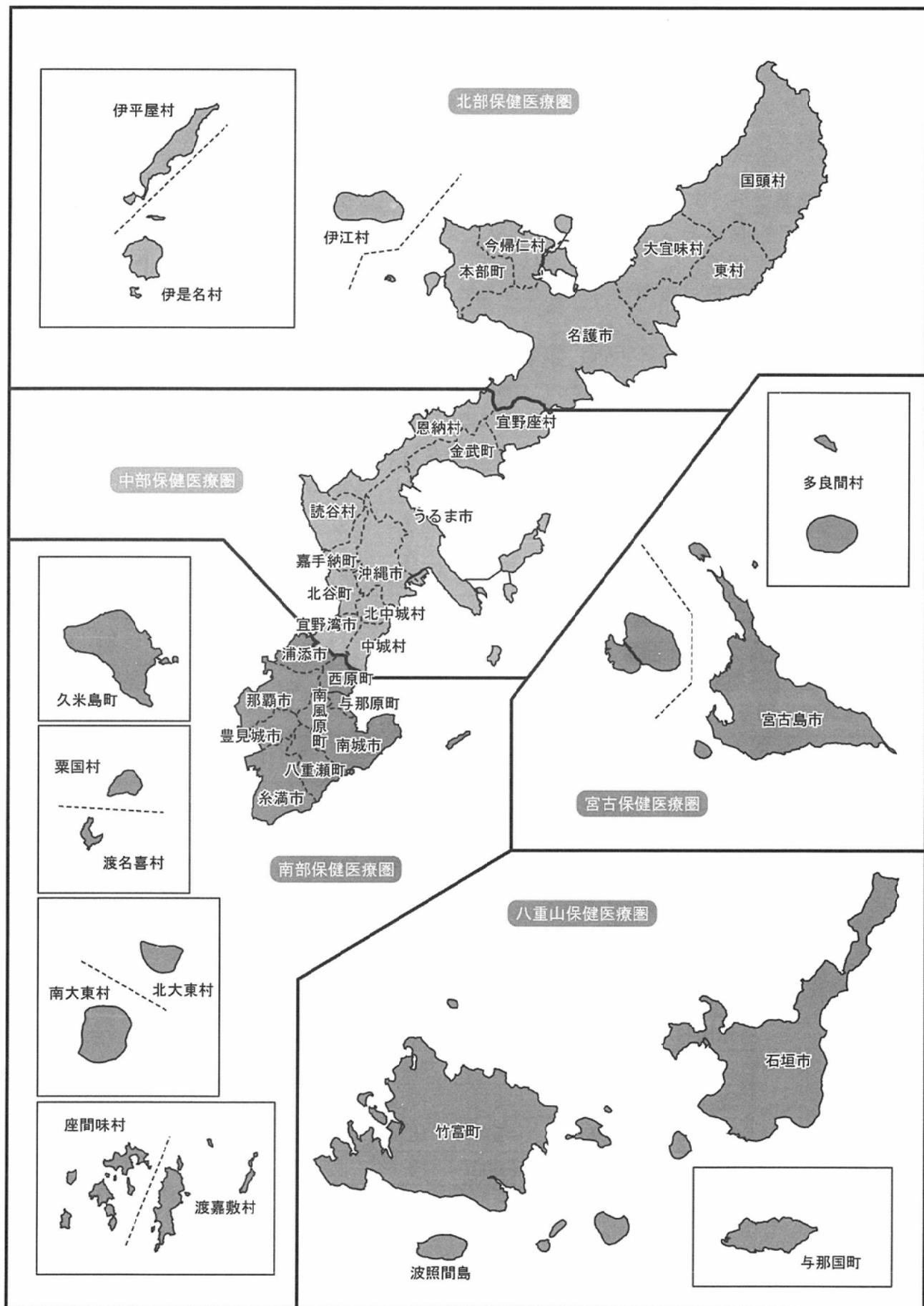
(2) 一般住民調査

一般住民調査は、当該 3 市町の国民健康保険被保険者台帳による合計対象者数は 18,030 人であり、合計抽出数 3,000 件は 16.6% にあたる。内、回収できた数は 973 件（回収率 32.4%）であった。

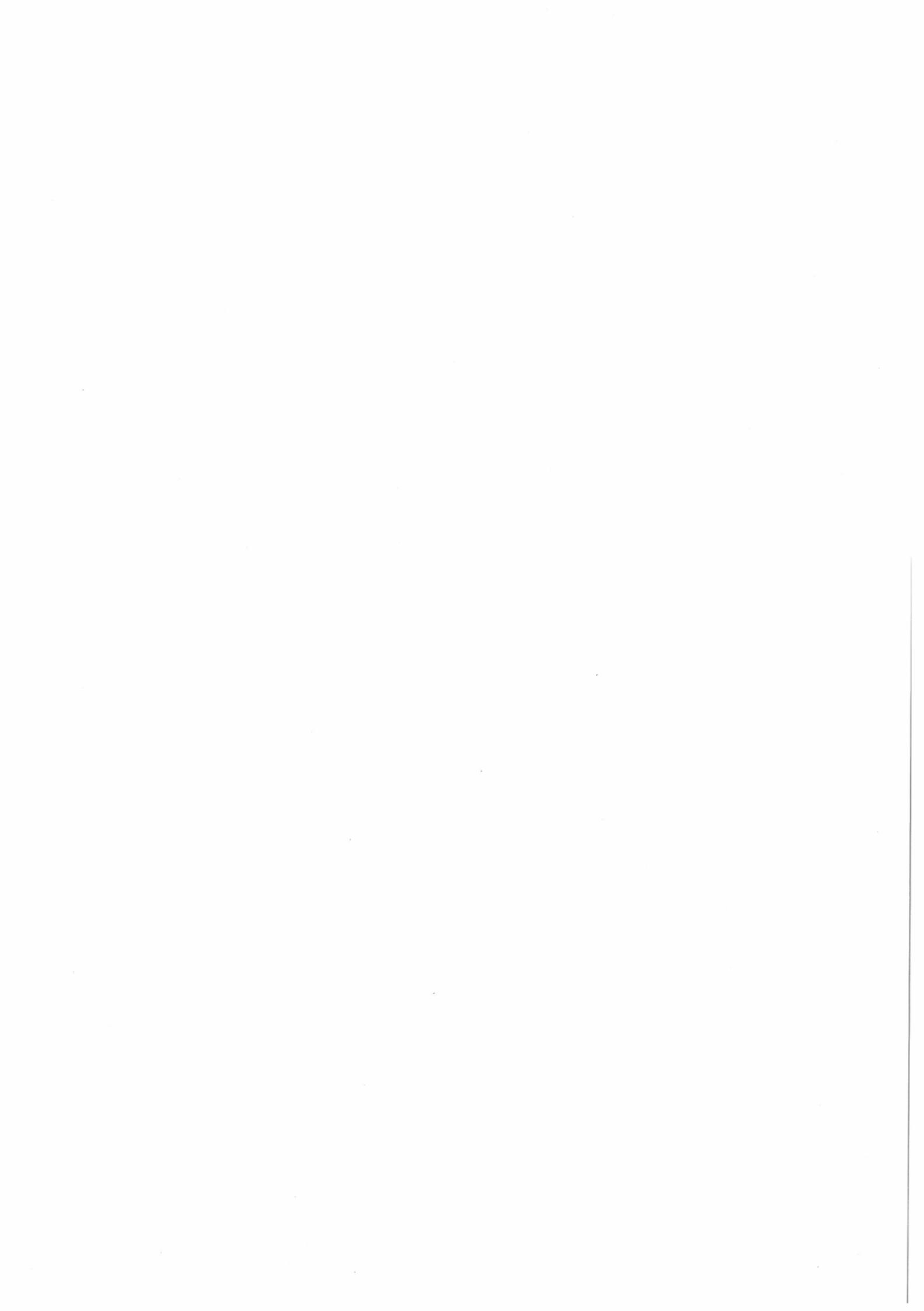
表 1-3 一般住民調査の実施状況

市町村	対象数	抽出数	抽出率	回収数	回収率
糸満市	9,984	1,650	16.5%	539	32.7%
北谷町	4,924	837	17.0%	227	27.1%
本部町	3,122	513	16.4%	207	40.4%
合計	18,030	3,000	16.6%	973	32.4%

図 1・1 調査位置図（沖縄本島）



II 調査結果の概要



II 調査結果の概要

本調査の主目的は、健康診断受診率の低い沖縄県にて、その受診率を向上させるための方策をみいだすことにある。そのために「健診を受診しない理由はなにか」、「どうすれば健診を受診したいと思うか」などの質問を中心に、事業主¹（以降①と表記）、①の従業員（以降②と表記）、国保加入の住民（以降③と表記）の“立場別”の3グループを対象に質問をした。

調査期間は、平成21年10月13日～平成22年3月末、調査方法は原則として留置法であった。調査対象地域は、①・②は那覇市、読谷村、名護市、③は糸満市、北谷町、本部町であり、調査対象者は、①・②では、平成18年度事業所・企業統計調査リストから3,100件の事業所を無作為抽出し、その事業所の事業主と従業員3名以内とした。また③では、満40歳以上75歳未満の男女について、国民健康保険被保険者台帳から人口比に応じて無作為抽出された3,000人を対象とした。

回収率は①・②²が42.4%、③が32.4%であり、有効回答率は前者が40.3%、後者が32.4%であった。各設問の回答は、立場別にグラフにし、傾向を可視化した。特に本調査の焦点である二つの設問（「健診を受診しない理由はなにか」、「どうすれば健診を受診したいと思うか」）では、立場別のみならず、職業別、収入別、性別、地域別によって異なる傾向があるかどうかを検討した。

1 基本属性

回答者の性別は、①でやや男性の回答者が多いものの、②、③では若干ではあるが女性の回答者が多かった（①：男性57.3%、②：女性：62.1%、③：女性：55.0%）。また回答者の年齢は、①が50歳代、②が30歳代、③で60歳代が多かった。これは“30歳代まで雇われる身であるが、50歳代で雇う身となり、60歳代でリタイアする”といったライフステージを思わせる構成であった。また②が比較的「配偶者なし」（35.6%）と回答する傾向があった。

加入する医療保険の種類は、①、②とも「市町村の国民健康保険」との回答が多かった（それぞれ70.6%、52.6%）³。回答者が経営する（もしくは勤める）事業所の所在地は、同じ市町村内という回答が多かった（①：78.8%、②68.1%、③76.8%⁴）。違う市町村の場合は、①、②の8割以上が那覇市との回答であった。

事業所の昨年度の年収が100万円未満と回答した者（①）は21.0%、100～300万円未満が20.7%であり、全体的に低収入が目立った。また従業員（②）の月平均の手取り額も15万円以下が全体の6割を占めた。

事業所では、被雇用者に家族もしくは親戚がいるかどうかの質問に対して、事業主（①）の回答が配偶者（2割強）、子供（1割）に留まったのに対して、従業者（②）は、5.5割

¹ 従業員数が5人未満の事業所を対象とした。

² ②の従業員は、一事業所でも複数人回答した場合もある（3人以内）。

³ ③に関しては、国民健康保険加入者からの標本抽出であったため質問は割愛した。

⁴ ③に関しては、「現在収入のある仕事に就いているもの」（45.2%）の回答。

が「配偶者が一緒に働いている」との回答であった。

2 健康管理・生活習慣について

「運動習慣がある」と回答したものは全体で3割に留まった。特に従業員(②)は、他グループと比して「運動習慣がない」「過去1年以上定期的な運動をしていない」「日常生活において歩行などの身体運動をしていない」傾向が強く、かつ「通院している」傾向も比較的に少なかった。これらの理由として、②の対象者が比較的若い年齢層であること、従業員という雇われる立場上、時間的余裕が他のグループに比べ少ないため運動する時間が持てないこと、更には若いがゆえに自身の健康に対する過信があるものと推測される。その影響もあってか、②の健診受診率⁵は、①、③と比べ、若干少なかった(50.6%)。

健診を「久しぶりに又は初めて受けた⁶」との回答がいずれのグループにも15%程度見られたが、これは保険者の周知・広報の努力の結果であると思われる。また受診した健康診査の種類として①、③の半数以上が「市町村実施の健診」、②の4割程度が「職場の委託医療機関」と回答した。

3 健診を受けた理由、受けない理由

健診を受けた主な理由は、どの立場の者も「自分自身の健康に関心があるから」との解答が一番多かった(①:66.3%、②:56.3%、③:61.5%)。二番目の回答は、立場別の特徴がでており、それぞれ①で「毎年受ける習慣があるから」(23.4%)、②で「職場から受けるようにいわれるから」(30.7%)、③で「市町村からの通知があったから」(31.8%)であった。事業主(①)は自発的に、従業員(②)と住民(③)は他発的に健診を受ける傾向があった。

一方、健診を受けなかつた最大の理由は、どの立場でも「忙しい」であった(①:51.0%、②:45.6%、③:30.1%)。次に割合が多かったのは、①、③では健診に「必要性を感じない」であるのに対して、②では健診を「面倒」と感じるためであった。

3-1 職業別

健診を受けなかつた理由を職業別にみると、①で不動産業(必要性を感じない)、②でアルコール提供飲食店(必要性を感じない、費用がかかる)、③で一般飲食業・宿泊業(必要性を感じない、知らなかつた)といった、他の職業とは異なる理由が高い割合を占めた。

3-2 収入別

事業主(①)の年収が高くなるに従い「忙しい」ことを最大の理由に健診を受けない傾向にあつた。一方、年収が低くなるに従い「必要性を感じない」と回答する傾向があつた。

また従業員(②)では、月収が20万円以上の回答者に「忙しい」という理由が比較的多い傾向にあつた。また①、③の2倍程度、「面倒」という回答が多かつた。

そして住民(③)では、①とは逆に、月収が高くなるに従い「必要性を感じない」と回答する傾向があつた。また月収10万円未満で、健診が「面倒」との回答もみられた。

⁵ 平成20年度実施の健康診断。

⁶ 平成20年度実施の健康診断。

3-3 性別

女性事業主は、男性事業主に比べ「不安」（本当に病気だったら怖い、検査結果を聞くのが怖い）との理由で健診を受けない傾向があった。

男性従業員の方が「必要性を感じていない」「面倒」と感じる傾向があり、一方、女性従業員では「つい忘れてしまった」との回答が多い傾向にあった。

住民グループは、他に比して男女とも「（健診の）必要性を感じていない」という理由が多い傾向にあった。また女性には「不安」を理由に未受診となる傾向が男性より多かった。

3-4 地域別

事業主（①）では、どの地域でも一番割合の高い理由として「忙しい」が挙げられるが、特に北部では 66.1%と他地域より高い傾向にあった。その他、中部では「（健診日を）知らなかつた」⁷、南部・北部では「必要性を感じない」との回答が目立った。

従業員（②）でも、一番割合の高い理由はどの地域でも「忙しい」であった。特に中部では「知らなかつた」という回答が多くつた⁸。

住民（③）は、どの地域でも①、②と比較して「忙しい」という割合が少なく、「必要性を感じない」（健康に自信がある、病気の兆候が出たら医療機関に行けばいい、等）という割合が多いのが特徴的であった。特に北部の住民に同回答の傾向が強かつた。

4 健診に行こうと思う条件

事業主（①）は「時間」の問題が解決すれば健診に行く（健診時間で長時間待たなければ行く、休みの日に市町村で健診できれば行く、等）との回答が 6 割、また①、②、③いずれも「健診費用（が安ければ行く）」との回答が 2 割程度あった。

4-1 職業別

①では、建設業で「窓口情報」の提供（健診日、内容、結果を気軽に相談できれば行く）、「手続き」の簡略化（保険証のみで検診が受けられるようになったらいく、等）を求める傾向があり、②では、金融・保険業の 4 割が「健診費用が安ければいく」、③では御売り・小売業で「窓口情報」の提供、不動産業で「手続き」の簡略化（いずれも同上）が望まれる傾向にあった。

4-2 収入別

①、②、③いずれも、どの収入群でも約 4 割が「時間」の融通がきけば健診に行く、また 2 割が「費用が安ければ行く」との回答であった。

②では、「（健診のための）休み」が取れれば行くとの回答が、月収 15 万円以上の従業員に比較的多い回答であった。

4-3 性別

男性事業主の方が女性事業主より「職場や家の近くでの健診」や「（仕事の）休みが取れ

⁷ 但し、標本数は少ない（8）

⁸ 同上

れば健診に行こうと思う傾向がやや見られた。

女性従業員は男性従業員より「誰かと（一緒に健診にいく）」や「窓口情報」（健診日や内容など気軽に相談）があれば健診に行こうと思う傾向がやや見られた。

住民（③）では両性とも「窓口情報」があれば健診に行こうと思う傾向が①、②より多かった。

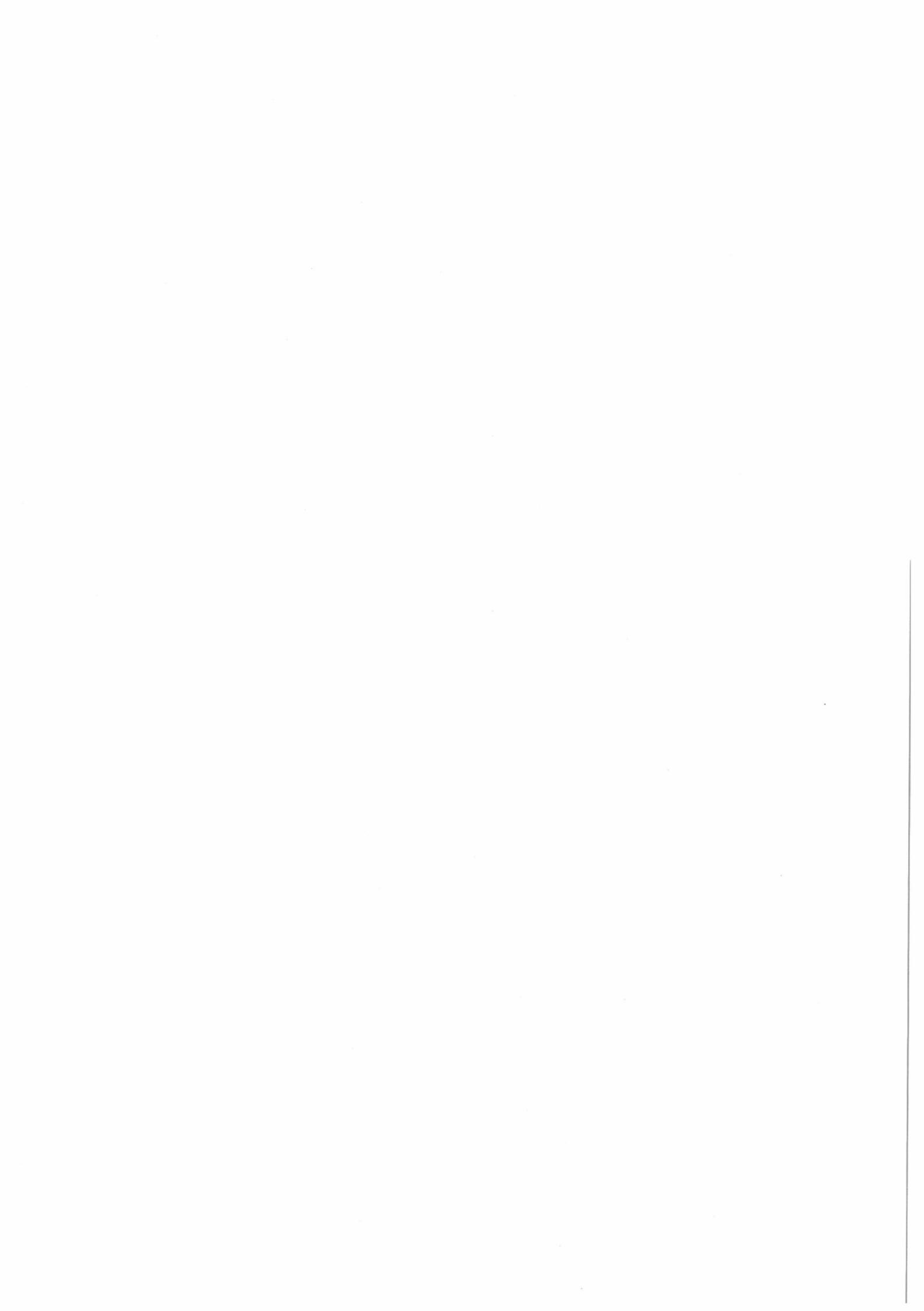
4-4 地域別

特に北部の事業主と従業員（約5割）で、「時間」の問題で改善（休みの日に市町村で健診ができるようにする、など）されたら健診に行こうと思う傾向が強かった。一方、住民はどの地域も「費用が安ければ行く」（2割強）、「窓口情報（検診日や内容などの案内など）」（1.5～2割）という回答が比較的多い傾向にあった。

5 従業員が健康診断を受けるときの配慮（事業主のみ）

事業主がその従業員の健康診断に対して、どのような配慮をしているかという質問に対して「従業員の判断にまかせる」「特に何もしていない」といった“無関心派”事業主が全回答数1,205名のうち300名（24.9%）と約4分の1であった。一方、「職場の委託する医療機関で受けさせる」「従業員が希望すれば有給休暇を取らせ、市町村の健診に行かせる」といった“積極派”事業主は、203名（16.8%）に留まった。その他、無回答が半数以上（677名；56.2%）と多数を占めた。

III 調査の結果



III 調査の結果

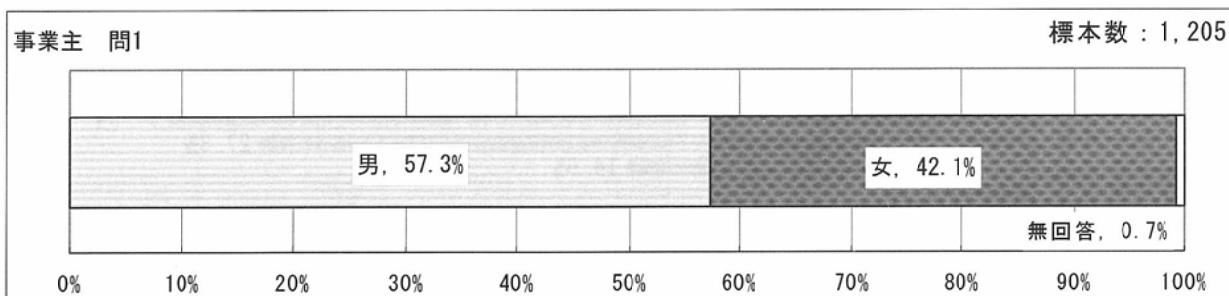
(1) あなたの性別はどちらですか。

【問1】

事業主（①）でやや男性の回答者が多いものの、従業員（②）、住民（③）では、若干ではあるが、女性の回答者が多かった。

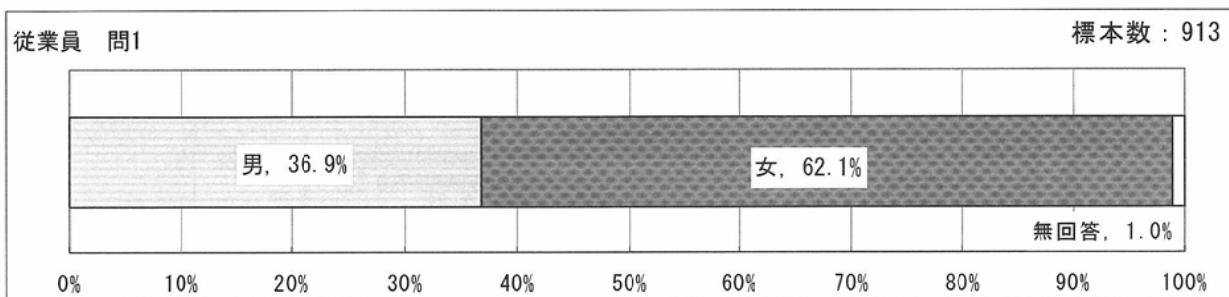
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名の性別は、男性が690名(57.3%)、女性が507名(42.1%)、無回答が8名(0.7%)であり、男性の回答が若干半数を超えた。



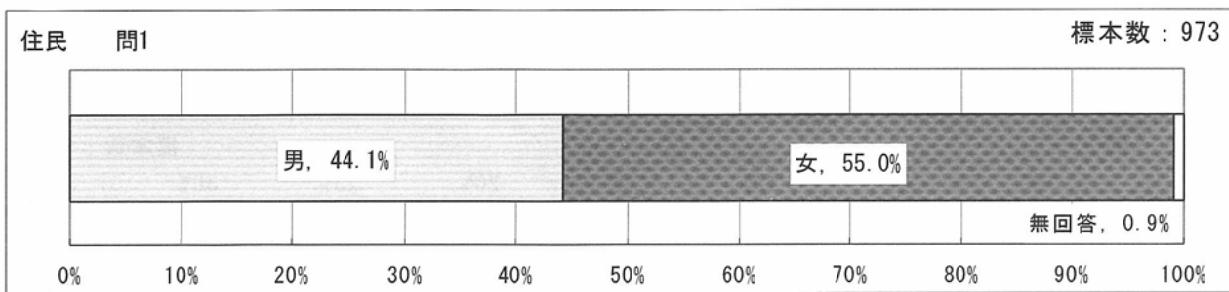
【②従業員】

従業員の全回答数913名の性別は、男性が337名(36.9%)、女性が567名(62.1%)、無回答が9名(1.0%)であり、女性の回答が若干半数を超えた。



【③住民】

住民の全回答数973名の性別は、男性が429名(44.1%)、女性が535名(55.0%)、無回答が9名(0.9%)であり、女性の回答が若干半数を超えた。



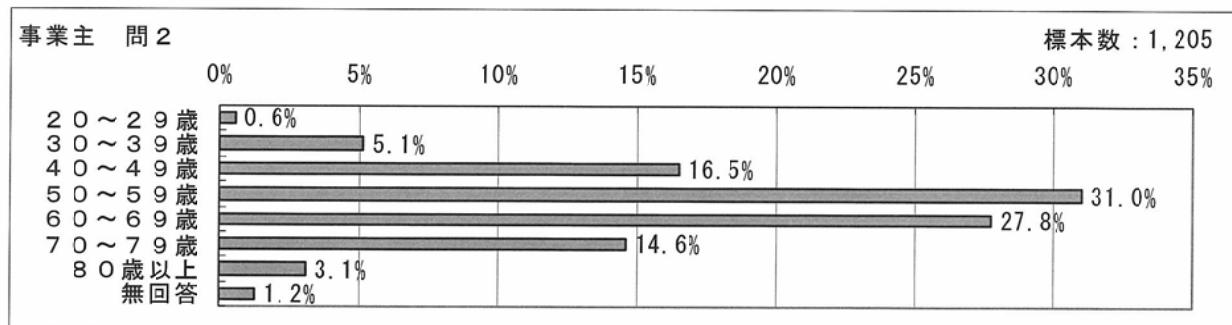
(2) あなたの年齢を記入下さい。

【問2】

年齢構成は若い順に、30歳代が多い従業員(②)、次に50歳代が多い事業主(①)、最後に60歳代が多い住民(③)と異なる傾向があった。

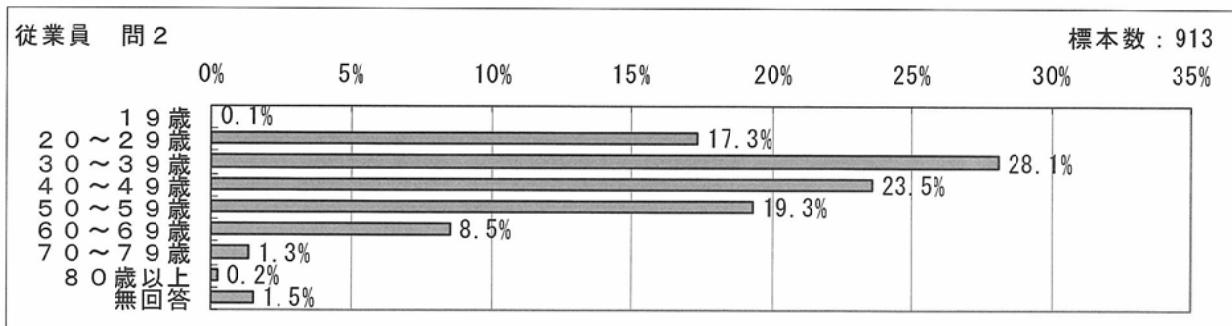
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名の年齢構成は、多い順に50~59歳(374名；31.0%)、60~69歳(335名；27.8%)であり、50~69歳が全体の半数以上を占めた。



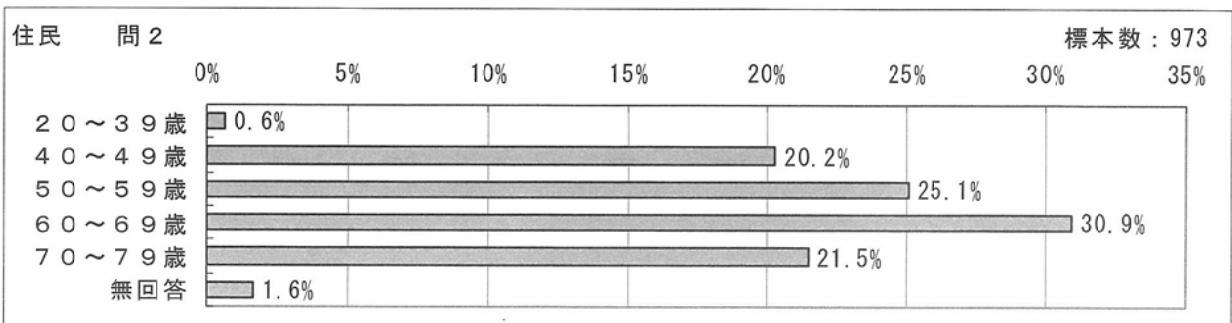
【②従業員】

従業員の全回答数913名の年齢構成は、多い順に30~39歳(257名；28.1%)、40~49歳(215名；23.5%)、50~59歳(176名；19.3%)であり、30~59歳が全体の7割を占めた。



【③住民】

住民の全回答数973名の年齢構成は、多い順に60~69歳(301名；30.9%)、50~59歳(244名；25.1%)、70~79歳(209名；21.5%)であり、50~79歳が全体の77.5%を占めた。今調査の対象は40歳~75歳未満であるが、40歳未満及び75歳以上の回答者もわずかながらいた。



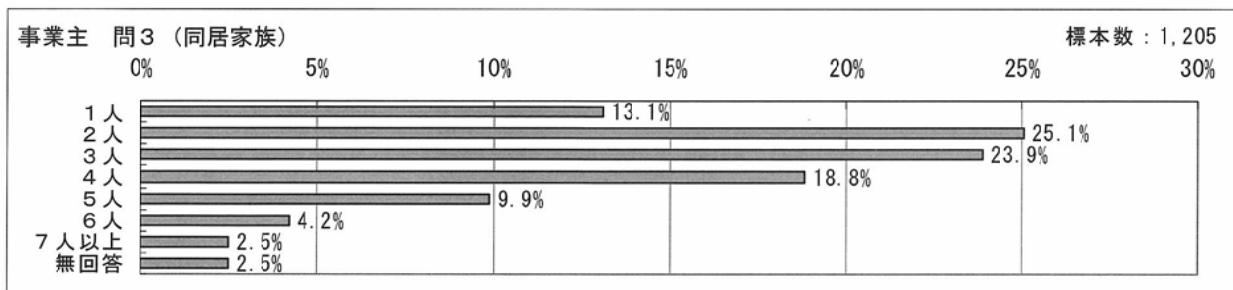
(3) あなたと同居するご家族は、あなたを含めて何人ですか。

【問3】

家族構成（同居人数）は従業員（②）で3～4人の回答が多く、一方、他の事業主（①）住民（③）では2～3名と回答する傾向があった。

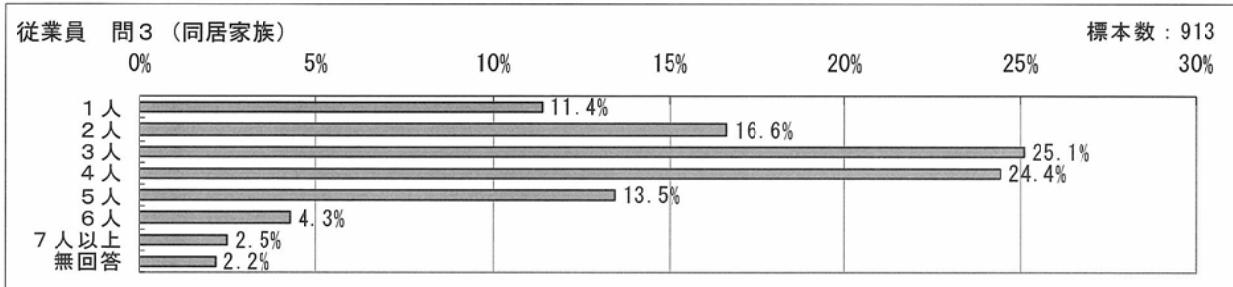
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名の家族構成（同居人数）は、多い順に2人（302名；25.1%）、3人（288名；23.9%）、4人（227名；18.8%）であり、2～4人の家族構成が全体の7割弱であった。



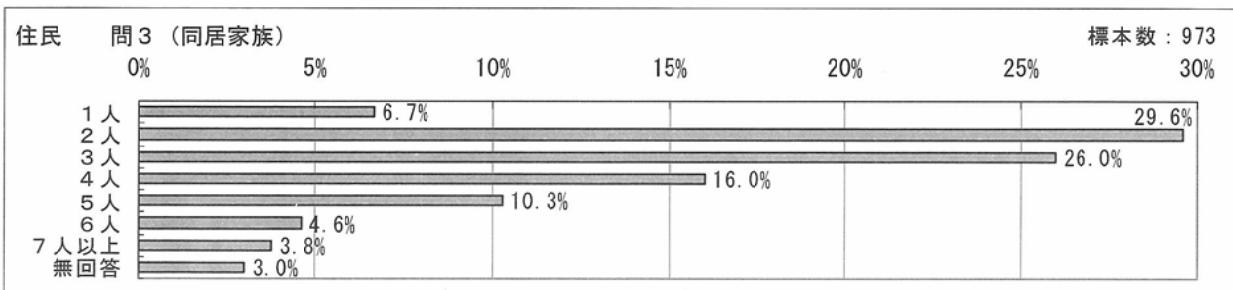
【②従業員】

従業員の全回答数913名の家族構成（同居人数）は、多い順に3人（229名；25.1%）、4人（223名；24.4%）、2人（152名；16.6%）であり、2～4人の家族構成が全体の7割弱であった。



【③住民】

住民の全回答数973名の家族構成（同居人数）は、多い順に2人（288名；29.6%）、3人（253名；26.0%）、4人（156名；16.0%）であり、2～4人の家族構成が全体の7割強であった。



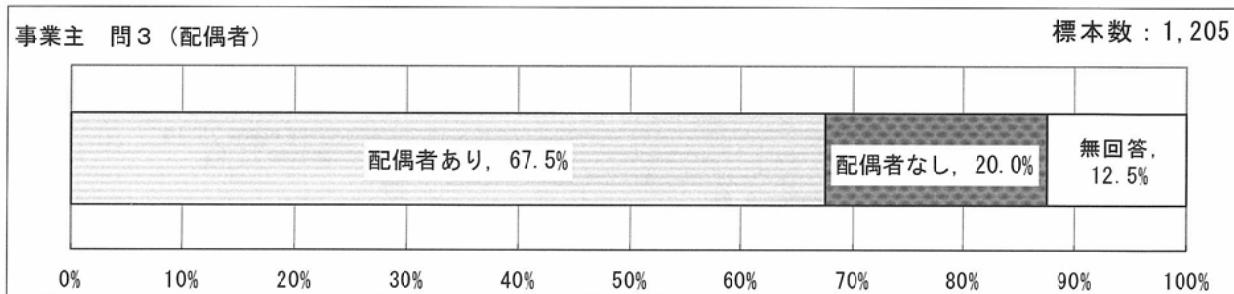
(4) 同居人のうち配偶者の有無

【問3】

同居人のうちの配偶者の有無に関する質問では、事業主（①）と住民（③）に比べ、従業員（②）が「配偶者無」と回答する傾向があった。

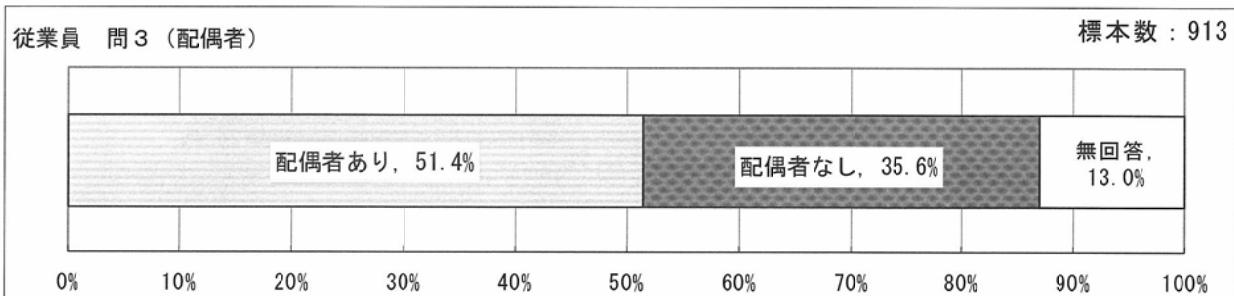
【①事業主】

事業主の全回答数 1,205 名の配偶者の有無は、「有」との回答が 650 名 (67.5%)、「無」との回答が 241 名 (20.0%)、無回答が 131 名 (12.5%) であり、配偶者のある事業主が 7 割弱であった。



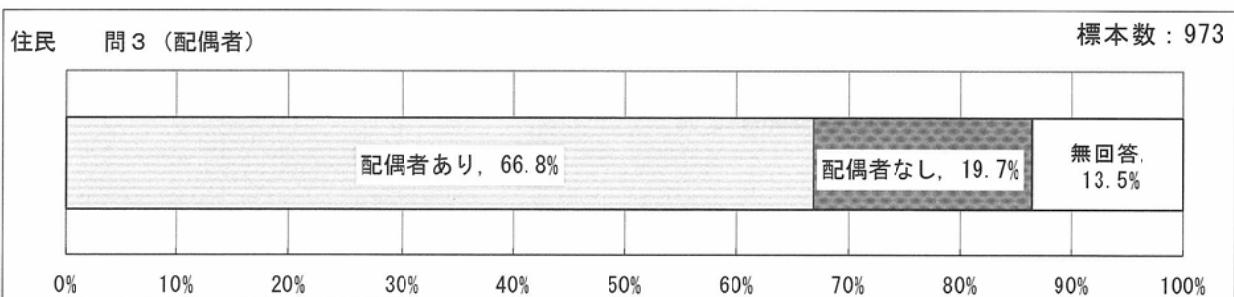
【②従業員】

事業主の全回答数 913 名の配偶者の有無は、「有」との回答が 469 名 (51.4%)、「無」との回答が 325 名 (35.6%)、無回答が 119 名 (13.0%) であり、配偶者のある従業員は 5 割程度であった。



【③住民】

住民の全回答数 973 名の配偶者の有無は、「有」との回答が 650 名 (66.8%)、「無」との回答が 192 名 (19.7%)、無回答が 131 名 (13.5%) であり、配偶者のある住民は 7 割弱であった。



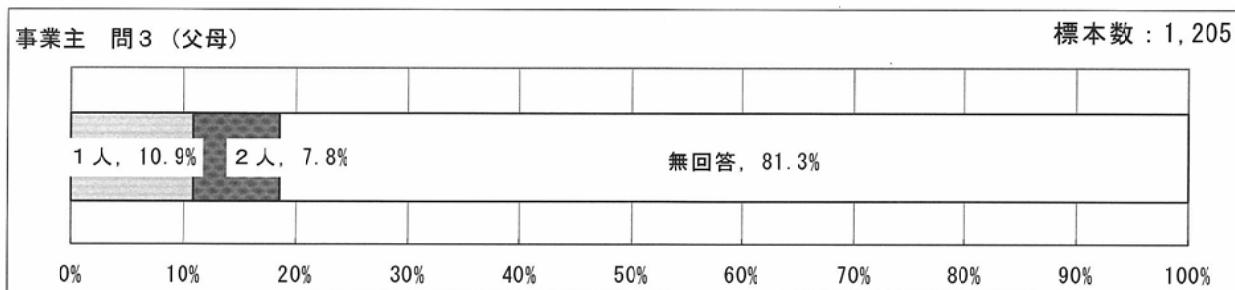
(5) 父母との同居

【問3】

親との同居は、従業員(②)に多い傾向があり(3割以上)、次いで住民(③)、事業主(①)であった。

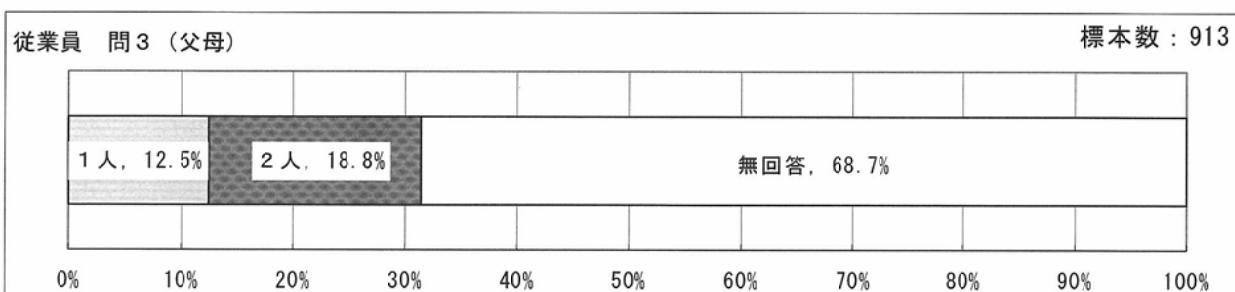
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、225名(18.7%)が親と同居していると回答した。同回答者のうち131名は親1人と同居(10.9%)、94名が両親と同居(7.8%)していると回答、残りの980名(81.3%)は、同居していない、もしくは無回答であった。



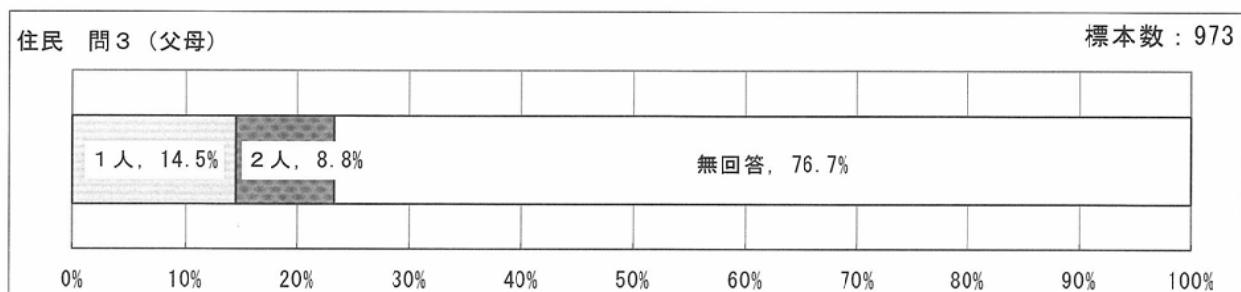
【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、286名(31.3%)が親と同居していると回答した。同回答者のうち114名は親1人と同居(12.5%)、172名が両親と同居(18.8%)していると回答、残りの627名(68.7%)は、同居していない、もしくは無回答であった。



【③住民】

住民の全回答数973名のうち、227名(23.3%)が親と同居していると回答した。同回答者のうち141名は親1人と同居(14.5%)、86名が両親と同居(8.8%)していると回答、残りの746名(76.7%)は、同居していない、もしくは無回答であった。



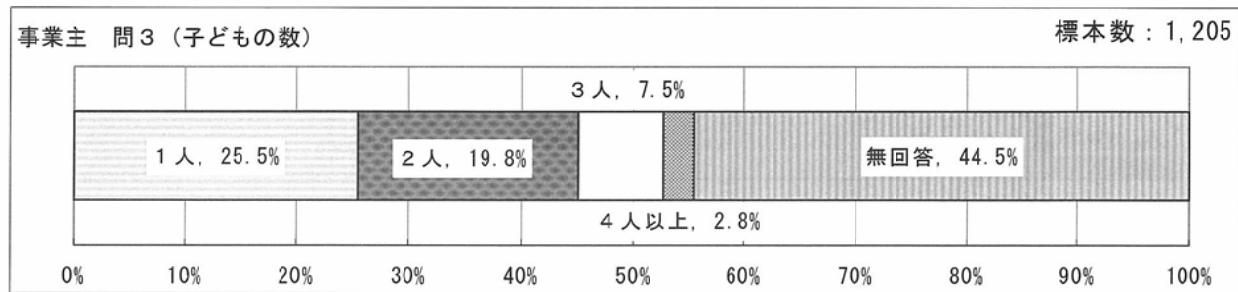
(6) 子どもの数

【問3】

子どもの数は、事業主（①）、従業員（②）、住民（③）とも傾向が変わらず一番多い順から、1人、2人、3人、4人（以上）であった。

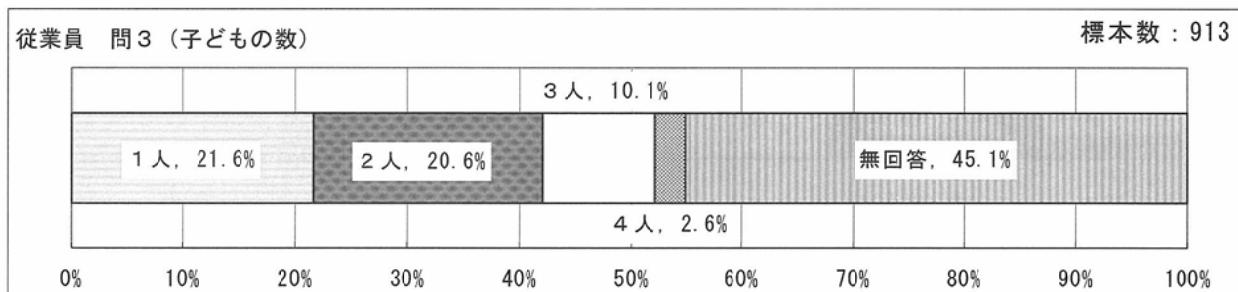
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、669名（55.5%）が「子どもがいる」と回答した。同回答者のうち、子どもが1人（307名；25.5%）、2人（238名；19.8%）が多い回答であった。その他536名（44.5%）は「子どもがない」、もしくは無回答であった。



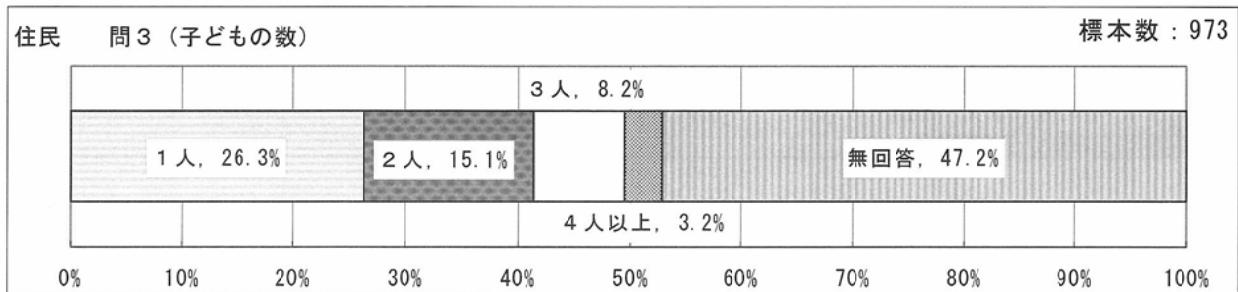
【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、501名（54.9%）が「子どもがいる」と回答した。同回答者のうち、子どもが1人（197名；21.6%）、2人（188名；20.6%）が多い回答であった。その他412名（45.1%）は、「子どもがない」、もしくは無回答であった。



【③住民】

住民の全回答数973名のうち、514名（52.8%）が「子どもがいる」と回答した。同回答者のうち、子どもが1人（256名；26.3%）、2人（147名；15.1%）が多い回答であった。その他459名（47.2%）は、「子どもがない」、もしくは無回答であった。



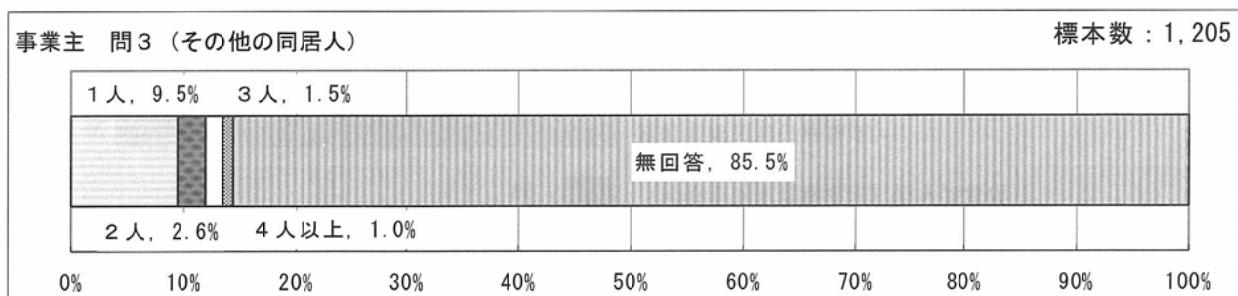
(7) その他（配偶者、親、子ども以外）の同居人

【問3】

その他（配偶者、親、子ども以外）の同居人は、事業主（①）と住民（③）で同様の傾向（「1人」が25%程度、「2人」が20%弱）があったのに対して、従業員（②）では全般に少ない傾向にあった。

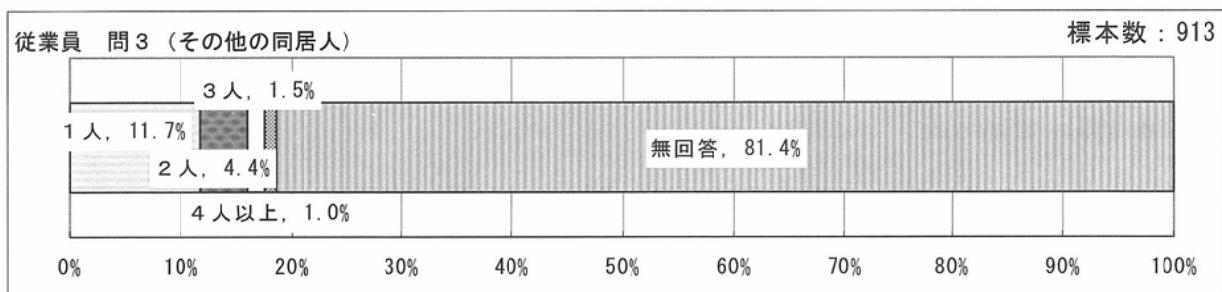
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、配偶者、親、子ども以外の同居人は、「1人」との回答が114名(9.5%)、「2人」との回答が31名(2.6%)であった。その他1,030名(85.5%)は「同居人がいない」、もしくは無回答であった。



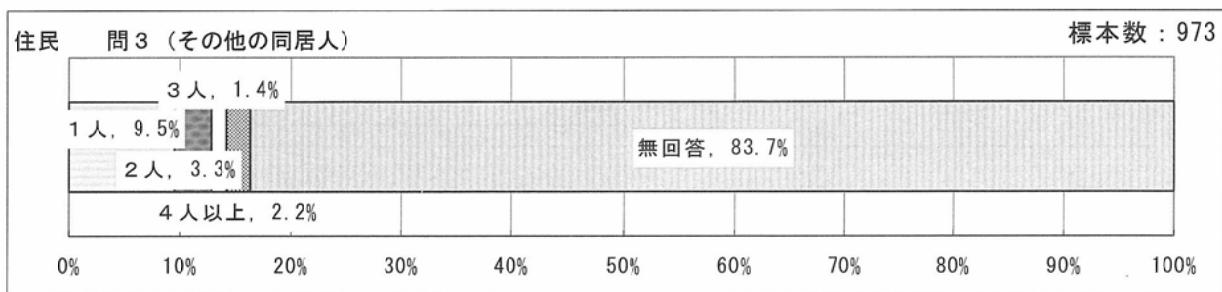
【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、配偶者、親、子ども以外の同居人は、「1人」との回答が107名(11.7%)、「2人」との回答が40名(4.4%)であった。その他743名(81.4%)は「同居人がいない」、もしくは無回答であった。



【③住民】

住民の全回答数973名のうち、配偶者、親、子ども以外の同居人は、「1人」との回答が92名(9.5%)、「2人」との回答が32名(3.3%)であった。その他814名(83.7%)は「同居人がいない」、もしくは無回答であった。



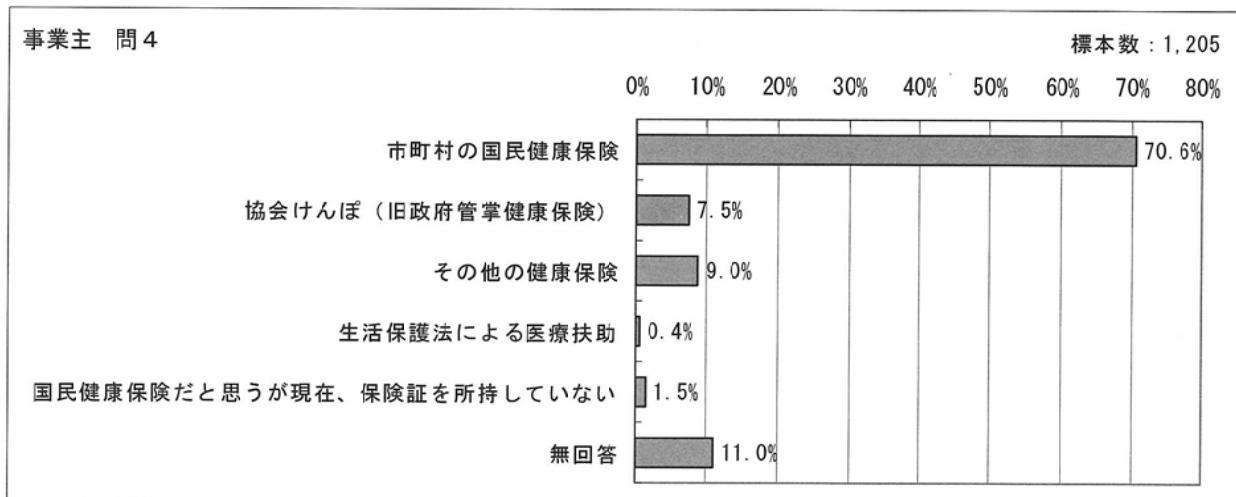
(8) あなたが加入している医療保険の種類はどれですか。

【事業主・従業員の問4】

回答者が加入している医療保険の種類については、事業主(①)、従業員(②)とともに「市町村の国民健康保険」との回答が多かった。住民(③)に関しては、国民健康保険加入者からの標本抽出であったため(つまり住民(③)の回答者は100%国民健康保険加入者)、質問は割愛した。

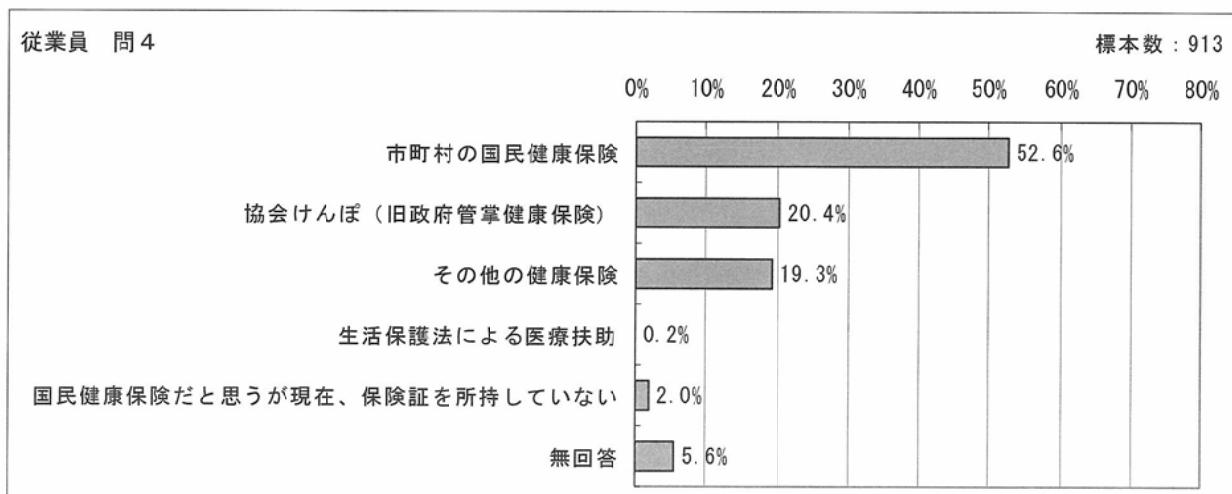
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、加入している医療保険の種類は、国民健康保険が一番多かった(851名；70.6%)。



【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、加入している医療保険の種類は、国民健康保険が一番多く(480名；52.6%)、次いで協会けんぽ(186名；20.4%)、その他の健康保険(176名；19.3%)であった。

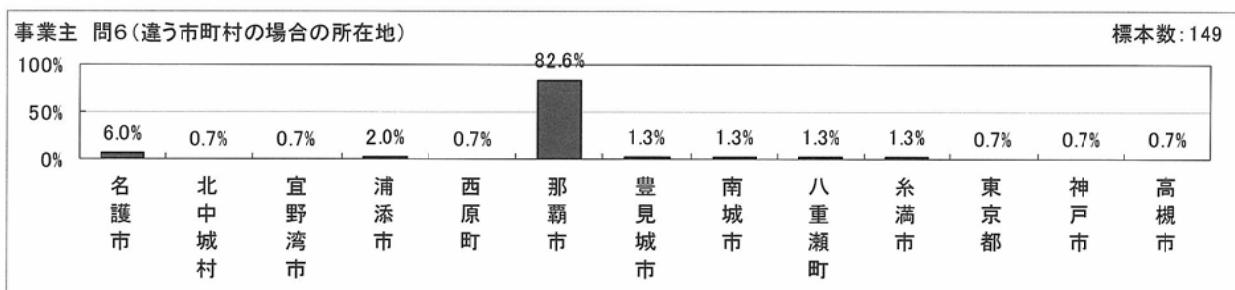
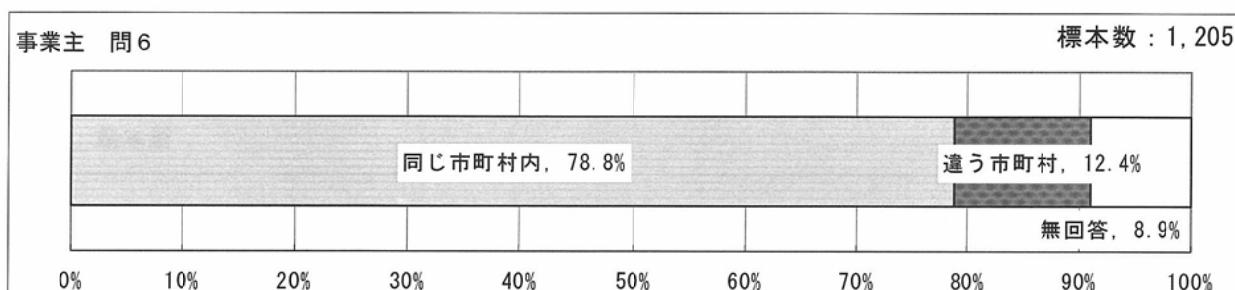


(9) あなたが経営（勤める）する事業所の住所は、お住まいの市町村内ですか。

【事業主・従業員の問6】

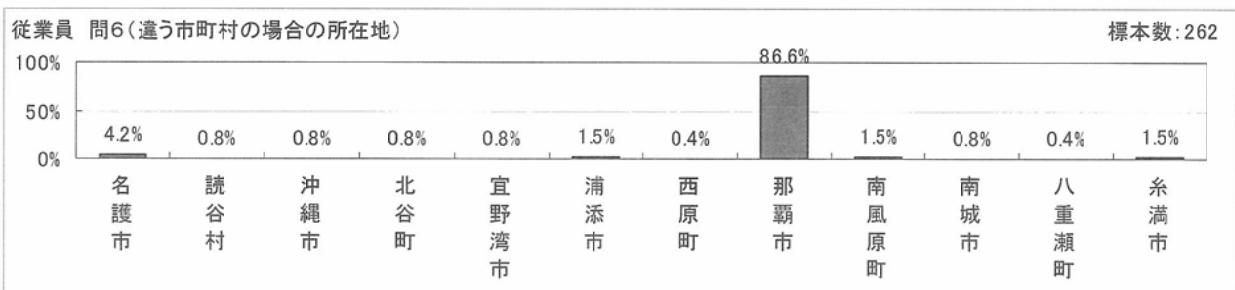
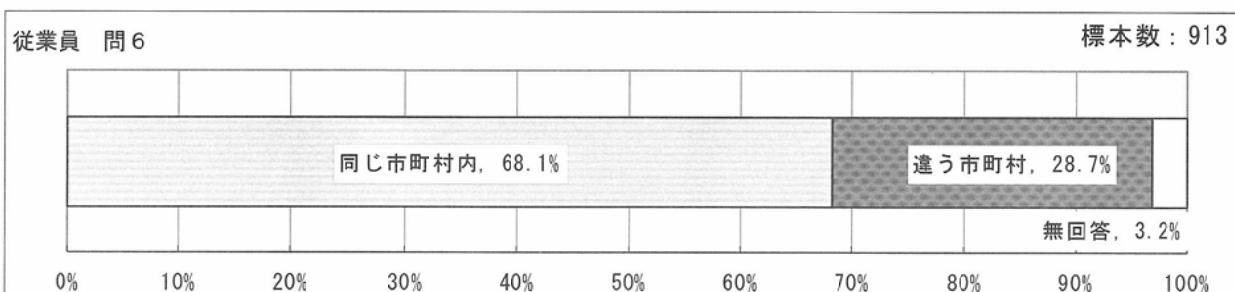
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、自営業の所在について、同じ市町村内との回答が949名(78.8%)、違う市町村という回答は149名(12.4%)であり、その場合の所在地は那覇が123名(82.6%)と多かった。



【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、勤務地について、同じ市町村内との回答が622名(68.1%)、違う市町村という回答は262名(28.7%)であり、その場合の所在地は那覇が227名(86.6%)と多かった。



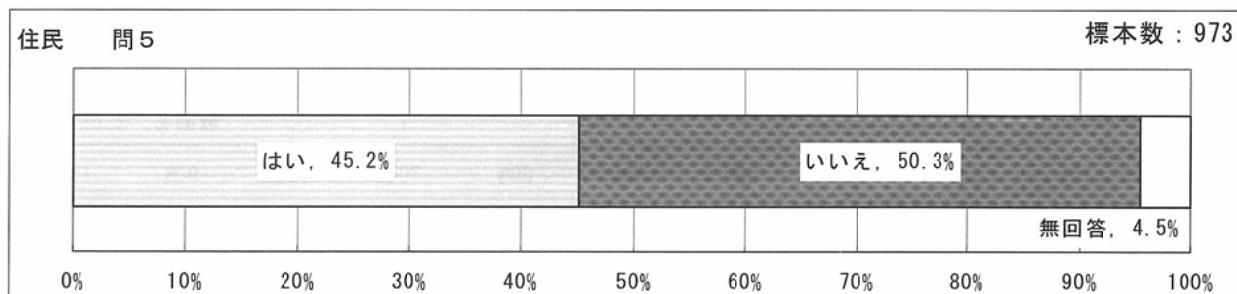
(10-1) あなたは、現在、お仕事をしていますか。(収入のある場合)

【住民の問 5】

住民（③）への仕事関連の質問では、仕事による収入のない者は半数以上を占めた。また、勤務者は同じ市町村内で働く傾向があり（8割弱）、他市町村で勤務する場合は、那覇市、豊見城市など南部の大都市が多かった。

【③住民】

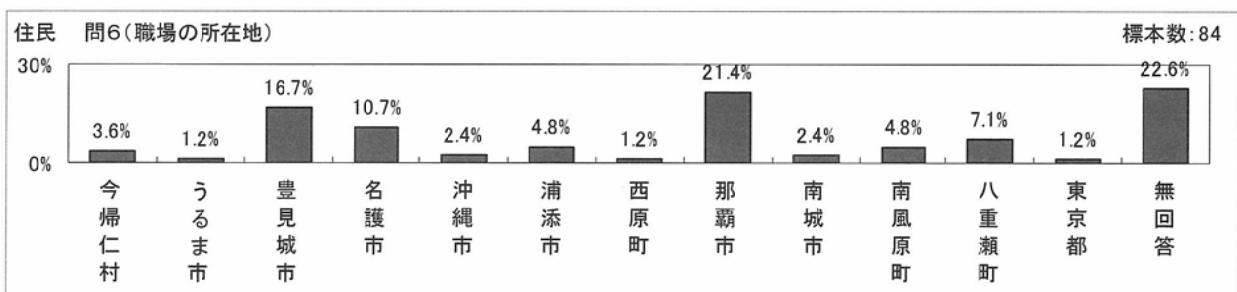
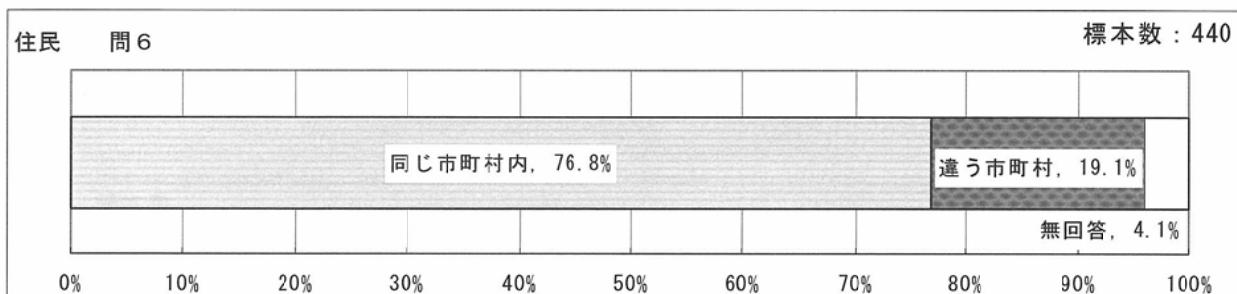
住民の全回答数973名のうち、現在収入のある仕事に就いている者は440名(45.2%)、仕事による収入のない者は489名(50.3%)であった。



(10-2) あなたが勤めている事業所の住所は、お住まいの市町村内ですか。 【住民の問 6】

【③住民（勤務者のみ）】

勤務している者440名のうち、同じ市町村内で働いているものは338名(76.8%)、違う市町村で働いているものは84名(19.1%)であった。違う市町村で働いているもののうち、那覇市が18名(21.4%)、豊見城市14名(16.7%)の順に多かった。

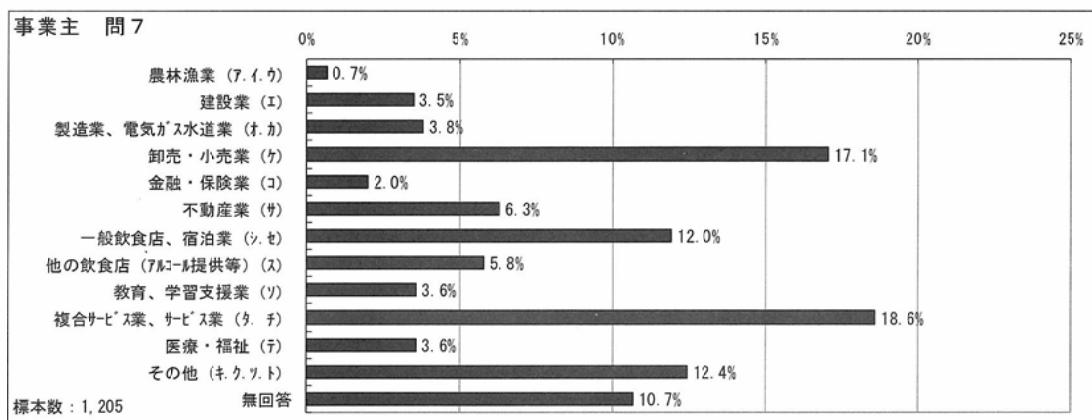


(11) あなたが経営する（勤める）事業所の業種を選択して下さい。

【問7】

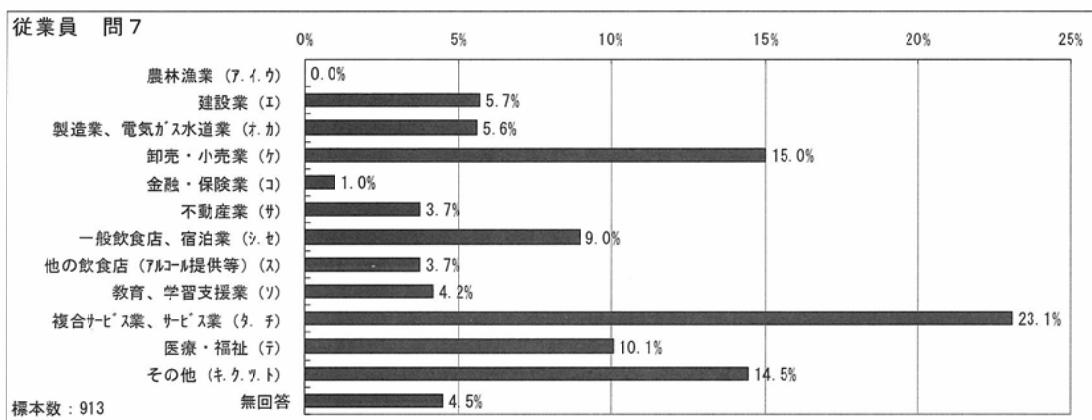
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、自営業の業種として多い順から「(複合)サービス業」が224名(18.6%)、「卸売・小売業」が206名(17.1%)、その他が150名(12.4%)、「一般飲食店、宿泊業」が144名(12.0%)であった。



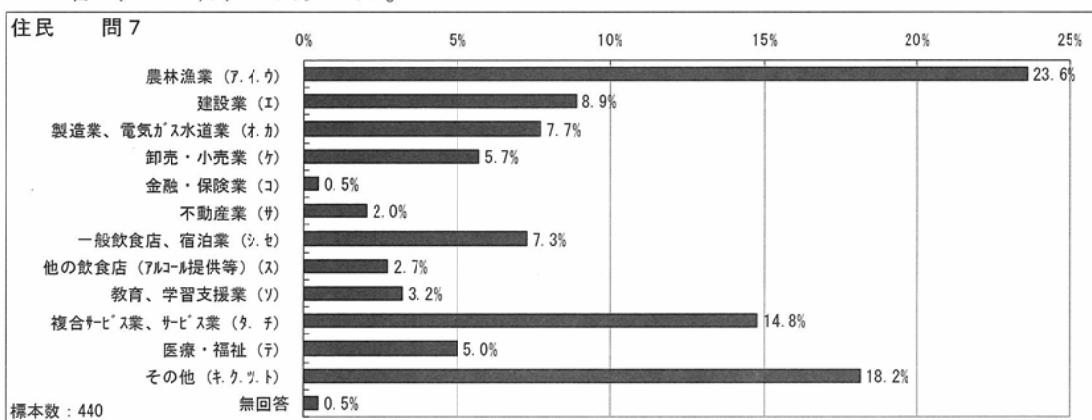
【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、業種として多い順から「(複合)サービス業」が211名(23.1%)、「卸売・小売業」が137名(15.0%)、その他が57名(14.5%)、「一般飲食店、宿泊業」が82名(9.0%)であった。



【③住民】

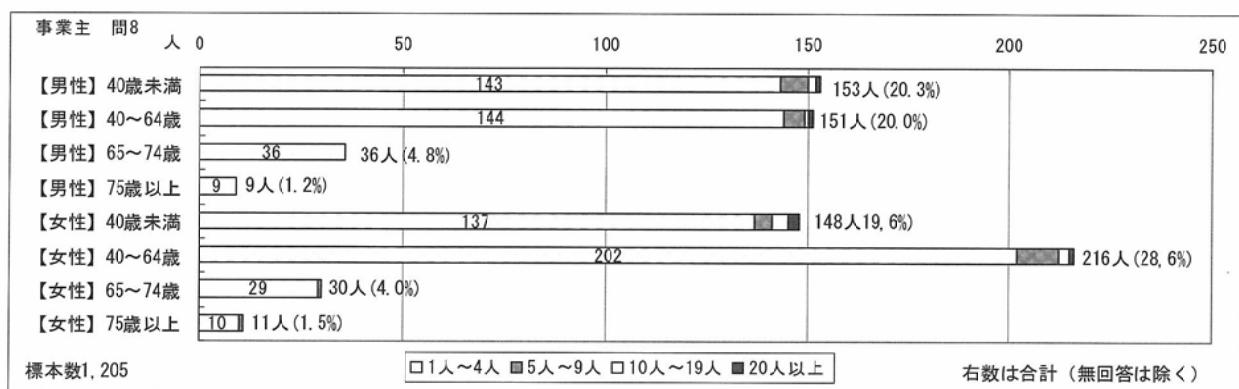
収入のある仕事に従事する住民の全回答数440名のうち、業種として多い順から「農林漁業」が104名(23.6%)、その他が80名(18.2%)、「(複合)サービス業・サービス業」が65名(14.8%)であった。



(12) 貴事業所の労働者数を記入して下さい。(事業主を含めた全従業員数)【事業主の問 8】

【①事業主】

事業主の全回答数 1,205 名のうち、40~64 歳の女性事業主が一番多く(216名; 28.6%)、次いで40歳未満の男性事業主(153名; 20.3%)、40~64 歳の男性事業主(151名; 20.0%)、40 歳未満の女性事業主(148名; 19.6%)がほぼ同数であった。どの年齢層、性別の事業主とも労働者数は1~4名との回答が殆どであった。

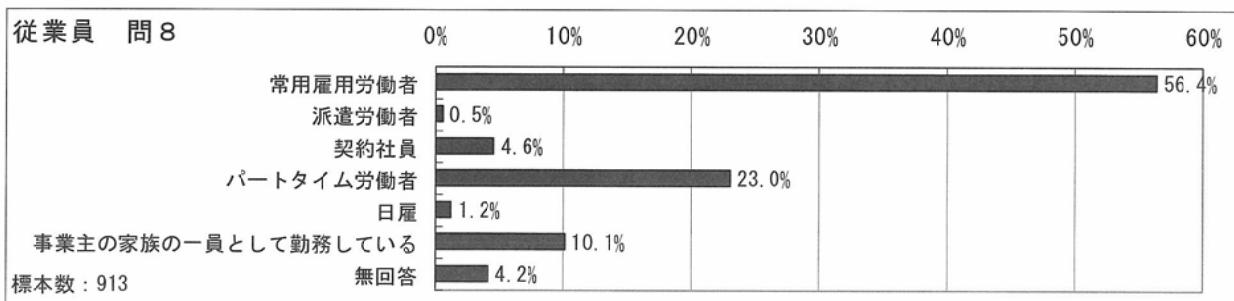


(13) あなたの勤務形態は、次のどれに該当しますか。

【従業員・住民の問 8】

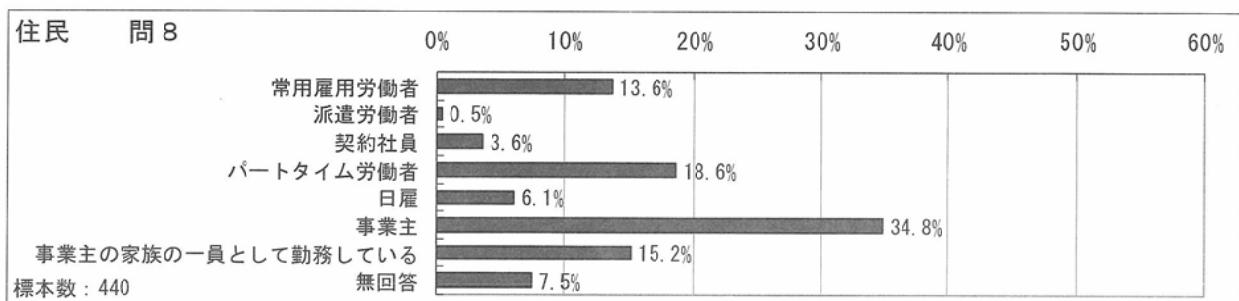
【②従業員】

従業員の全回答数 913 名の勤務形態は、常用雇用労働者が一番多く(515名; 56.4%)、次いでパートタイム労働者(210名; 23.0%)であった。



【③住民】

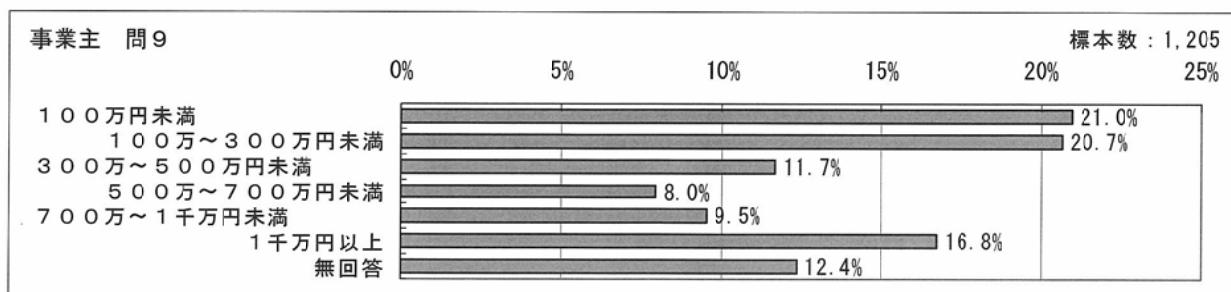
収入のある仕事に従事する住民の全回答数 440 名の勤務形態は、事業主が一番多く(153名; 34.8%)、次いでパートタイム労働者(82名; 18.6%)、事業主の家族の一員として勤務(67名; 15.2%)であった。



(14-1) あなたの事業所の昨年度の年収は、概ねどのくらいですか。 【事業主の問 9】

【①事業主】

事業主の全回答数 1,205 名のうち、事業所の年収が 100 万円未満と回答した者は 253 名 (21.0%)、年収が 100~300 万円未満が 249 名 (20.7%)、年収 1000 万円以上が 202 名 (16.8%) であった。

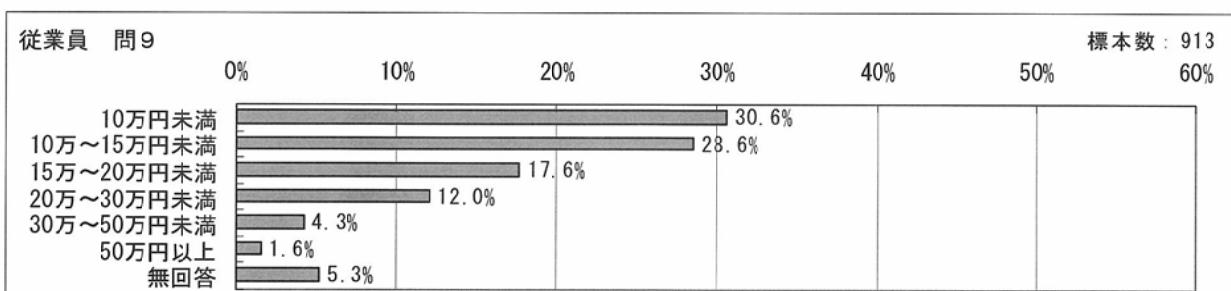


(14-2) あなたの昨年度の収入は、月平均の手取り額でどのくらいですか。

【従業員・住民の問 9】

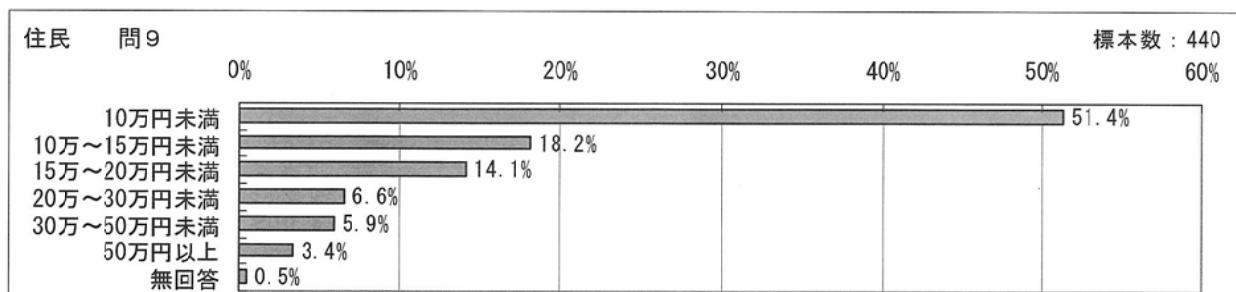
②従業員】

従業員の全回答数 913 名のうち、月平均の手取額が 10 万円未満と回答した者は 279 名 (30.6%)、10~15 万円が 261 名 (28.6%) であり、月平均の手取額 15 万円以下が全体の約 6 割を占めた (640 名 ; 59.2%)。



【③住民】

収入のある仕事に従事する住民の全回答数 440 名のうち、月平均の手取額が 10 万円未満と回答した者は 226 名 (51.4%) と半数以上を占めた。



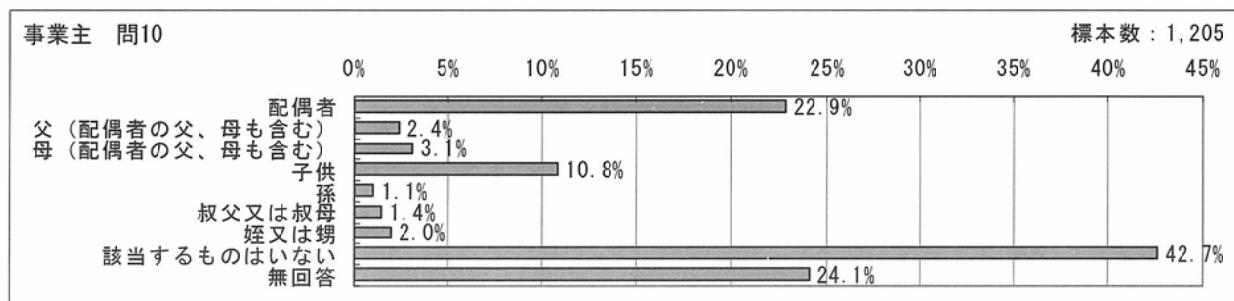
(15-1) あなたの事業所の労働者には、家族あるいはご親せきの方がおられますか。

(複数回答)

【事業主の問 10】

【①事業主】

事業主の全回答数 1,205 名のうち、家族あるいは親戚が同じ事業所では働いていないと回答する者が 514 名 (42.7%) だった。一方、配偶者と同じ事業所で働いていると回答する者は 276 名 (22.9%) いた。その他、子どもと同じ事業所で働いていると回答する者は 130 名 (10.8%) いた (複数回答可)。

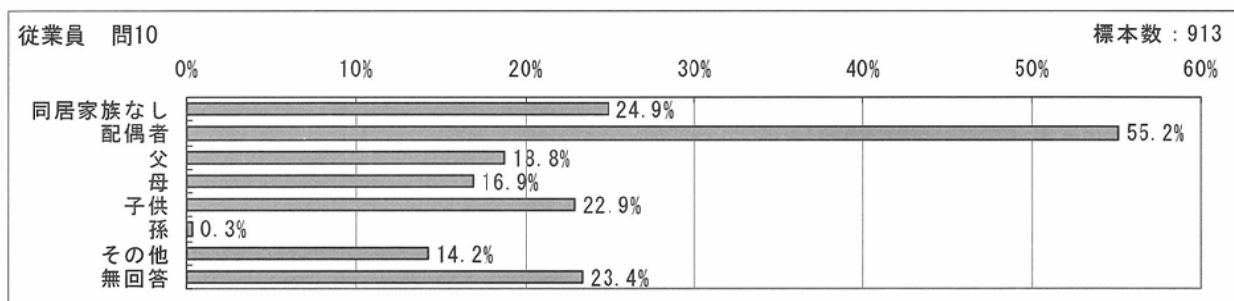


(15-2) あなたと同居するご家族の中で、あなた以外に就労（収入のある労働）している方がいますか。(複数回答)

【従業員・住民の問 10】

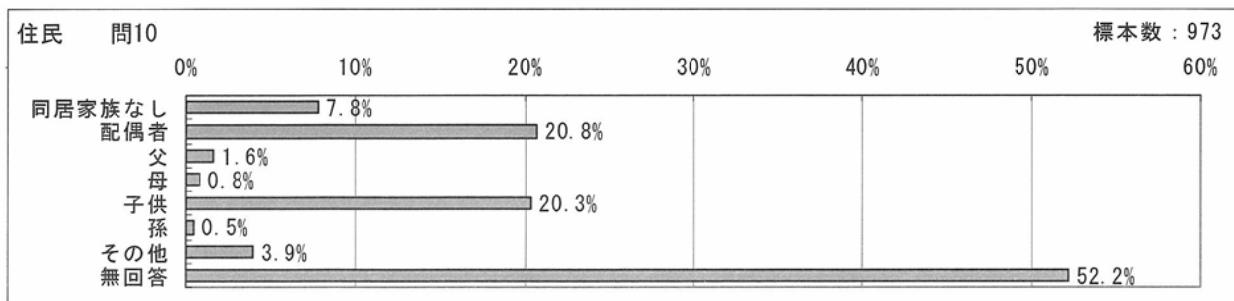
【②従業員】

従業員の全回答数 913 名のうち、配偶者が働いていると回答する者は 337 名 (55.2%) と一番多かった (複数回答可)。



【③住民】

住民の全回答数 973 名のうち、家族の就労状況について聞いたところ、無回答が一番多かったが (508 名 ; 52.2%)、配偶者が働いていると回答した者が 202 名 (20.8%)、子どもが働いていると回答した者は 198 名 (20.3%) であった (複数回答可)。



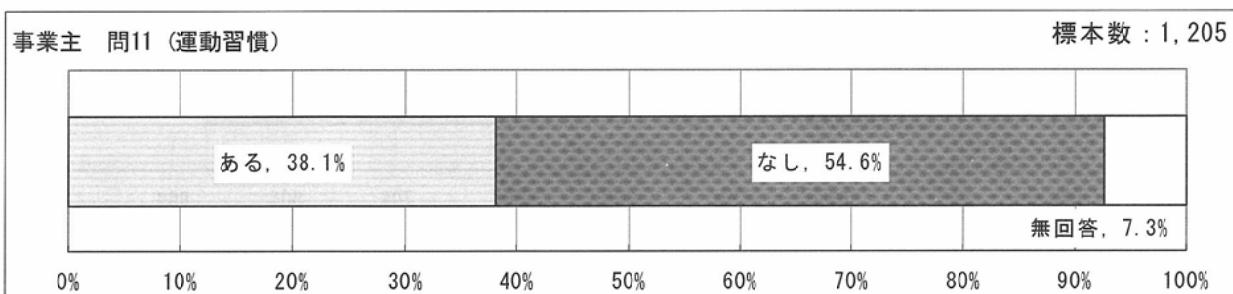
(16) あなたの健康管理及び生活習慣についておたずねします。運動習慣はありますか。

【問11】

事業主（①）、従業員（②）、住民（③）とも、「運動習慣がある」者は3割に留まった。例えば、従業員（②）では約3人に2人が「運動習慣がない」と回答し、他群より運動習慣がない傾向にあった。

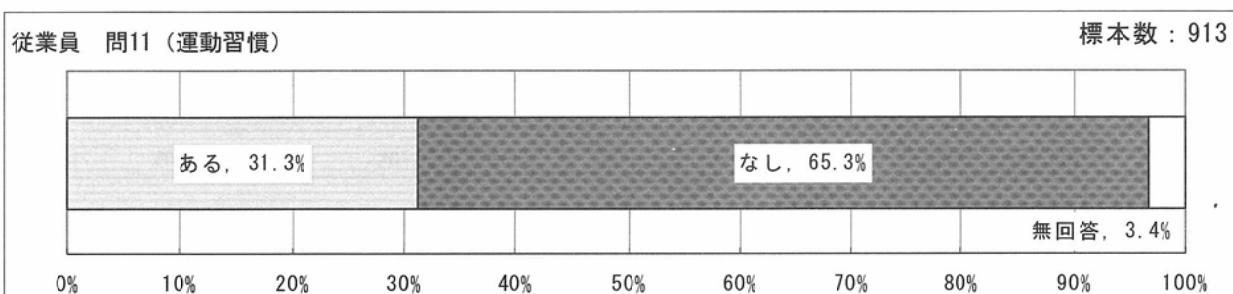
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、運動習慣があると回答した者が459名（38.1%）、運動習慣がないと回答した者が658名（54.6%）、無回答が88名（7.3%）であり、運動習慣がない事業主がやや多かった。



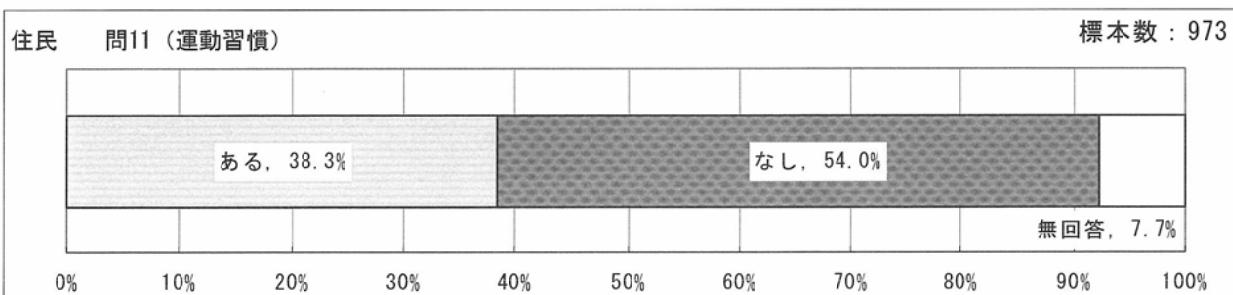
【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、運動習慣があると回答した者が286名（31.3%）、運動習慣がないと回答した者が596名（65.3%）、無回答が31名（3.4%）であり、運動習慣がない従業員が約3人のうち2人であった。



【③住民】

住民の全回答数973名のうち、運動習慣があると回答した者が373名（38.3%）、運動習慣がないと回答した者が525名（54.0%）、無回答が75名（7.7%）であり、運動習慣がない住民がやや多かった。

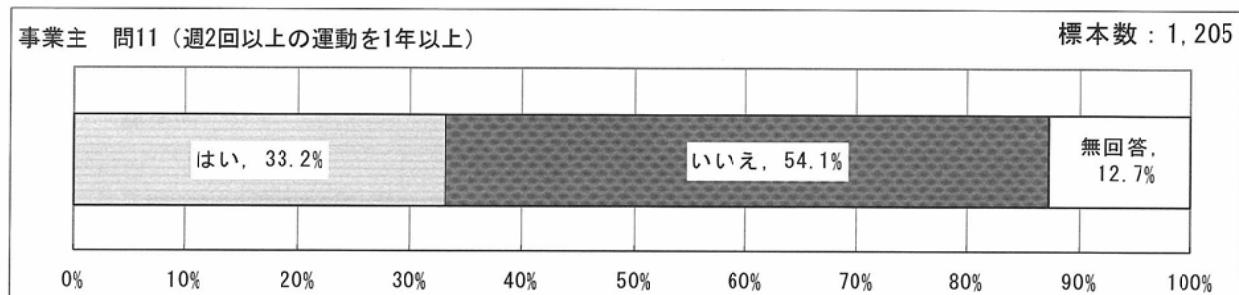


(17) 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している。【問11】

前述の回答と同様、事業主(①)、従業員(②)、住民(③)とも、1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上実施している者は3割程度に留まった。特に従業員(②)では、約4人に1人のみ、上記の運動習慣があると回答した。

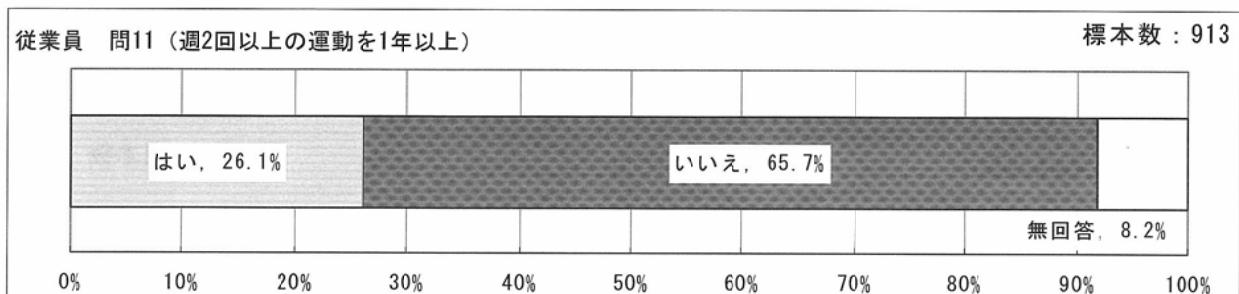
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上実施していると回答した者が400名(33.2%)であった。



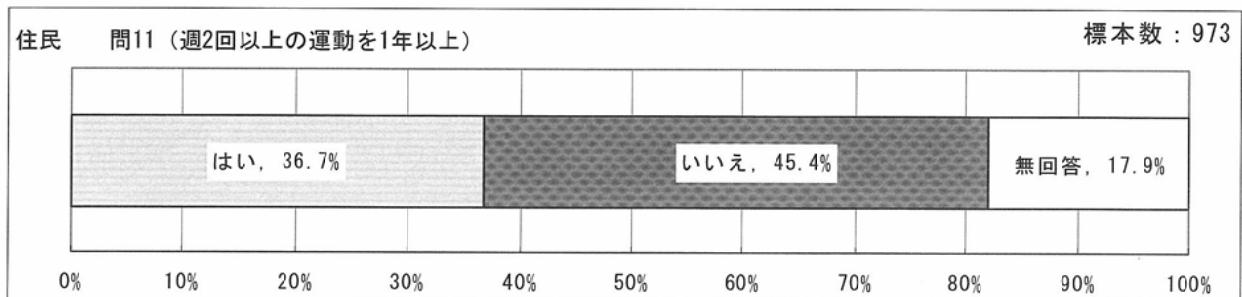
【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上実施していると回答した者が238名(26.1%)であり、同運動習慣のない者はその2.5倍いた。



【③住民】

住民の全回答数973名のうち、1回30分以上の運動を週2回以上、1年以上実施していると回答した者が357名(36.7%)であった。

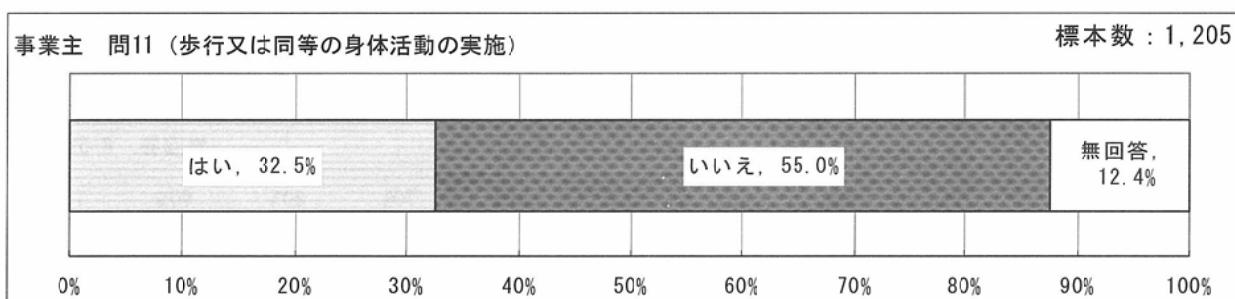


(18) 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している。【問11】

日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施する割合は、比較的には住民(③)群に多い傾向が見られた。一方、従業員(②)群においては3割弱と比較的少ない傾向にあった。

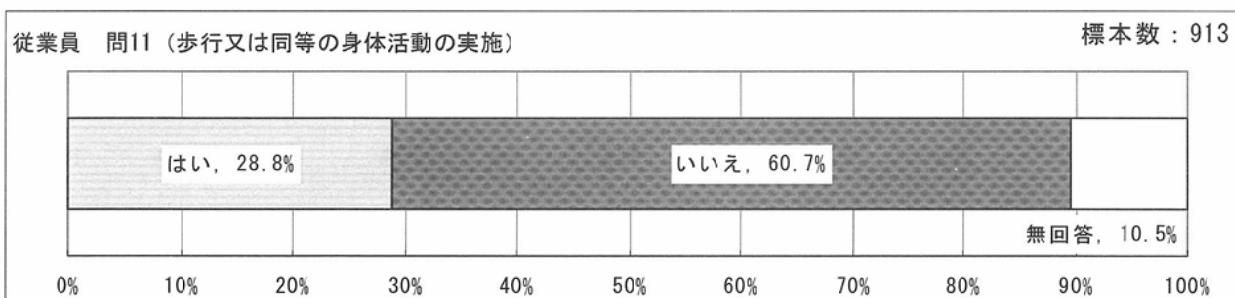
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していると回答した者が392名(32.5%)であり、同身体活動をしていないと回答した者(663名;55.0%)はその約1.5倍であった。



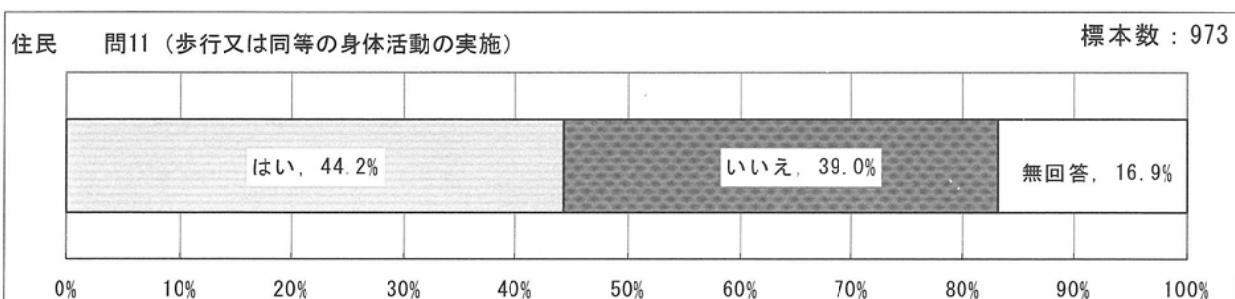
【②従業員】

従業員の全回答数913のうち、日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していると回答した者が263名(28.8%)であり、同身体活動をしていないと回答した者(554名;60.7%)はその約2倍であった。



【③住民】

住民の全回答数973のうち、日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していると回答した者が430名(44.2%)であり、同身体活動をしていないと回答した者(379名;36.0%)よりも若干多かった。



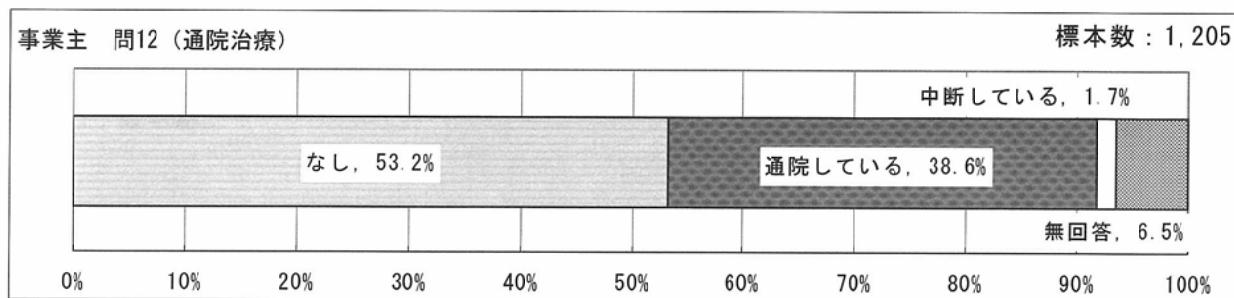
(19) あなたは、何らかの疾病で通院治療をしていますか。

【問12】

何らかの疾病で通院治療をしていると回答した割合は、多い順に住民（③；5割）、事業主（①；4割）、従業員（②；3割）であった。

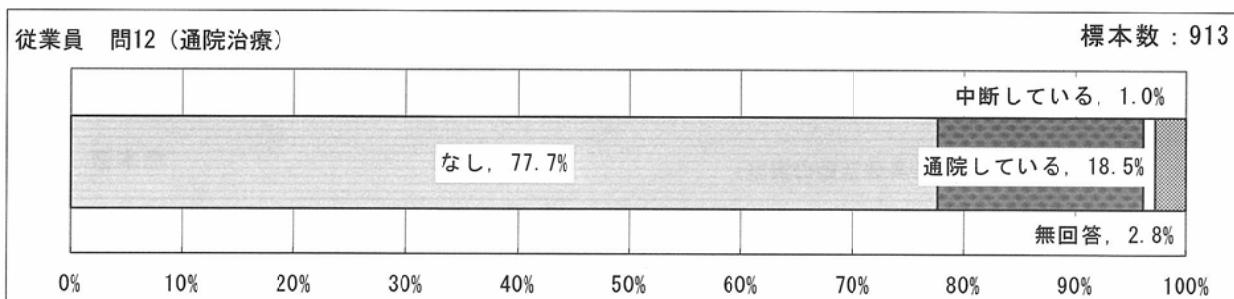
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、通院治療をしていると回答した者が465名（38.6%）であり、全体の4割弱を占めた。



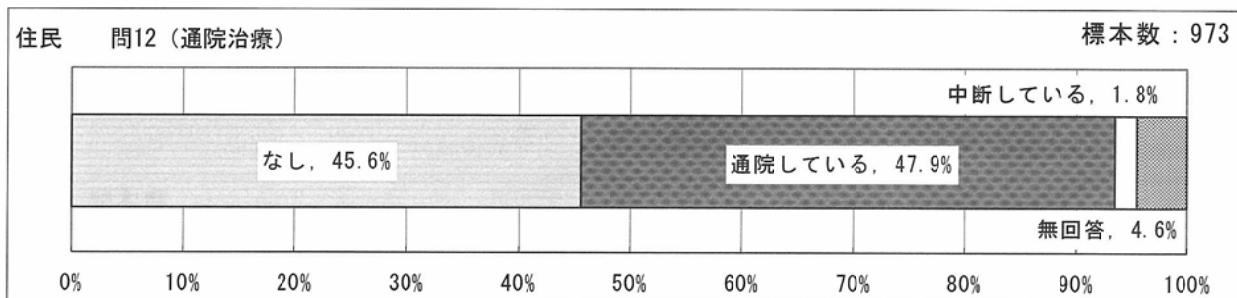
【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、通院治療をしていると回答した者が169名（18.5%）であり、全体の2割弱を占めた。



【③住民】

住民の全回答数973名のうち、通院治療をしていると回答した者が466名（47.9%）であり、全体の5割弱を占めた。



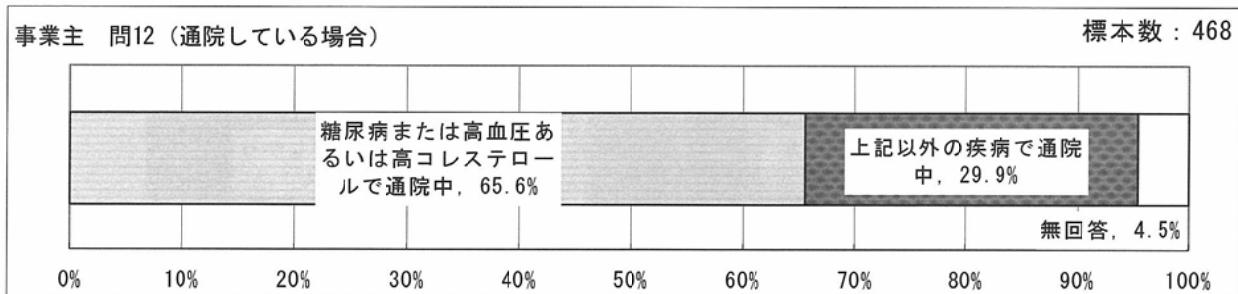
(20) 「通院している」場合

【問 12】

通院している者のうち、生活習慣病関連の症状（糖尿病、高血圧、高コレステロール）が理由と回答した割合は、多い順に事業主（①；7割弱）、住民（③；6割強）、従業員（②；5割）であった。

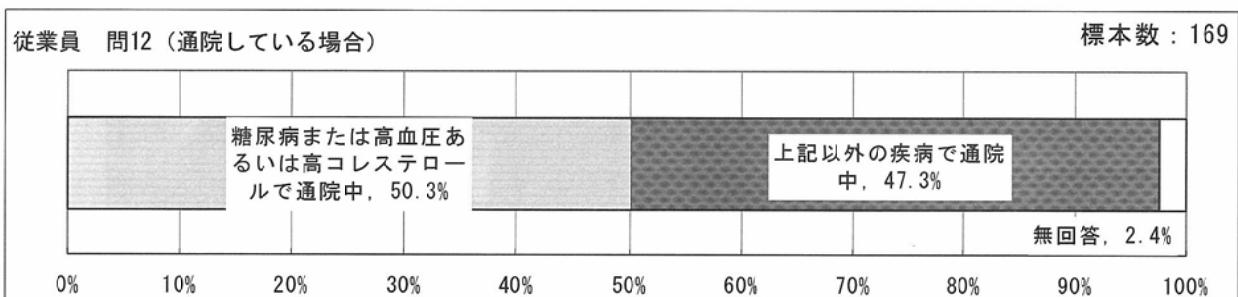
【①事業主】

事業主で通院していると回答した 468 名のうち、生活習慣病関連の症状（糖尿病、高血圧、高コレステロール）が理由である者は 305 名（65.6%）であった。



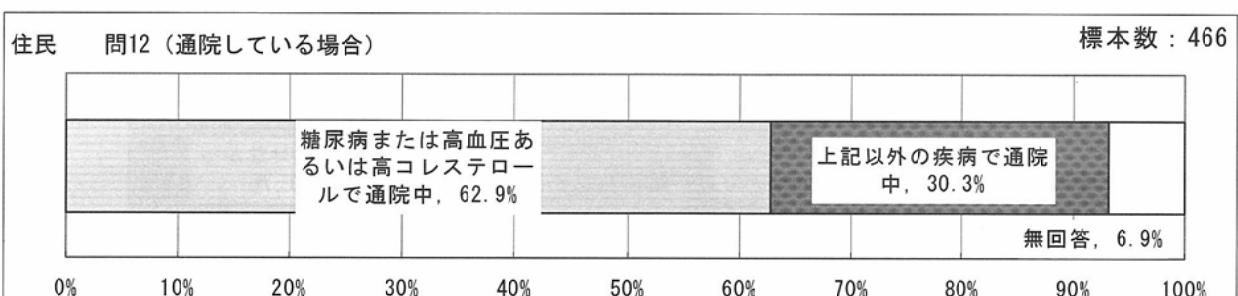
【②従業員】

従業員で通院していると回答した 169 名のうち、生活習慣病関連の症状（糖尿病、高血圧、高コレステロール）が理由である者は 85 名（50.3%）であった。



【③住民】

住民で通院していると回答した 466 名のうち、生活習慣病関連の症状（糖尿病、高血圧、高コレステロール）が理由である者は 293 名（62.9%）であった。

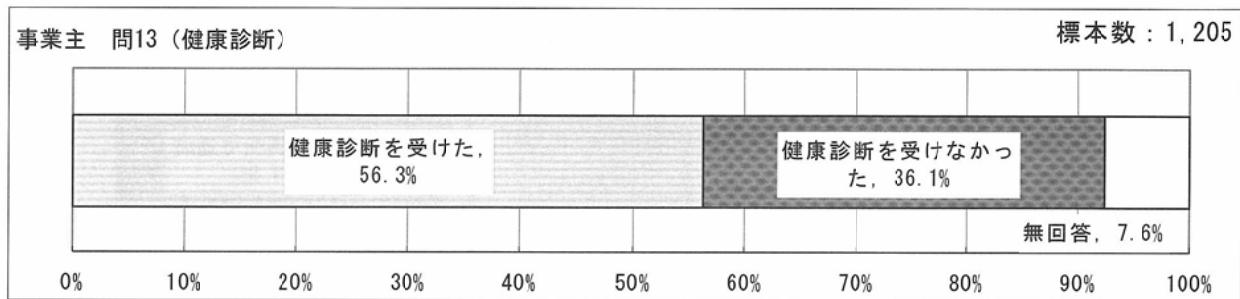


(21) あなたは、平成 20 年度（平成 20 年 4 月～21 年 3 月までの間）に健康診断を受けましたか。 【問 13】

平成 20 年度に健康診断を受けたと回答した割合は、多い順に住民（③；6 割）、事業主（①；6 割弱）、従業員（②；5 割）であった。

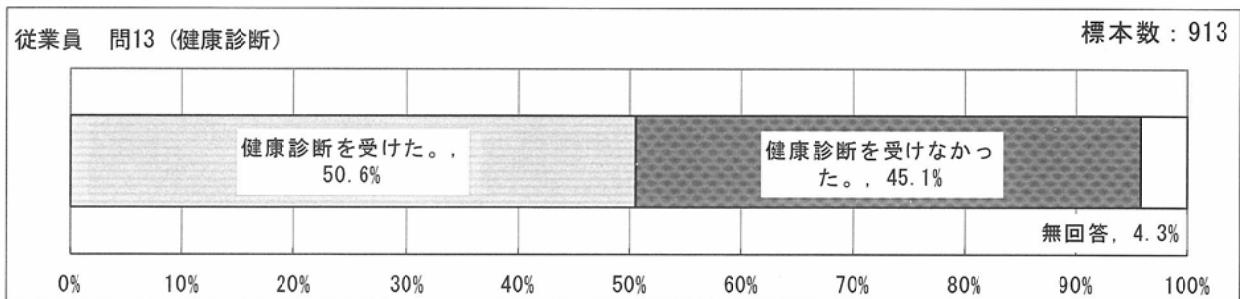
【①事業主】

事業主の全回答数 1,205 名のうち、平成 20 年度に健康診断を受けたと回答した者が 679 名（56.3%）であり、全体の 6 割弱を占めた。



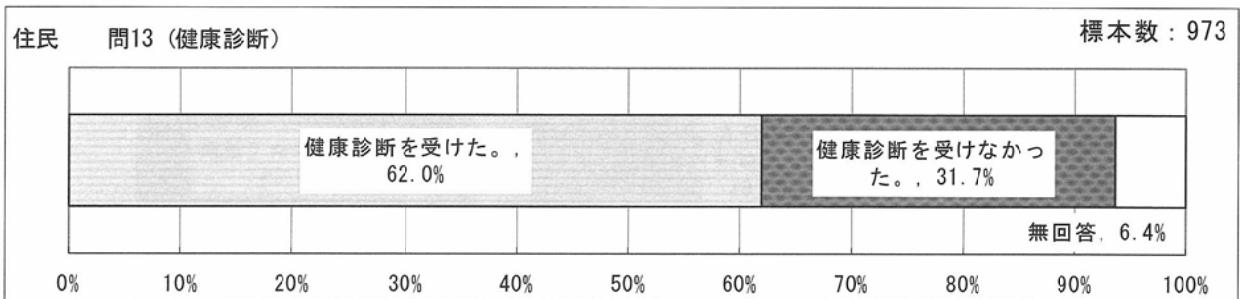
【②従業員】

従業員の全回答数 913 名のうち、平成 20 年度に健康診断を受けたと回答した者が 462 名（50.6%）であり、全体の 5 割を占めた。



【③住民】

住民の全回答数 973 名のうち、平成 20 年度に健康診断を受けたと回答した者が 603 名（62.0%）であり、全体の 6 割を占めた。



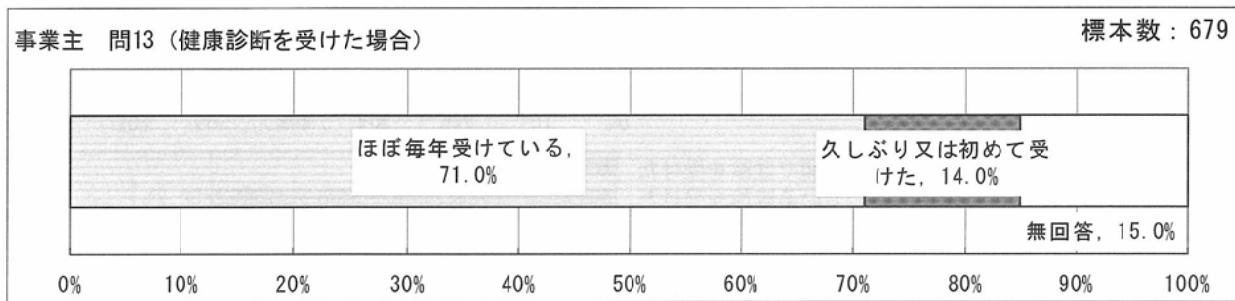
(22) 「健康診断を受けた」場合

【問 13】

健康診断を受けた者は、どの群でも 7 割が「ほぼ毎年受けている」常連者であり、15% 程度が平成 20 年度の健康診断で新たに（久しぶりに）受診した。

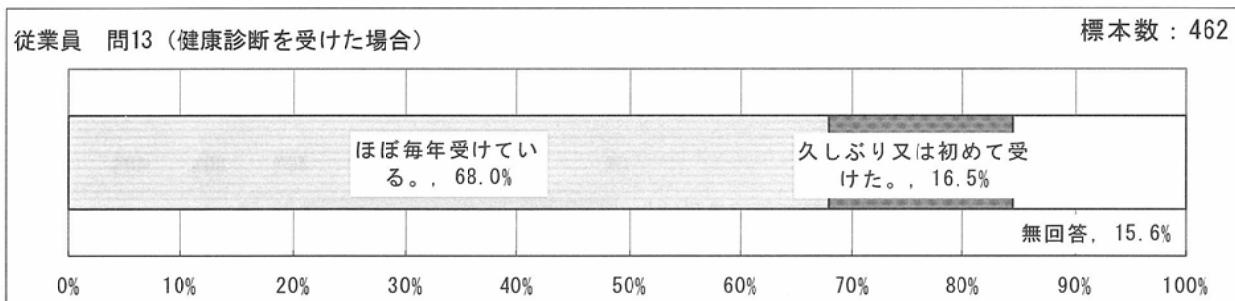
【①事業主】

事業主で「健康診断を受けた」と回答した 679 名のうち、ほぼ毎年受けているのは 482 名（71.0%）、久しぶり又は初めて受けたのは 95 名（14.0%）であった。



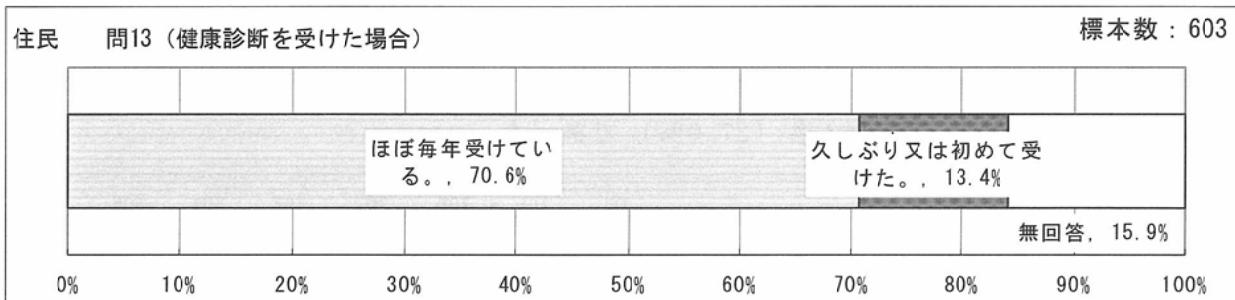
【②従業員】

従業員で「健康診断を受けた」と回答した 462 名のうち、ほぼ毎年受けているのは 314 名（68.0%）、久しぶり又は初めて受けたのは 76 名（16.5%）であった。



【③住民】

住民で「健康診断を受けた」と回答した 603 名のうち、ほぼ毎年受けているのは 426 名（70.6%）、久しぶり又は初めて受けたのは 81 名（13.4%）であった。

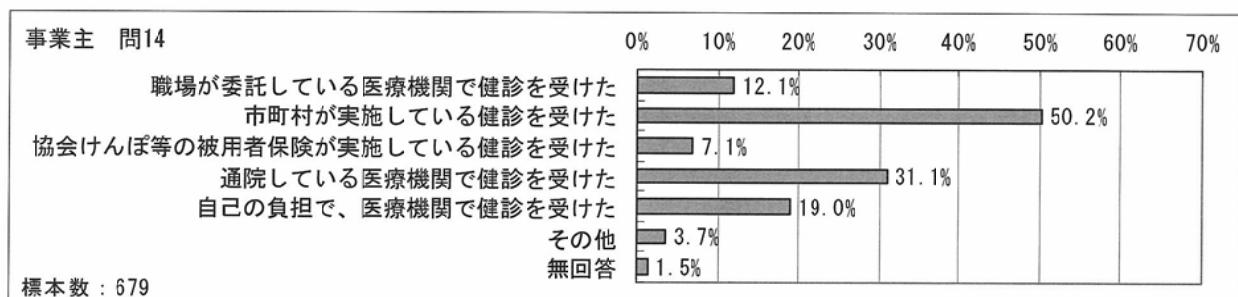


(23) あなたが平成 20 年度に受けた健康診断の種類をお答え下さい。(複数回答) 【問 14】

事業主（①）と住民（③）群がどちらも 5～6 割が「市町村が実施している健診」、3 割程度が「通院している医療機関の健診」と回答する傾向があった。一方、従業員（②）では、「職場が委託している医療機関で健診」を受けた者が 4 割程度と一番回答が多かった。

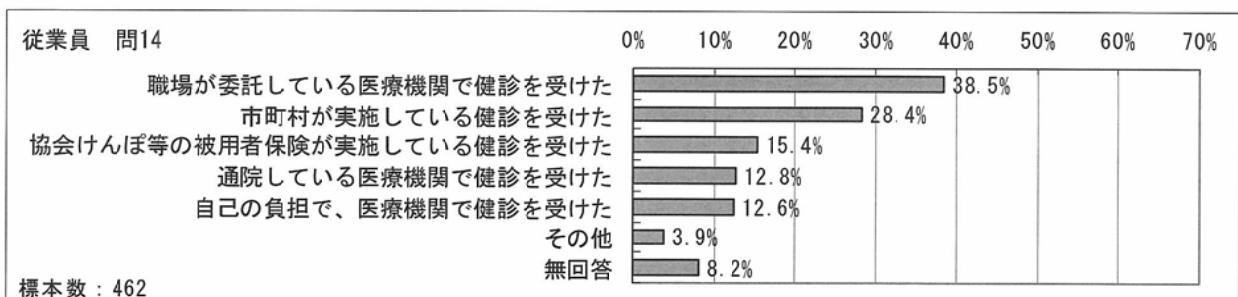
【①事業主】

事業主で「平成 20 年度に健康診断を受けた」と回答した 679 名のうち、多い回答の割合は順に「市町村が実施している健診を受けた」が 341 名（50.2%）、「通院している医療機関で健診を受けた」が 211 名（31.1%）であった。



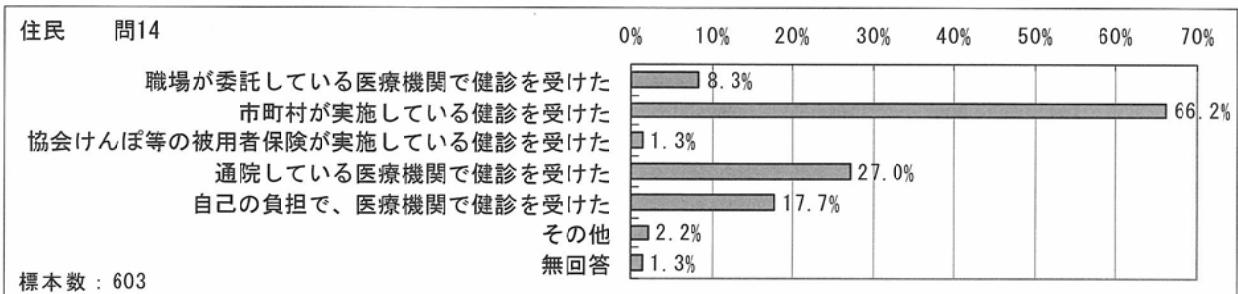
【②従業員】

従業員で「平成 20 年度に健康診断を受けた」と回答した 462 名のうち、多い回答の割合は順に「職場が委託している医療機関で健診を受けた」が 178 名（38.5%）、「市町村が実施している健診を受けた」が 131 名（28.4%）であった。



【③住民】

住民で「平成 20 年度に健康診断を受けた」と回答した 603 名のうち、多い回答の割合は順に「市町村が実施している健診を受けた」が 399 名（66.2%）、「通院している医療機関で健診を受けた」が 163 名（27.0%）であった。



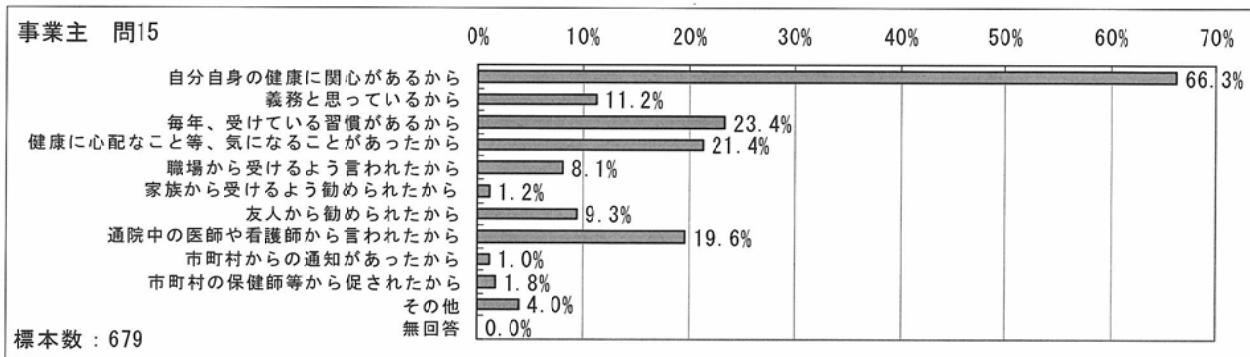
(24) あなたが平成 20 年度に健診を受けた主な理由は何ですか。(複数回答)

【問 15】

いずれも「自分自身の健康に関心があるから」が最も多かった。

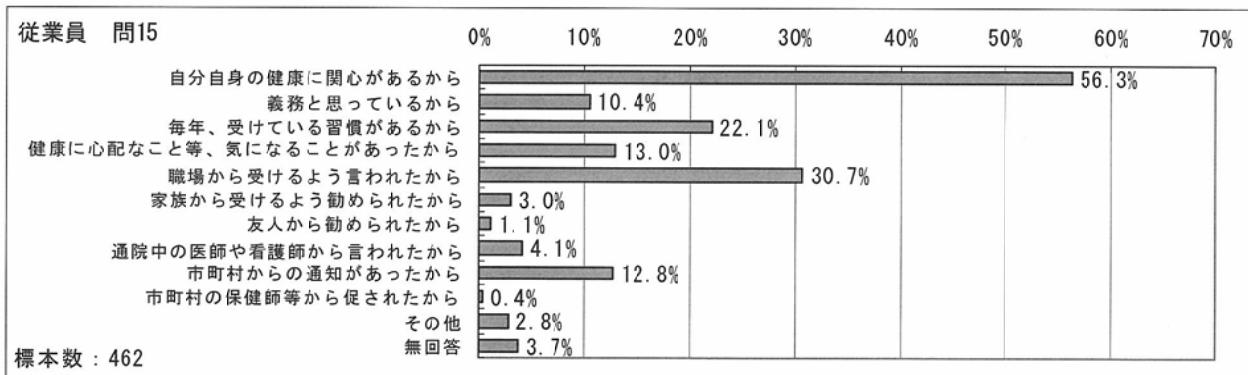
【①事業主】

事業主で「平成 20 年度に健康診断を受けた」と回答した 679 名のうち、「自分自身の健康に関心があるから」が 450 名 (66.3%) と一番多い回答であり、その他「毎年受けているから」(159 名 ; 23.4%)、「健康に心配なこと等あったから」(145 名 ; 21.4%)、「通院中の医師や看護師から言われたから」(133 名、19.6%) であった。



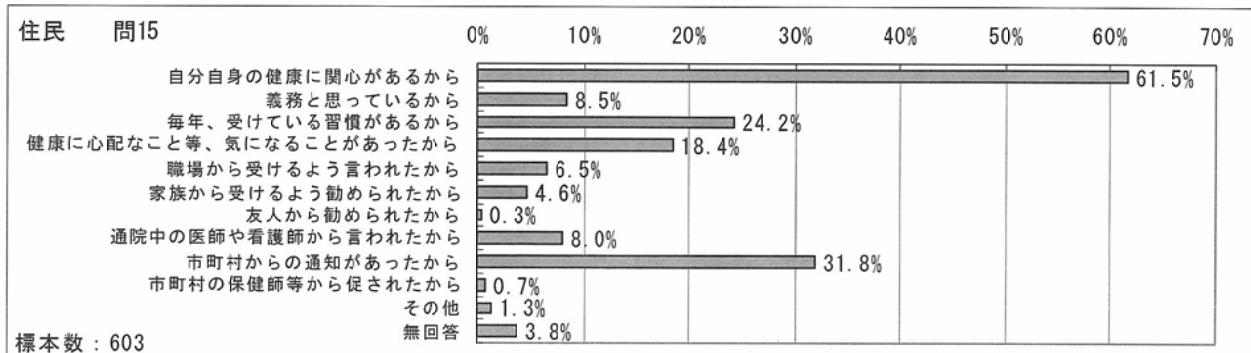
【②従業員】

従業員で「平成 20 年度に健康診断を受けた」と回答した 462 名のうち、「自分自身の健康に関心があるから」が 260 名 (56.3%) と一番多い回答であり、次に回答が多かったのは「職場から受けるよう言われたから」(142 名 ; 30.7%) であった。



【③住民】

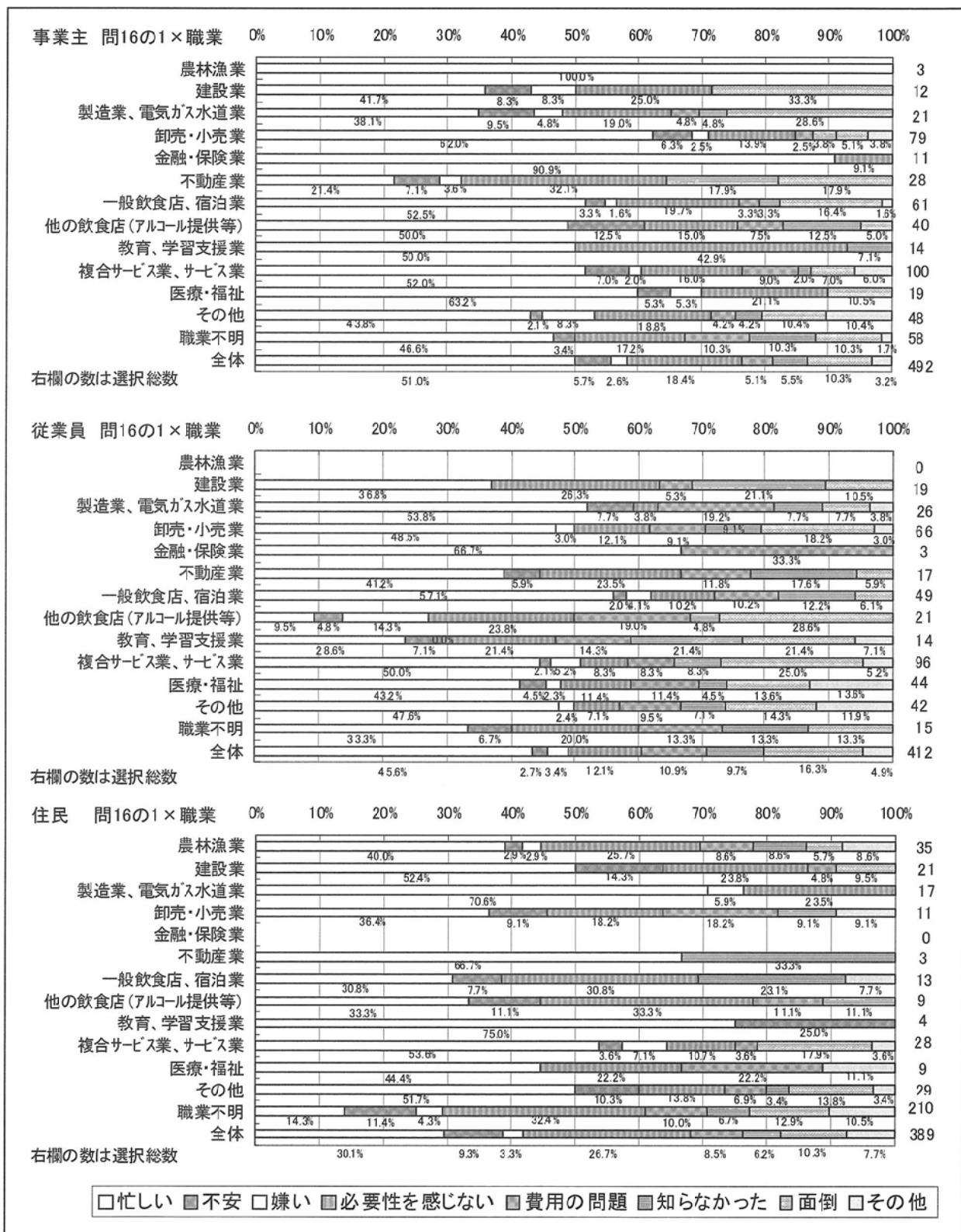
住民で「平成 20 年度に健康診断を受けた」と回答した 603 名のうち、「自分自身の健康に関心があるから」が 371 名 (61.5%) と一番多い回答であり、「市町村の通知があったから」(192 名、31.8%) は 2 番目に多い回答であった。



(25-1) 平成 20 年度に健診を受けなかった最大の理由 (1. 職業別)

【問 16】

健診を受けなかった事業主、従業員、住民とも「忙しい」が最大の未受診理由であった（順に 51.0、45.6、30.1%）。次に割合が多かったのは、事業主と住民では健診に「必要性を感じない」のが理由であるのに対し（18.4、26.7%）、従業員では健診を「面倒」と感じる（16.3%）、であった。職業別では、事業主で不動産業（不必要）、従業員でアルコール提供飲食店（不必要、費用がかかる）、住民で一般飲食業・宿泊業（不必要、知らなかつた）等から特徴的な「健診未受診理由」が挙げられた。



【①事業主】

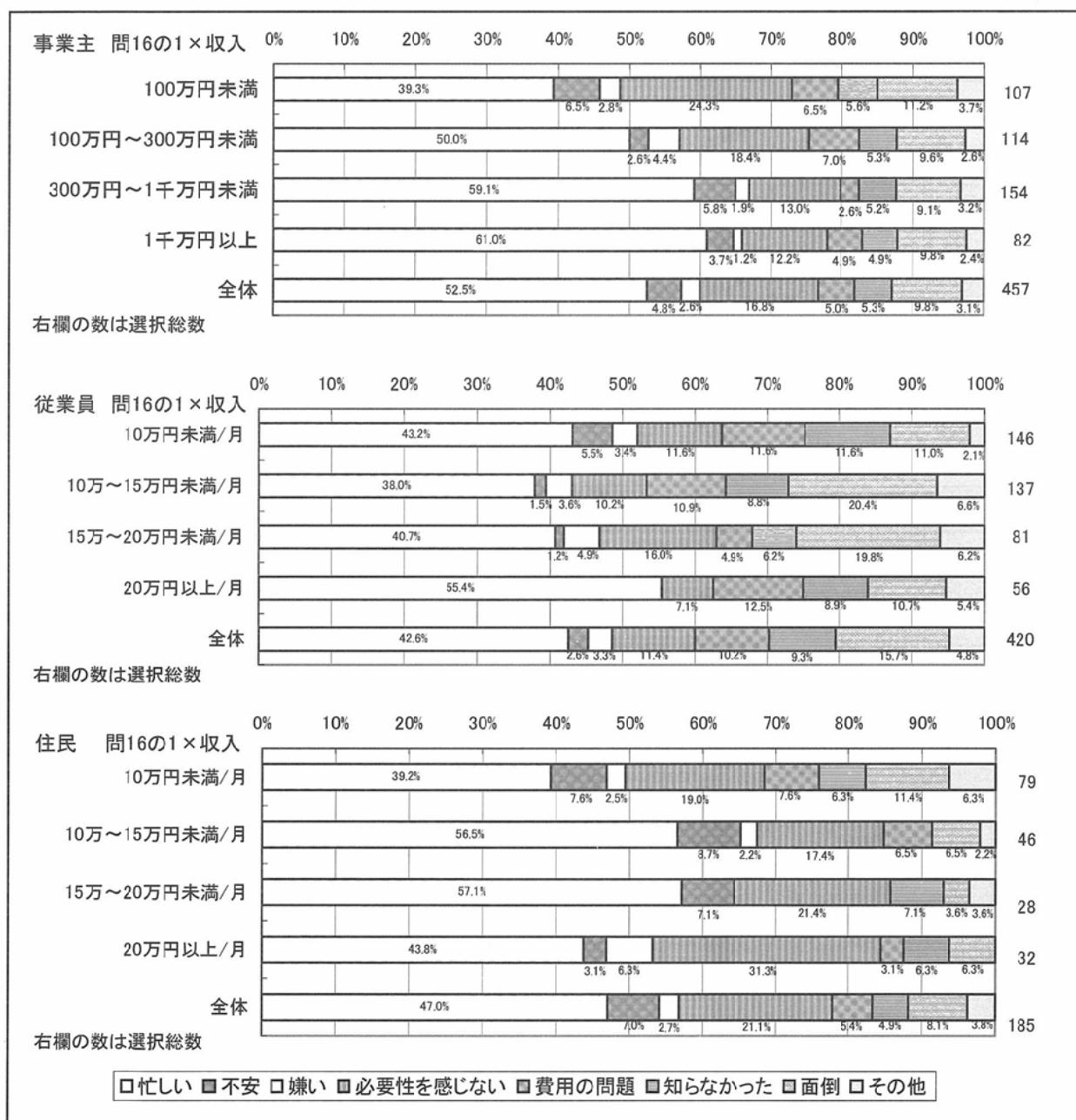
事業主の年収が高くなるに従い「忙しい」ことを最大の理由に健診を受けない傾向にあった。一方、年収が低くなるに従い「必要性を感じない」と回答する傾向があった。

【②従業員】

従業員の月収が 20 万円以上の回答者に「忙しい」という理由が比較的多い傾向にあった（5割強）。また①、③に比して「面倒」を理由に健診を受けなかったと回答する傾向があった（15.7%、他群の約 2 倍）。

【③住民】

事業主とは逆に、住民の場合、月収が高くなるに従い「必要性を感じない」と回答する傾向があった。また月収 20 万円以上に健診は「嫌い」（6.3%、他の約 3 倍）、月収 10 万円未満で「面倒」（11.4%）と回答する傾向があった。



【①事業主】

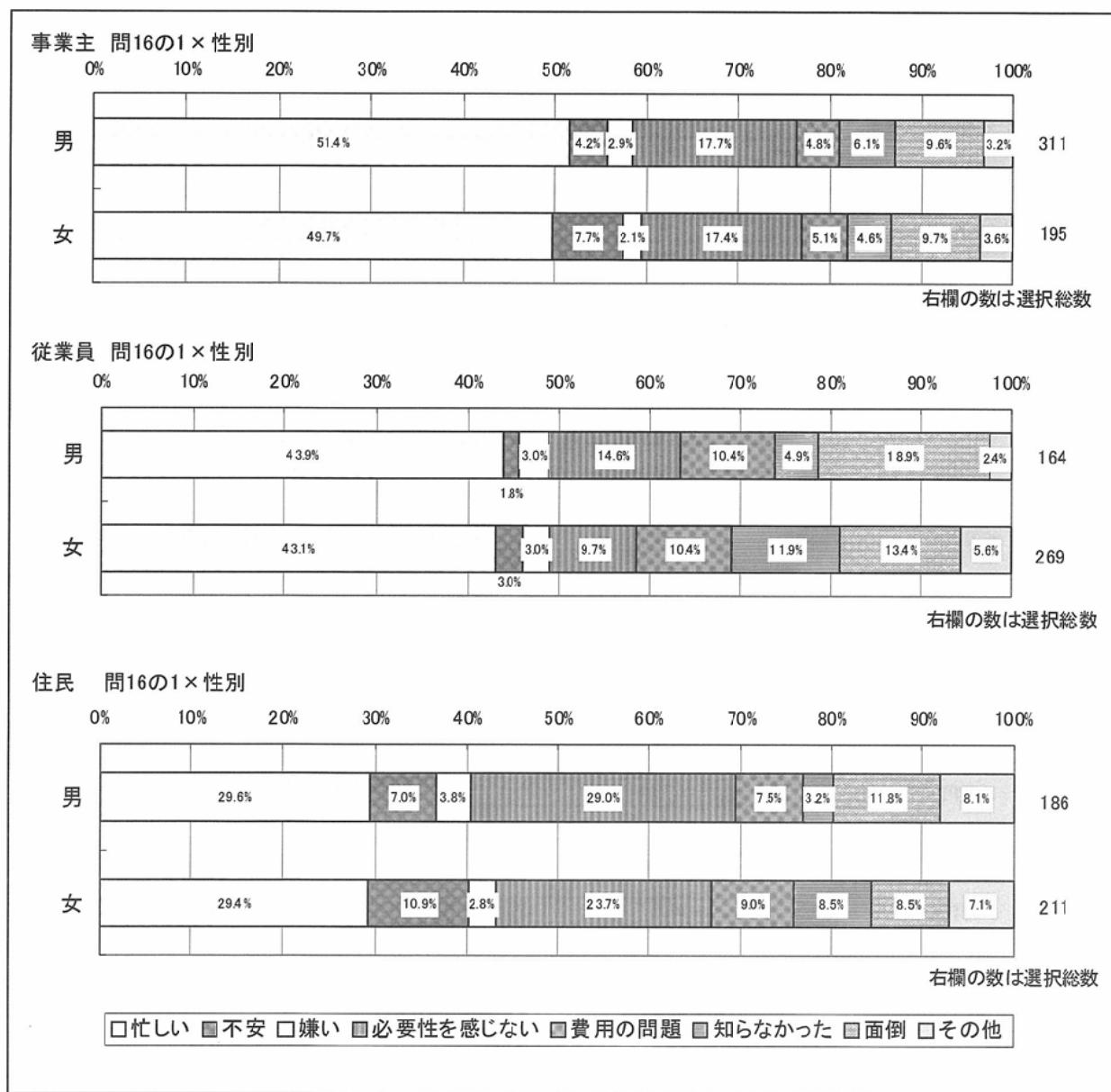
健診を受けなかった最大の理由として、女性事業主は、男性事業主に比べ「不安」(本当に病気だったら怖い、検査結果を聞くのが怖い)との理由で健診を受けない傾向があった(前者 7.7%、後者 4.2%)。又男性事業主は健診があることを「知らなかった」ため、受けなかった者が 6.1%いた(女性は 4.6%)。

【②従業員】

健診を受けなかった最大の理由として、男性従業員の方が「(健診の) 必要性を感じていない」「(健診を) 面倒」と感じる傾向があり(14.6%、18.9%)、一方、女性従業員では「(健診日を) つい忘れてしまった」との回答が多い傾向にあった(11.9%)。

【③住民】

①、②に比して住民は男女とも「(健診の) 必要性を感じていない」という理由で健診を受けない傾向があった(「忙しい」という理由とほぼ同割合)。また女性の住民は「不安」(本当に病気だったら怖い、検査結果を聞くのが怖い)との理由で健診を受けない傾向が男性より強かった。



【①事業主】

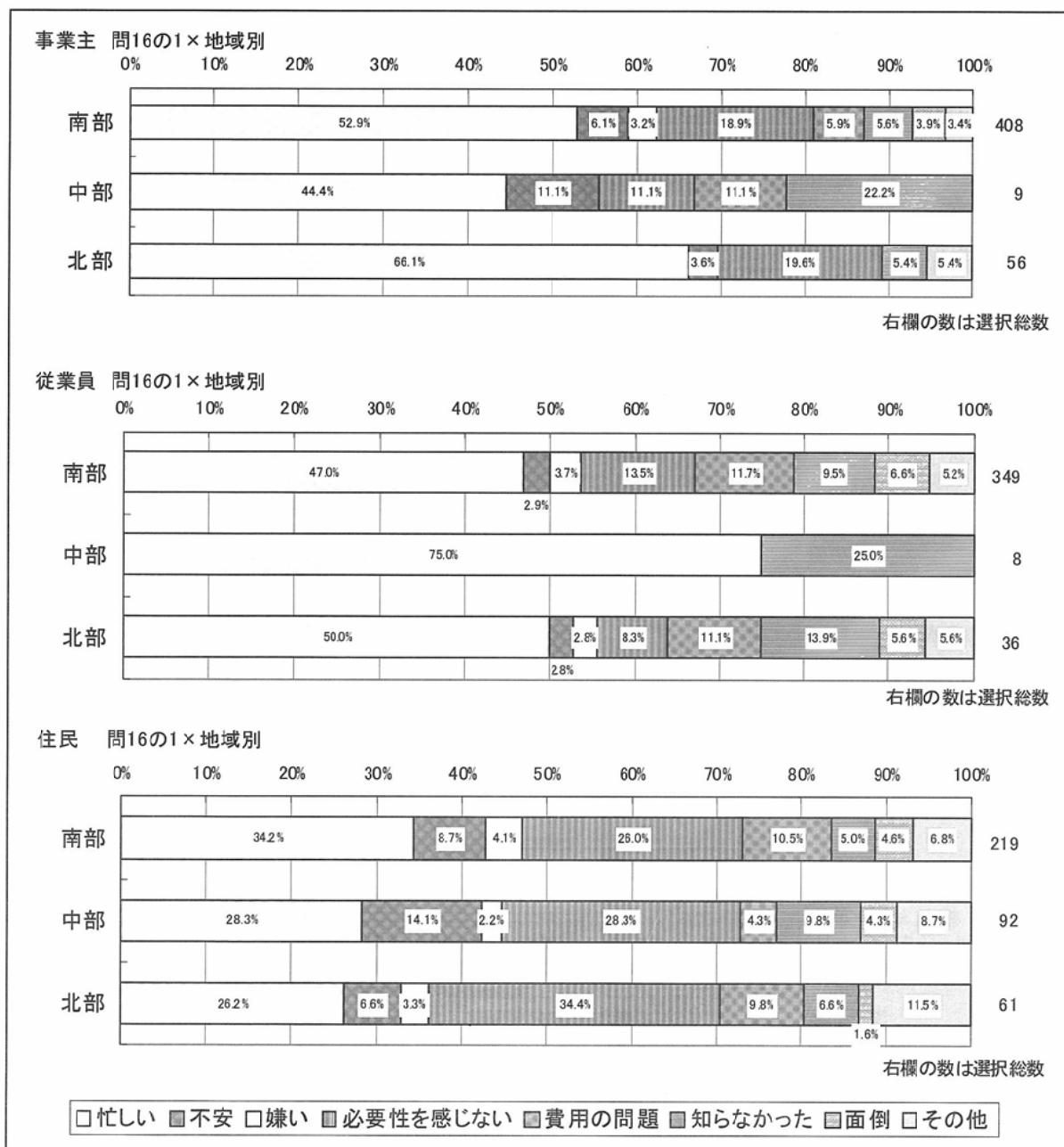
どの地域でも健診を受けなかった割合の高い理由は「忙しい」であるが、特に北部で 66.1% の事業主が回答した。その他、中部では「(健診日を) 知らなかつた」という回答が目立ち、(2 割、但し標本数少)、南部・北部では 2 割弱が「(健診に) 必要性を感じない」との回答が目立った。

【②従業員】

どの地域でも健診を受けなかった割合の高い理由は「忙しい」(5~7.5 割) であり、その他、中部では「知らなかつた」という回答が目立つた(2.5 割) ※但し標本数少。

【③住民】

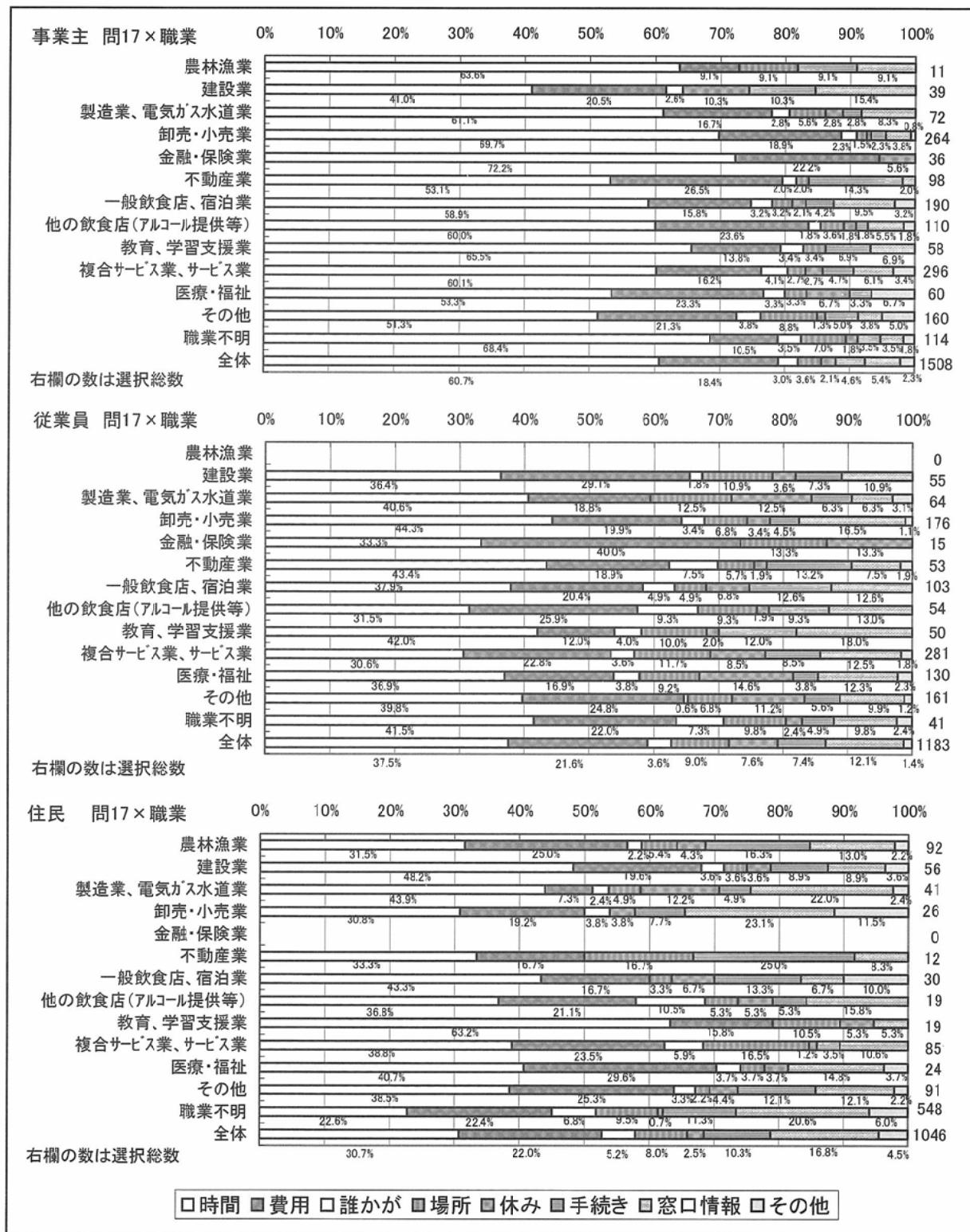
どの地域でも健診を受けなかった最大の理由に「忙しい」に匹敵する割合で「必要性を感じない」から(健康に自信がある、病気の兆候が出たら医療機関に行けばいいと思っている等)が多かった。特に北部の住民の 3.5 割が「(健診の) 必要性なし」と感じていた。



(26-1) 健診に行こうと思う条件(1.職業別) ※2つまで複数回答

【問17】

健診に行こうと思う条件として、事業主が「時間」の問題が解決すれば行く（健診時間で長時間待たない、休みの日に市町村で）との回答が6割であるのに対して、従業員と住民は「健診費用（が安ければ行く）」との回答が2割と目立った。職業別では、建設業の事業主が「窓口情報」の提供、「手続き」の簡略化を求める傾向があり、金融・保険業の従業員では、4割が「健診費用が安ければ行く」と回答する傾向があり、住民のうち卸売・小売業で「窓口情報」の提供（23.1%）、不動産業で「手続き」の簡略化が他職業と比して、望まれる傾向にあった。



【①事業主】

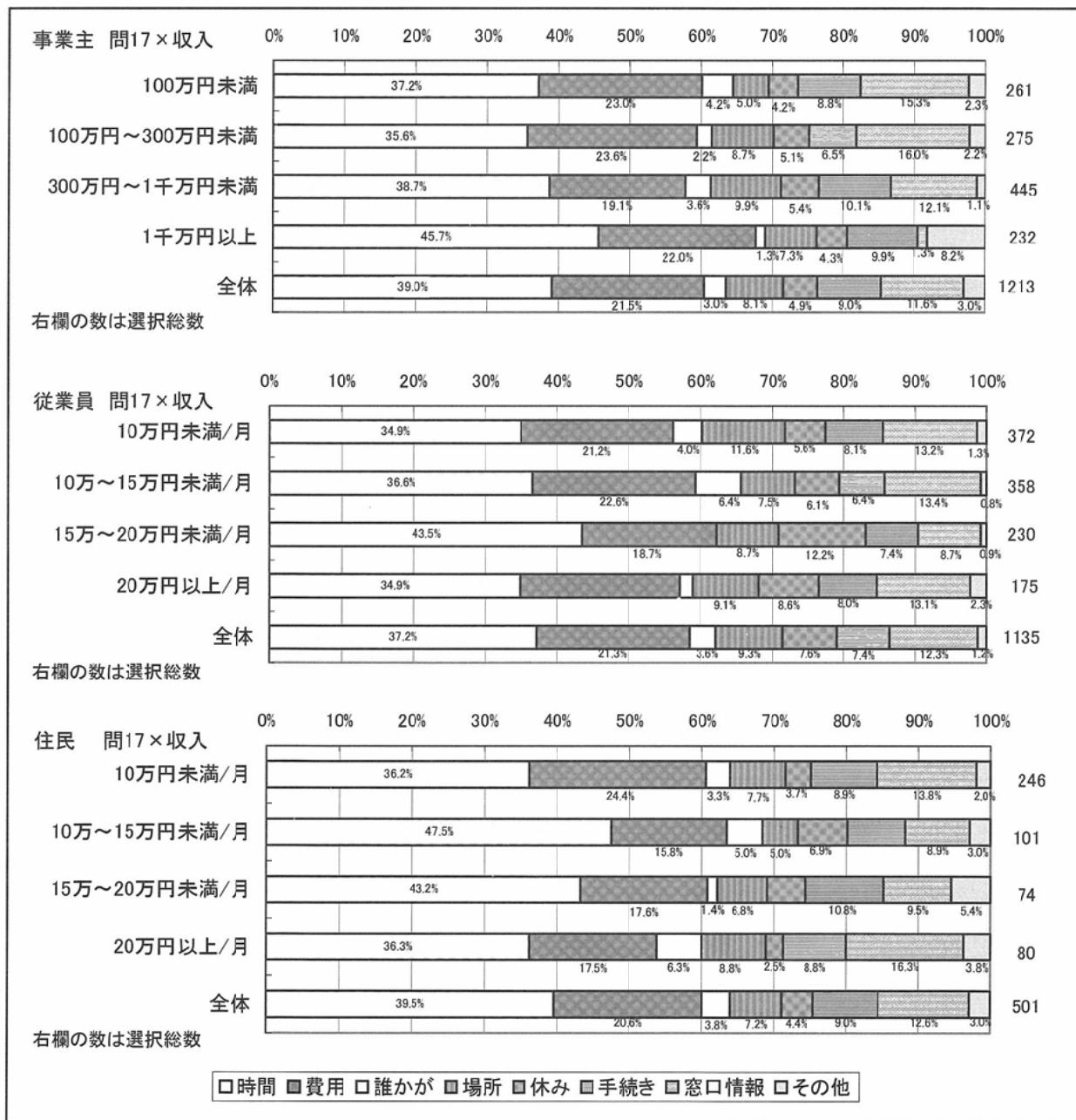
どの収入群でも、4割程度の事業主が時間の融通がきけば健診に行こうと思うと回答、また20%程度が「健診費用が安ければ行く」と思うと回答する傾向があった。

【②従業員】

①と同様、どの収入群でも、4割程度の従業員が時間の融通がきけば健診に行こうと思うと回答、また2割程度が「健診費用が安ければ行く」と思うと回答する傾向があった。その他、「休み」が取りやすければ健診に行こうと思うとの回答が、月収15万円以上の従業員に比較的多い回答割合が見られた(1割程度)。

【③住民】

①、②と同様、どの収入群でも、4割程度の事業主が時間の融通がきけば健診に行こうと思うと回答、また2割程度が「健診費用が安ければ行く」と思うと回答する傾向があった。



【①事業主】

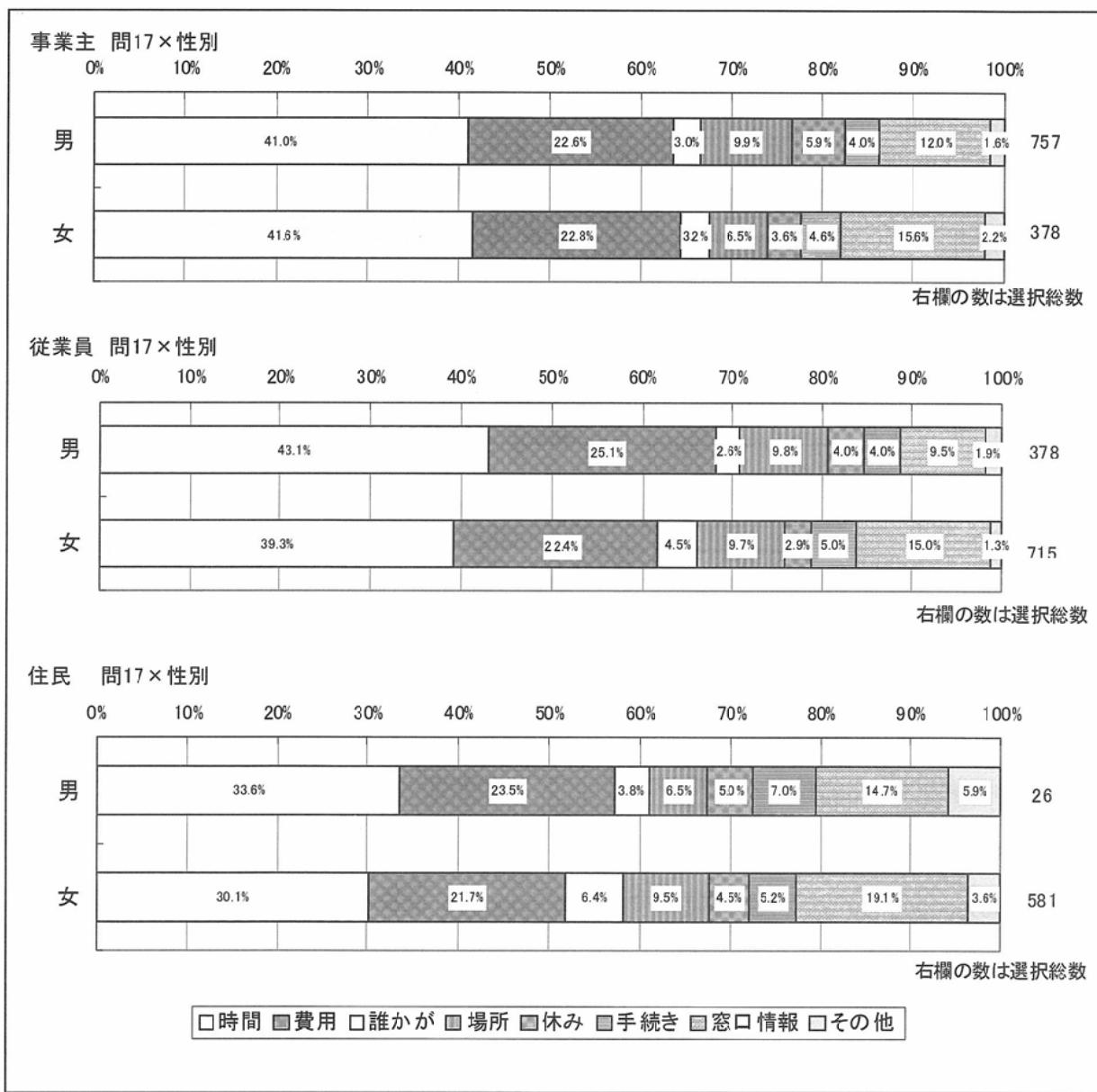
事業主の「健診に行こうと思う条件」では、性別による特徴として、男性のほうが女性より「場所」（職場や家の近くでの健診）や「（仕事の）休み」がとれれば健診に行こうと思う傾向がややみられた（前者は6.5%（女性）に対して9.9%（男性）、後者は3.6%に対して5.9%）。

【②従業員】

従業員の「健診に行こうと思う条件」では、性別による特徴として、女性のほうが男性より「誰か」（一緒に健診に行く）や「窓口情報」（健診日や内容など気軽に相談）があれば健診に行こうと思う傾向がややみられた（前者は2.6%に対して4.5%、後者は9.5%に対して15.0%）。

【③住民】

住民の「健診に行こうと思う条件」では、性別による特徴として、両性とも「窓口情報」（健診日や内容、健診結果を気軽に相談）があれば健診に行こうと思う傾向が①、②よりみられた（男性が14.7%、女性が19.1%）。



【①事業主】

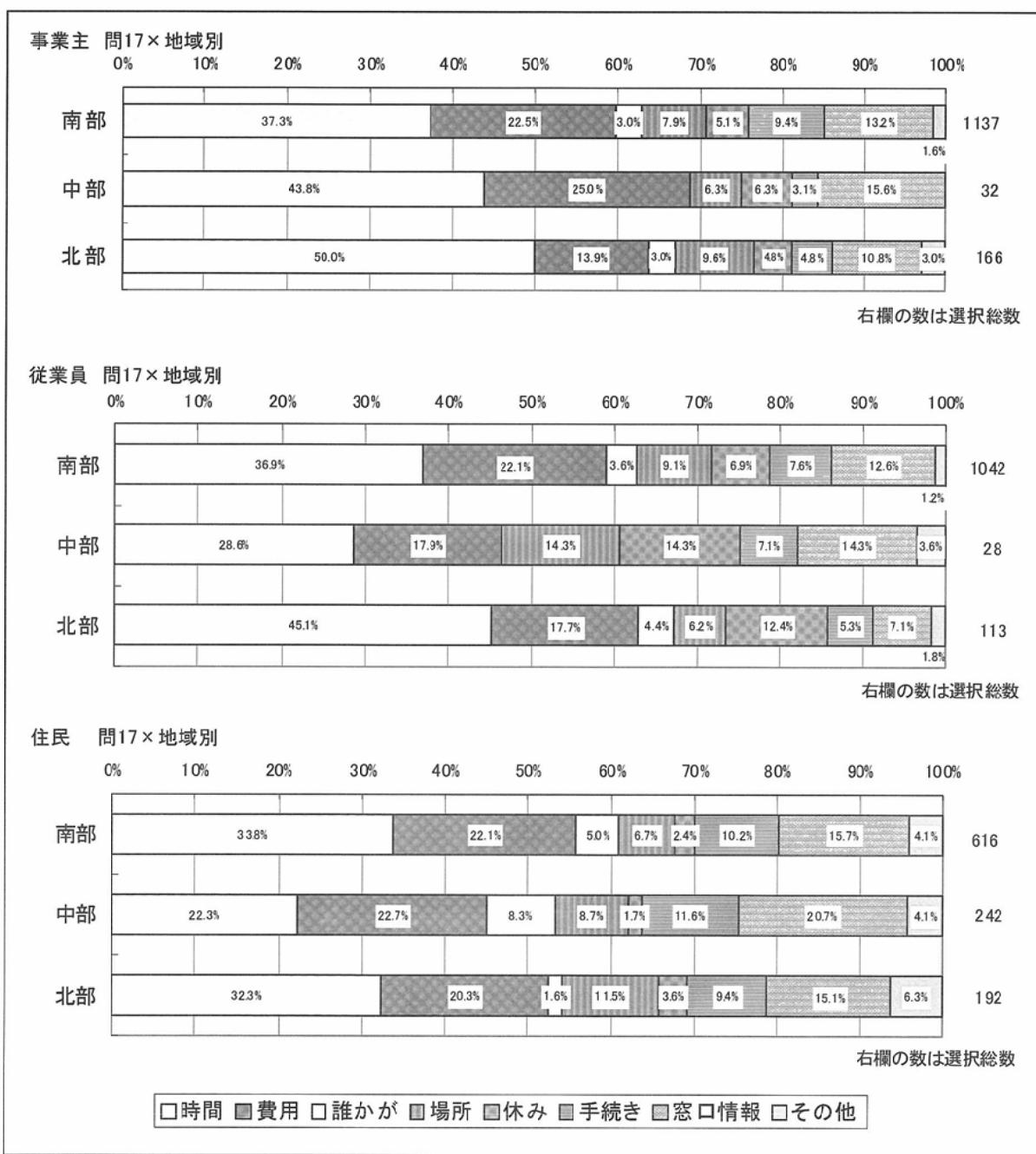
北部の事業主は、休みの日に市町村で健診に行けたら、など「時間」の面で改善を望む傾向が強かった。また「健診費用が安ければいく」との回答は中・南部の事業者に比較的多い回答であった。

【②従業員】

中部の従業員は他と比して「場所」(職場や家の近くでの健診) や「窓口情報」(健診日や内容などの相談) があれば行こうと思う傾向があり、中・北部の従業員は、「(仕事の) 休み」がとれたら健診に行くと考える傾向が南部に比べ比較的多かった。

【③住民】

どの地域でも「健診費用が安ければ行く」と回答する住民が「時間」的問題の解決と同程度に多かった。また中部の住民は、「窓口情報」(健診日や内容などの相談) があれば行こうと思う傾向が他地域よりあった。



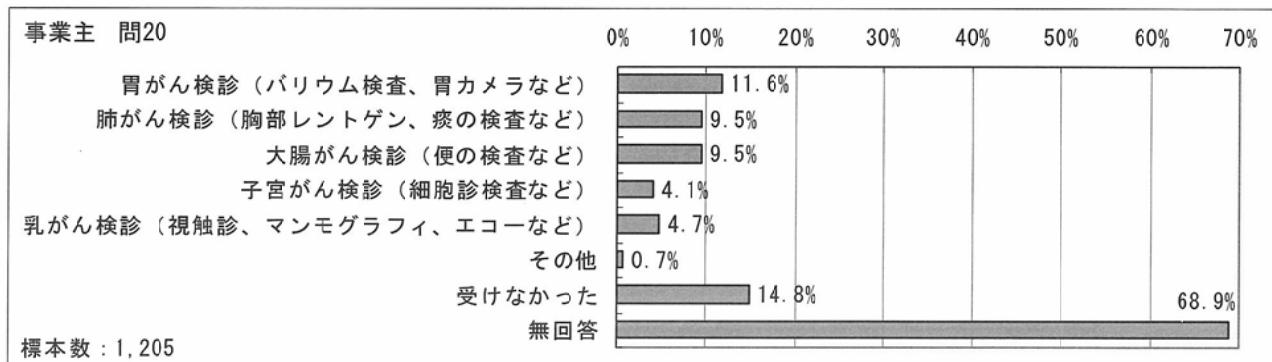
(27) あなたは、平成20年度に「がん検診」を受けましたか。(複数回答)

【事業主の問20、従業員・住民の問18】

「がん検診」については、受診率が高い順に住民(③)、従業員(②)、事業主(①)の順であった。しかし、どの群でもがん検診を受けなかつた者は4~7割いた。

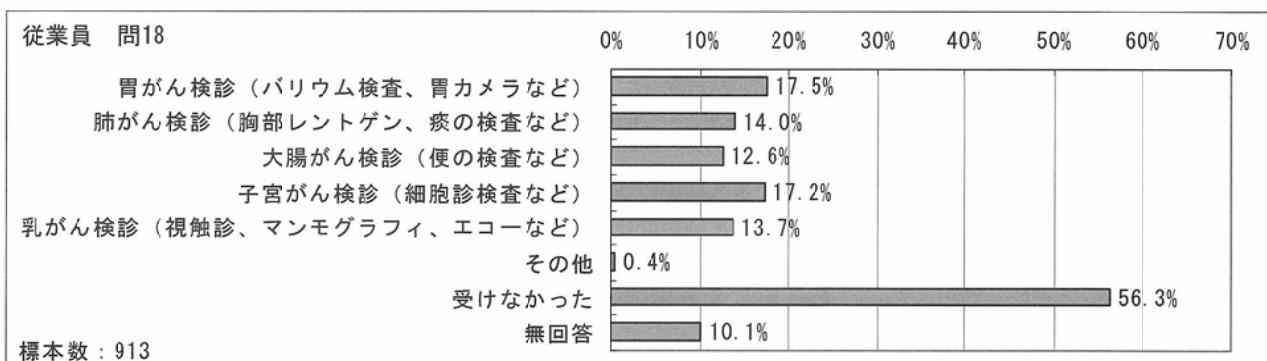
【①事業主】

事業主の全回答数1,205名のうち、胃がん、肺がん、大腸がん検診を受けた者はそれぞれ10%程度、受けなかつた者が14.8%であり、無回答が68.9%と多かつた。



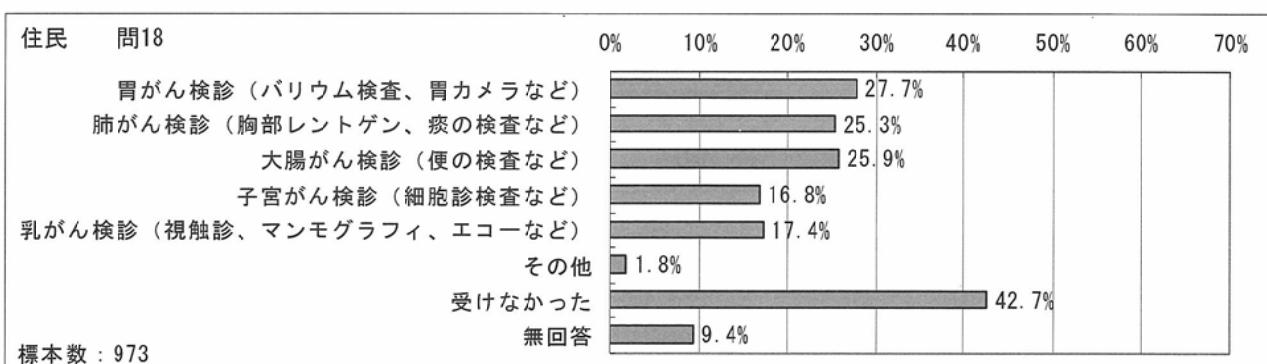
【②従業員】

従業員の全回答数913名のうち、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん検診を受けた者はそれぞれ15%程度いたが、受けなかつた者が56.3%と多かつた。



【③住民】

住民の全回答数973名のうち、胃がん、肺がん、大腸がん検診を受けた者はそれぞれ25%程度、子宮がん、乳がん検診が17%程度、受けなかつた者が42.7%であった。

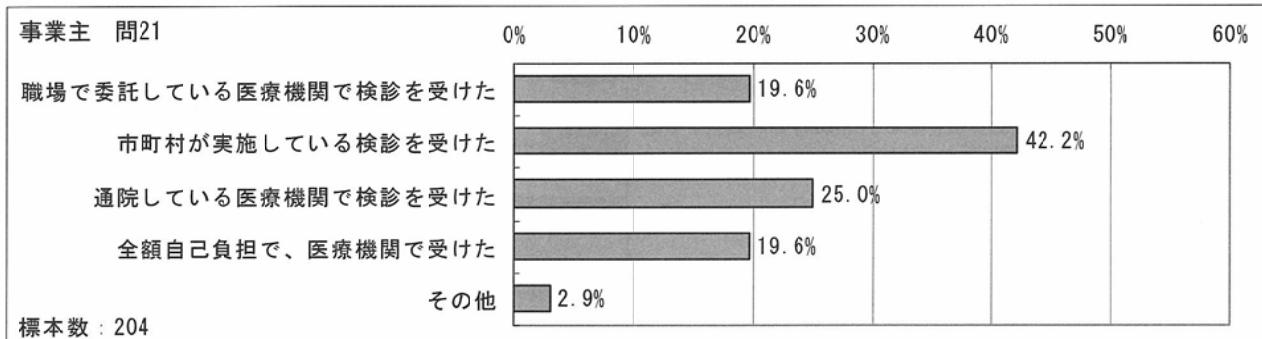


(28) あなたが受けた「がん検診」の受診方法についてお答え下さい。(複数回答)
 【事業主の問 21、従業員・住民の問 19】

「がん検診」を受けた者は、事業主、従業員、住民いずれも「市町村が実施している健診を受けた」と回答する割合が多かった。また「全額自己負担」と回答した者は、いずれも2割弱いた。

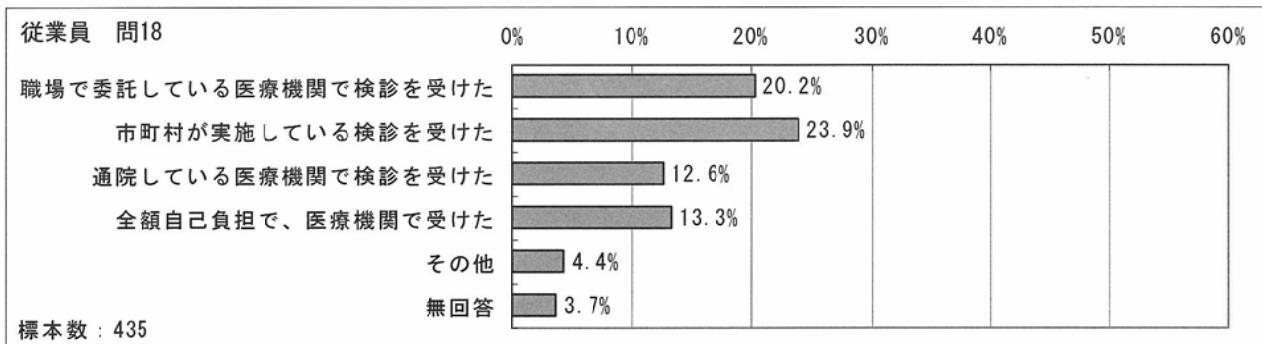
【①事業主】

がん検診を受けた事業主 204 名のうち、「市町村が実施している検診を受けた」者が 86 名 (42.2%)、と一番多く、次に「通院先で」が 51 名 (25%)、であった。



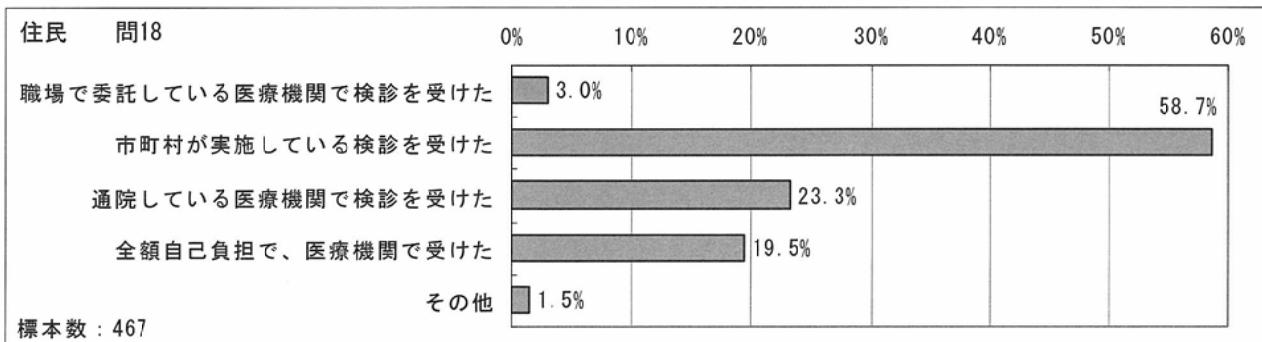
【②従業員】

がん検診を受けた従業員 435 名のうち、「市町村が実施している検診を受けた」者が 104 名 (23.9%)、と一番多く、次に「職場で委託している医療機関で健診を受けた」者が 88 名 (20.2%) であった。



【③住民】

がん検診を受けた住民 467 名のうち、「市町村が実施している検診を受けた」者が 274 名 (58.7) と一番多かった。

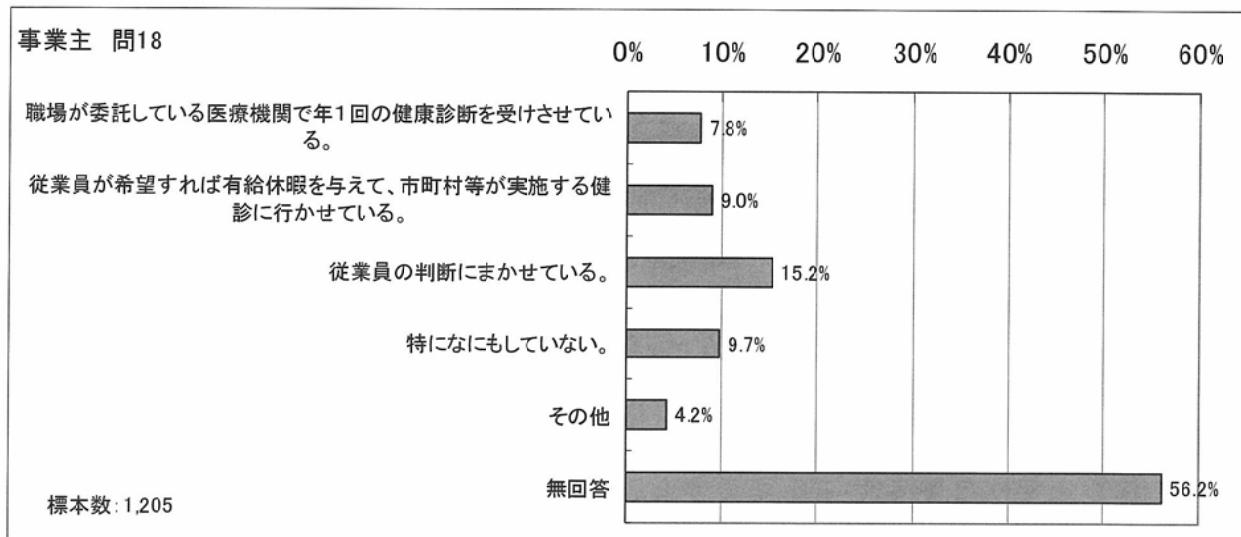


(29) 従業員が健康診断を受ける時に、何らかの配慮をしていますか。（複数回答）

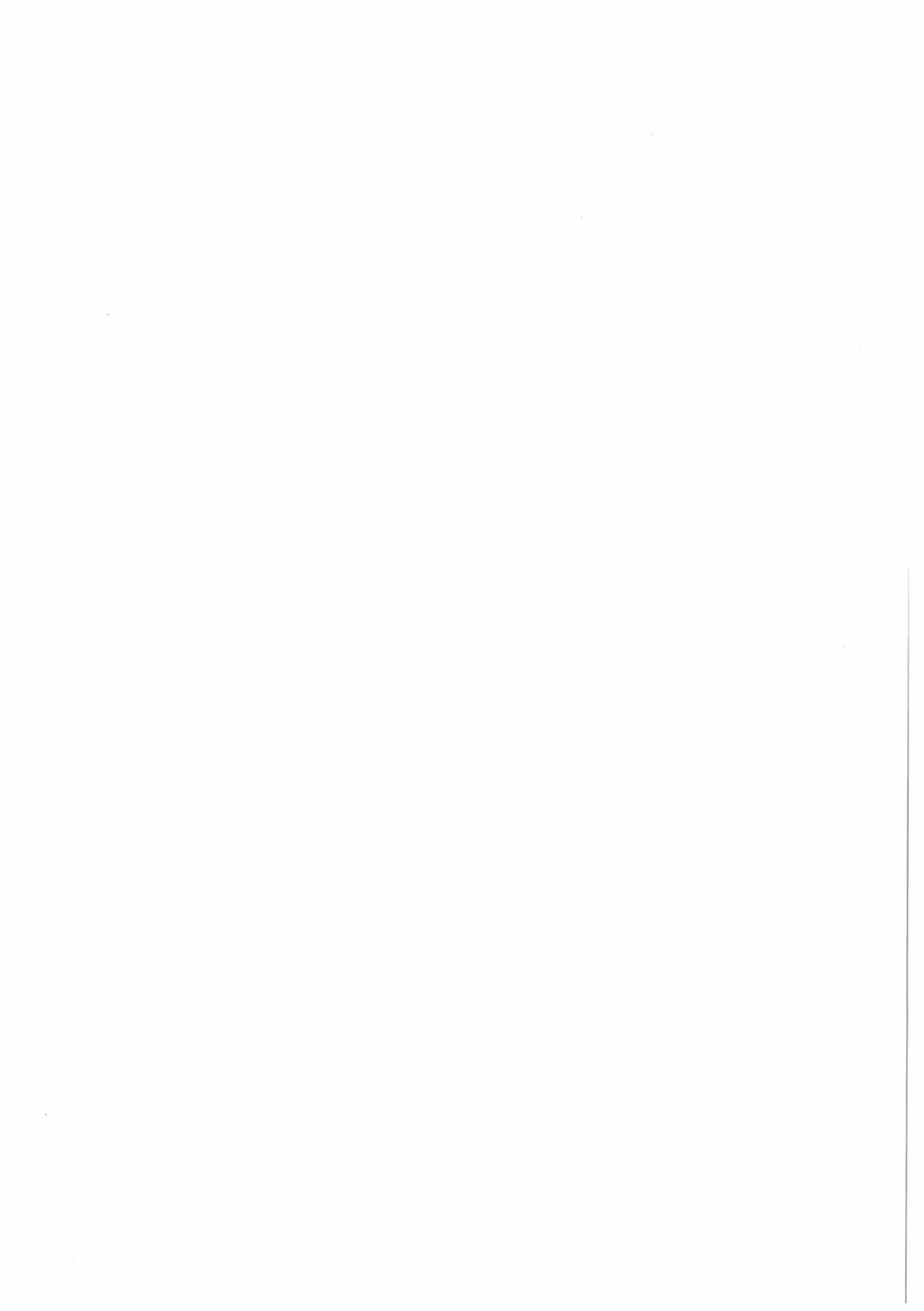
【事業主の問 18】

【①事業主】

事業主がその従業員の健康診断に対して、どのような配慮をしているかという質問に対して、「従業員の判断にまかせる」「特に何もしていない」といった“無関心派”が全回答数1,205名のうち300名(24.9%)と約4分の1であった。“積極派”は、203名(16.8%)に留まった。その他、無回答が半数以上(677名；56.2%)と多数を占めた。



IV 調査結果に基づく提言



IV 調査結果に基づく提言

今回の調査の主旨は、調査結果をエビデンスとし、健診を受診しなかった者が考える“健診を受診したい条件”とは何かを明証化すること、そしてその回答から推測される効果的政策提言とは何かを考えることである。

III でも記述の通り、「健診を受診しなかった理由（問 16）」への回答であるが、全般に多い順に「①忙しい」、「⑥必要性を感じない（事業主、住民）」、「②面倒（従業員）」であった。同章では、①～③の各回答者が考える「健診を受診したいと思う条件（問 17）」に「自由意見」（アンケート末尾に記載依頼）も加味しつつまとめてみた。

1 「忙しい」を理由に健診を受けなかった人を受診に導くポイント

「忙しい」を理由に健診を受けなかった人は、「(仕事が) 休みの日に市町村の集団健診がある」という条件を選択する傾向にあった。つまり、有休をとってまで健診に行くのではなく、仕事（自分）のスケジュールの合間に、身近に健診する機会があれば受診することも考える、ということになる¹。

① 「忙しい」という理由への処方箋は、「(仕事が) 休みの日に市町村で健診」

「忙しい」という同じ理由でも性別による回答の特徴として、男性では「仕事前後」「仕事の休みがとれれば」健診に行くという回答が女性より多く、仕事優先（自身の健康は二の次、勤務時間内の健診は無理であり、有休をとってまで健診をしない）のライフスタイルが浮き彫りになるのに対して、女性は「思い立ったらいつでもいける」を男性より多く選択する傾向にあり、健診受診に対してより健康に対して積極的な姿勢が感じられる。

現在、福岡市では健診専用の受診券を廃止し、年1回保険証を発行、保険証の一部に当概年の健診受診状況をチェックするシステムを確立しつつある²。病院・診療所で保険証を提出する差異に、受療機関で未受診を発見したら、その場で健診受診を促進できる。沖縄県では、福岡市の事例を超えて、市町村にまたがる協力体制にしきみを拡大できると画期的であろう。

② 「忙しい」男性には、第3者（例：事業主）が健診を働きかける必要あり

③ 「忙しい」女性には、いつでもいける医療機関での健診をもっと宣伝

他に、地域別による回答の特徴としては、本島北部で「休みの日に市町村で」「長時間待たない」健診であれば行き、一方、本島中部では「思い立ったらいつでもいける」のであれば健診に行くと回答する傾向があった。

¹ 立場別（事業主、従業員）、事業主の年収300万円～1,000万円以外すべて

² NPO法人 特定健診プロモーションプロジェクト検討委員会による

- ④「忙しい」 北部では、健診の場（市町村）と時間（休日、短期間）が魅力
- ⑤「忙しい」 中部では、いつでもいける医療機関での健診を宣伝

いつでも、どこでもアクセスできる医療機関での受診のほかに、事業所在地域（区別）の中小企業の“合同健診”を1地域で数回実施（出張健診）することも一案である。

自由意見に見られた「忙しい」の理由は、「仕事の都合上、代わりの人がいない」、「余剰人員がいない」、「従業員の欠員が難しい、別々の日にできればいい」、「本社がイニシアチブ（義務化、イベント化）をとらない」、「予約しても仕事のスケジュールが入ってしまったためいけなかった」、「健診は前もって予約しないと難しい」、などがあった。

- ⑥人手が足りず「忙しい」事業所では、健診を別々の日に設定
- ⑦本社のある事業所は「人間ドック受診券」配布で健診をイベントに
- ⑧予約なしの“飛び込み健診”ができると魅力的

2 「必要性を感じない」を理由に健診を受けなかつた人を受診に導くポイント

健診の「必要性を感じない」と回答した人は、「健診費用が安い」、「長時間待たない」を条件に健診に行く、を選択する傾向にあった。また、現在健康であるため、その必要性を感じていない人もある。この回答を選択した人は、客観的かつ定量的測定による自身の健康状況を把握（健診）するよりも、「カネ」と「時間」の価値を尊重する傾向があるといえる。裏を返せば「カネ」と「時間」がないために、自身の体を優先する余裕がないともいえる。自由意見では、「費用など公的機関の負担があればよい」という資源要求型と「自家菜園にて野菜作りで、健康管理に励んでいます」といった、健康増進独立型とに分かれた。

- ⑨「健診の必要性を感じない」人には、いつまでも健康でいるとは限らない、というメッセージを効果的に伝え行動変容を促す：
(例) 健診で命拾いした人の例を宣伝する：健診「前」は見た目にも不健康なローカルヒーローが健診「後」、健康増進に目覚め、健康的に変化した状況を宣伝する、など

3 「面倒」を理由に健診を受けなかつた人を受診に導くポイント

「面倒」を理由に未受診の人は「長時間待たなければ」、「思い立つたらいつでもいけるような情報提供」を健診受診条件として選択する傾向にあった。すなわち健診受診が「面倒」という回答の背後には、受診中に長時間待たされることや、指定されかつ限られた日程でしか健診日が設定されていない、という不満の表れであると解釈できる。

健診受診を「面倒」と感じる人には、わざわざ赴くのではなく、日常生活のなかで立ち

寄る場所³や参加頻度の高い年中行事の場にて、出前先の協力が得られれば、健診が可能であろう。

⑩ 「面倒」には日常生活の憩いの場・年中行事での出前クイック健診やワンコイン健診で対応（案）：

- （例 1）ガソリンスタンド（給油や洗車待ち時間）
- （例 2）床屋、ヘアカット店（待ち時間など）
- （例 3）運動会（保護者を含む幅広い年齢層に、観賞時）

4 「久しぶりに健診を受けた」人が考える健診に導くポイント

「費用が安ければ行くのでは」という回答がトップであることから、「久しぶりに健診を受けた」感想は、健診費用が比較的高かったという印象をもっていると解釈できる。

健診にかかる費用が高いという印象は、被健診者は負担額しか知らないからとも捉えられる。例えば「健診の実費は 6,000 円かかります。しかしあなたはその 6 分の 1 の 1,000 円ポッキリの負担だけで健診が受けられます！」といった宣伝をし、自己負担額が一部でしかないという事実をもっと認識してもらうことによって（自己負担の）健診費用が（相対的に）高いという印象を軽減できるのではと思われる。

5 自由意見にみる「未受診の理由」

1. 根強い「健診費用」問題

例として「事業主としての費用負担が大きい、難しい、金がない（→費用難）」であったり、「事業主と従業員の双方で 50%ずつ費用負担」すれば受診を促進する、「費用などの公的機関の負担があればよい」という意見があった。

2. 強制する立場でない（事業主）

「費用の負担もそうですが、なかなか強制できないと思う」、「バイト（パート）の従業員に対して健診を強制する必要性を感じない」という意見があった。

3. 「不安」「プライバシー」

「（健診は）プライバシーの問題。病気を知られたくない従業員もいる」という意見があった。健診を受診しなかった理由を「不安」であったためと回答した人が選ぶ、「受診率アップ法」の第 1 位が「健診費用が安いことが条件」であった。その回答傾向は推測の域を超える組み合わせであるが、一般的に健診結果を知る「不安」を取り除くには、健診案内に検査方法、また病気が発見されたらその治療方法を簡単に説明した情報を提供するなど、健診の第一目的である「早期発見、早期治療」を具体的に対象者にわかりやすく発信していくことが重要であると思われる。特に働き盛りの男性（健診結果が病気が判明したら、会社を首になりかねないという不安）、中高年女性（自分が病気であるのを知るのが怖い）には、同配慮が有効であると思われる。

³ 敢えて、デパート・スーパー候補地から除外した。理由は、健診対象者は大方、子供と同伴で、買い物に忙しく歩き回っているため、比較的時間の余裕がないと思われるためである。

健診に対する「不安」や健康に対する無関心を払拭するには、保健医療従事者による活動のみならず、特に日頃地域の人と接する立場にあり、ある程度ゆっくり個人的に顧客と話す時間のある人（床屋、タクシーの運転手、区長、など）に、話をする相手（顧客）の健康に対する自意識を高めるような話をしてくれるような“健康自意識促進ボランティア”に積極的になってもらうことも、地道ではあるが効果のある手段であると思われる。

- ⑪ 健診の「不安」を払拭するには「早期発見・早期治療」による費用対効果
(特に対象者自身の病気に対する負荷を最小限に抑えることができることを強調)についてわかりやすく広報する
- ⑫ 地域の人に接する立場にある人に“健康自意識促進ボランティア”となってもらう（例）床屋、タクシーの運転手、区長など

6 市町村国保における特定健診受診率向上に関する取り組み例（参考）

【平成 20 年度】

国保・健康増進課調べ（平成 21 年 4 月）

保険者名	受診率向上に関して、工夫した取り組み、新たな取り組み予定等
那覇市	<p>【平成 21 年度予定している取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○受診券を独自に作成 ○個別訪問・電話案内の強化 ○未受診者への手紙による受診案内 ○街頭広報宣伝 ○インセンティブの拡大（旅行券等） ○地域に出向いての結果説明会の実施
うるま市	○平成 21 年度の取り組みとして、定期通院中の対象者へ個別健診の受診を積極的に勧めていく予定。
宮古島市	<ul style="list-style-type: none"> ○集団健診は、がん検診と同じ日程で実施したが、受診券を忘れる被保険者が多く、健診実施機関と調整し仮受診券を発行して対応した。それで健診に来られた被保険者を帰さずに受診させることができた。 ○集団健診の日程を 42 日間から平成 21 年度は 50 日間の実施。
石垣市	広報いしがき、市民の広場、石垣ケーブルテレビ、地元 FM ラジオ、新聞等を通して被保険者へ特定健診を受診するよう、広報してきました。さらなる受診率 UP のため、事業主健診に注目し、事業主の皆さんに国保加入者で対象者の方の事業主健診結果データの提供をお願いし、現在 7 社と覚書を交わすことが出来ました。
名護市	<p>【平成 20 年度工夫した取り組み】</p> <p>住民、民生委員、商工会（婦人部・青年部）等への特定健診説明会及び国保加入者がいると思われる事業所を訪問し、健診の周知を図りました。また、ホームページや広報誌、市のイベントなどに参加し、受診奨励に力を入れてきました。</p> <p>【平成 21 年度予定している取り組み】</p> <p>「りっかりっか健診事業」として、「健康づくりモデル地区支援」、「健康まつりの開催」、「事業所への健康教室」の実施を行い、市民の健康づくりの意識向上を図り、受診率向上につなげる取り組みを予定しています。</p>

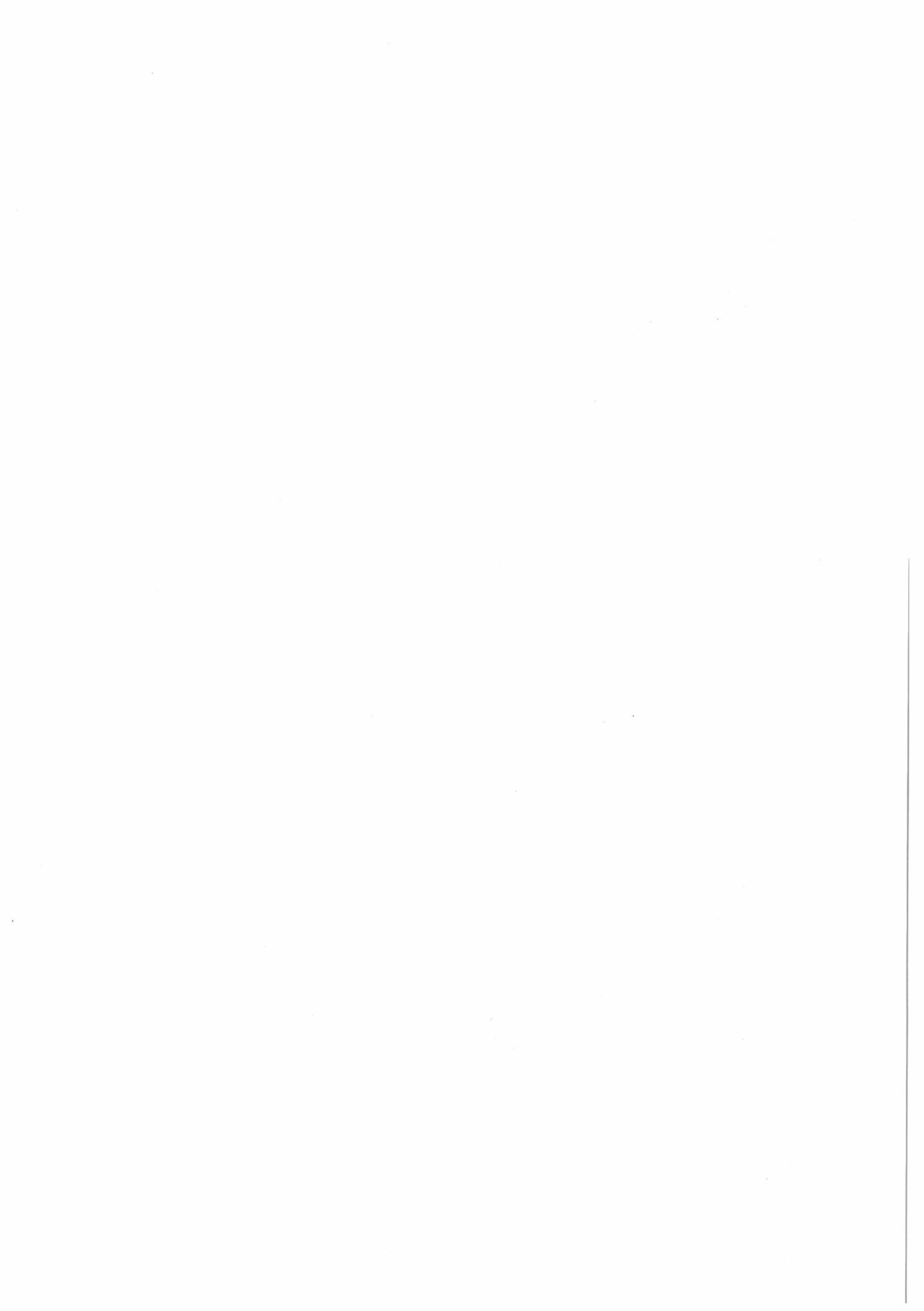
糸満市	<p>【平成 20 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○未受診者への通知、電話勧奨 ○広報車、町内放送での受診呼びかけ <p>【平成 21 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日曜日健診（集団健診）の拡充
国頭村	<ul style="list-style-type: none"> ①各字公民館での「高齢者医療確保法」に関する説明会。 ②行政マイクでの周知。 ③個別案内通知の発送。 ④店や公共施設へのポスター・チラシの配布。 ⑤保健師・看護師の訪問時の受診勧奨。
東村	平成 21 年度は、集団健診実施後未受診者を把握し、個別健診を受診してもらうように電話や訪問などで受診勧奨する。
金武町	<p>【平成 20 年度】 町内有線放送、広報車を利用しての広報活動。</p> <p>【平成 21 年度】 チラシ、のぼりを作成し、住民への周知・広報をさらに強化していく。</p>
伊江村	【平成 20 年度】 民生委員、花卉組合、商工会、婦人会の総会等にて延べ 272 名へ、保健師 4 人、管理栄養士 1 人で受診勧奨実施。
嘉手納町	○未受診者に対して受診してもらえるよう電話等でお願いする。
中城村	<ul style="list-style-type: none"> ○21 年度から日曜健診を 2 回導入する。 ○40~50 代の方へ、直接電話で受診勧奨する。 ○防災無線で呼びかける。
西原町	<p>【平成 20 年度工夫した取り組み】</p> <p>電話による受診勧奨、未受診者へのはがきアンケート調査。</p> <p>【平成 21 年度予定している取り組み】</p> <p>集団健診予定行政区の全戸訪問による受診勧奨（個別ローラー作戦）、電話による未受診者への受診勧奨（電話ローラー作戦）、未受診者への文書案内徹底、受信後の追跡調査（往復ハガキ等によるアンケート調査）。</p>
豊見城市	<p>【平成 21 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各字で行っているミニデイサービスでの健診説明会等各種団体での説明。 ○訪問、電話、手紙による受診勧奨。
与那原町	○日曜健診の回数増（4→7 回へ）※6 月～12 月毎月 1 回
南風原町	<p>【平成 21 年度予定している取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○訪問や電話案内など PR 活動の拡充 ○ナイト健診の実施 ○集団健診受診者の健診結果を直接本人へ返す（郵送せず面接し、結果説明をする）。
座間味村	<ul style="list-style-type: none"> ○集団健診未受診者への受診券を配布する際、沖縄本島での個別健診が可能であることを説明した案内を添付して受診勧奨。 ○長期未受診者（3 年間）へは受診券および案内を保健師より配布し、未受診理由を把握するアンケートを実施。
伊平屋村	○各地区まわりの健康相談等で、健診結果の説明を行い、積極的支援と動機づけ支援の方へ二次健診をすすめたり、関係機関と連携し個別受診の勧奨をした。
竹富町	<p>【平成 20 年度】</p> <p>健診の流れがスムーズになるように高齢者と若年者の受診受付時間を分けた。</p>

	<p>「健診は時間がかかる」というイメージを減らしたかった。</p> <p>【平成 21 年度】</p> <p>個別健診受診率 UP のために、国保納付書にお知らせ同封を予定。</p>
与那国町	<ul style="list-style-type: none"> ○チラシを本人に手渡しする。 ○防災無線での呼びかけ。 ○対象地区の時、電話で呼び出す。 ○平成 21 年度は最終日に午後 6 時～7 時まで健診する（初めての試み）。
南城市	<p>【平成 20 年度の主な取り組み】</p> <p>①受診券の工夫 がん検診、集団健診、人間ドック、個別健診、特定健診登録機関の一覧表等同封</p> <p>②未受診者台帳作成 地区担当の保健師さんに、自分の受け持ち地区が 35% 達成できるよう協力依頼。 ・見込み受診率の把握が可能 ・予算（補正）が組みやすくなった</p> <p>③自治会表彰規定 68 自治会の中で受診率上位の自治会へ報償金を授与する。 ・努力した自治会は確実に受診率が伸びた</p> <p>④ナイト（夜間）健診の実施 午前健診に来られない方がどれくらいいるのか試験的に実施。 ・未受診者に対し、年賀状が届く期間に案内ハガキを送付。 ・午前健診に比べ若い世代が多く受診した。</p> <p>⑤健診結果を手渡し（集団のみ） 健診結果を直接手渡すことで、結果の見方、体の状況、健診の意義等説明。保健指導対象者は次回面接日の調整。 ・保健指導実施率が向上。 ・継続受診（リピーター）の確保。</p> <p>【平成 21 年度の取り組み予定】</p> <p>①受診券の工夫（平成 20 年度と同様）</p> <p>②未受診者台帳作成 21 年度は目標受診率 42% で協力依頼。新たに継続受診率の目標値も設ける。</p> <p>③自治会表彰規定（平成 20 年度と同様）。</p> <p>④ナイト（夜間）健診の実施 今回は早い時期（6 月）から実施。受診率の状況により平成 22 年 1 月実施も検討。</p> <p>⑤健診結果手渡し（個別・集団） 今年度から個別も直接渡すようにする。 ・個別がん検診・ドック契約している指定両機関及び近くの個人病院へは月 2 回の回収日を設け、こちらから結果を回収しにいく。</p>

保険者名	平成 21 年度に実施及び予定している受診率向上に関する取組
うるま市	<ul style="list-style-type: none"> ・定期通院者へ。個別健診受診勧奨の案内通知を送付した。 ・電話やチラシによる集団健診の受診勧奨。 ・各種イベント会場で、のぼりやうちわを使って、特定健診の PR 活動を行った。 ・職場健診等を受けていると思われる方へ、結果表の提出を依頼する通知を返信用封筒も入れて送付した。
沖縄市	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年度は平成 20 年度未受診者の実態調査を実施。その結果を踏まえ、平成 22 年度は自己負担の無料化に向けて取り組んでいる。 ・追加健診を 3 回実施（土曜日、日曜日、夕方）するも、受診者は少なかった。
宜野湾市	<p>1. 市民への啓蒙</p> <ul style="list-style-type: none"> ①医師会・商工会への協力依頼。 ②宣伝カーで広報活動、市内各施設へのポスター・チラシ配布。 ③のぼり、懸垂幕設置。 ④市内各団体への広報活動（市内 51 団体、チラシ・ティッシュ配布）。 ⑤広報・防災無線での宣伝（市報、ホームページ）。 ⑥公民館放送で広報活動（予定）。 ⑦宣伝カーで広報活動（シルバーへ委託）。 ⑧健康教室参加者への受診勧奨。 ⑨年末年始に横断幕・のぼり設置（普天間神宮参拝客用シャトルバス昇降場）。 <p>2. 国保加入者への啓蒙</p> <ul style="list-style-type: none"> ①商工会への会報誌での啓蒙 ②中古車販売組合、普天間商店街等での受診勧奨・啓発（予定） ③職場健診を受診している国保加入者の健診データ入手 ④国保税口での受診勧奨（国保税納期や保険証切替の時期に予定） <p>3. 未受診者への啓蒙</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 5 年間未受診者へハガキ通知 ② 5 年間未受診者への個別訪問 ③ 5 年間未受診者へ電話勧奨 ④前年度未受診者のうち、定期通院している患者に対し、病院受付で受診勧奨 ⑤ 5 年未満受診者電話勧奨
宮古島市	<ul style="list-style-type: none"> ・未受診者への受診勧奨通知 ・未受診者への電話督励 ・有線 TV による特定健診 CM の放送
石垣市	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施医療機関等に文書で通知している方の受診勧奨をお願いした。 ・理髪店 50 店へ特定健診受診勧奨ポスター掲示し、お客様に受診勧奨するようにお願いした。 ・未受診の方には、ハガキで受診勧奨を行った。 <p>これから予定している取り組みは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所健診を行っている事業主の方に健診結果の提供をお願いして少しでも受診率アップを目指したい。

名護市	<ul style="list-style-type: none"> ・未受診者アンケート ・電話での受診勧奨 ・夜間健診 ・夜間まつりでの PR ・個別休日健診 ・出張健診 ・保健推進員による未受診者訪問 ・事業所からの結果回収
国頭村	<ul style="list-style-type: none"> ・集団健診未受診の場合、個別訪問（2年以上未受診の者）し、受診勧奨した。 ・1回／月の区長会の席で、受診勧奨をした。
本部町	平成22年度から町内及び今帰仁村内の医療機関とのがん検診個別契約予定あり。
金武町	未受診者への電話勧奨。
嘉手納町	<ul style="list-style-type: none"> ・健康を守る会の団体へ、受診勧奨のため電話にて受診を促してもらった。 ・例年、集団健診でのもれ健診は2回であったが、今回は4回に増やした。
北中城村	戸別に電話による受診勧奨と実施。
八重瀬町	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり推進員の設置。 ・特定健康診査に関する地域自治組織表彰規定を定める。
与那原町	<ul style="list-style-type: none"> ・日曜健診の回数増（4→7回） ・電話による個別健診受診勧奨 ・団地ローラー ・区内放送での日曜健診の呼びかけ ・商工会員健診の実施（日曜） ・ミニデイ等での呼びかけ
南風原町	平成21年度は夜間健診の実施、地域に特定健診受診協力員を配置し、健診の受診勧奨を行った。
座間味村	集団健診未受診者に対して受診勧奨のための訪問、受診券の配布。
南大東村	<p>21年度…長期未受診者に対し、個別に受診勧奨を実施した。</p> <p>22年度…各字ごとの受診率を示し、各区長・班長から住民に受診勧奨を実施する。</p>
北大東村	<ul style="list-style-type: none"> ・事業主健診受診者のデータの取得。 ・人間ドック受診者に周知の徹底
伊平屋村	村診療所で平成21年11月から平成22年1月に個別健診を実施した。

—資料編—



特定健診等に関する県民意識調査（事業主用）

・子ども

		件数	割合
1人		307	25.5%
2人		238	19.8%
3人		90	7.5%
4人以上		34	2.8%
無回答		536	44.5%
合計		1,205	100.0%

・その他

		件数	割合
1人		114	9.5%
2人		31	2.6%
3人		18	1.5%
4人以上		12	1.0%
無回答		1,030	85.5%
合計		1,205	100.0%

問2 あなたの年齢をご記入下さい。（記入日現在）

		件数	割合
20～29歳		7	0.6%
30～39歳		62	5.1%
40～49歳		199	16.5%
50～59歳		374	31.0%
60～69歳		335	27.8%
70～79歳		176	14.6%
80歳以上		37	3.1%
無回答		15	1.2%
合計		1,205	100.0%

問4 あなたが加入している医療保険の種類は、どれですか。

		件数	割合
01 市町村の国民健康保険		851	70.6%
02 協会けんぽ（旧政府管掌健康保険）		90	7.5%
03 その他の健康保険		108	9.0%
04 生活保護法による医療扶助		5	0.4%
05 国民健康保険だと思うが現在、保険証を所持していない 無回答		18	1.5%
合計		1,205	100.0%

問3 あなたと同居するご家族は、あなたを含めて何人ですか。

		件数	割合
1人		158	13.1%
2人		302	25.1%
3人		288	23.9%
4人		227	18.8%
5人		119	9.9%
6人		51	4.2%
7人以上		30	2.5%
無回答		30	2.5%
合計		1,205	100.0%

・配偶者

		件数	割合
配偶者あり		813	67.5%
配偶者なし		241	20.0%
無回答		151	12.5%
合計		1,205	100.0%

・父母

		件数	割合
1人		131	10.9%
2人		94	7.8%
無回答		980	81.3%
合計		1,205	100.0%

問 5 あなたのお住まいの市町村はどちらですか。（市町村名のみ記入下さい。）

	件数	割合
大宜味村	1	0.1%
今帰仁村	1	0.1%
名護市	155	12.9%
本部町	3	0.2%
恩納村	1	0.1%
うるま市	4	0.3%
読谷村	8	0.7%
沖縄市	6	0.5%
北中城村	2	0.2%
中城村	1	0.1%
宜野湾市	16	1.3%
浦添市	37	3.1%
西原町	7	0.6%
那覇市	626	52.0%
豊見城市	18	1.5%
南風原町	8	0.7%
与那原町	4	0.3%
南城市	4	0.3%
八重瀬町	8	0.7%
糸満市	12	1.0%
広島市	1	0.1%
無回答	282	23.4%
合計	1,205	100.0%

問 7 あなたが経営する事業所の業種として該当する記号（ア～ト）を選択し、その記号に○をして下さい。

	件数	割合
農業	5	0.4%
林業	0	0.0%
漁業	3	0.2%
建設業	42	3.5%
製造業	30	2.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	16	1.3%
情報通信業	2	0.2%
運輸業	8	0.7%
卸売・小売業	206	17.1%
金融・保険業	24	2.0%
不動産業	76	6.3%
一般飲食店	137	11.4%
その他飲食店(主にアルコール類の提供を行う飲食店)	70	5.8%
宿泊業	7	0.6%
ソーシャルクラブ	43	3.6%
教育、学習支援業	4	0.3%
複合サービス業（郵便局・他に分類されない協同組合）	220	18.3%
サービス業	0	0.0%
鉱業	43	3.6%
医療・福祉	140	11.6%
その他	129	10.7%
無回答	1,205	100.0%
合計	1,205	100.0%

あなたの職場のことについておたずねします。

問 6 あなたが経営する事業所の住所は、お住まいの市町村内ですか。

	件数	割合	【男性】40歳未満	【男性】40～64歳	【男性】65～74歳	【男性】75歳以上	【女性】40歳未満	【女性】40～64歳	【女性】65～74歳	【女性】75歳以上	30人～ 29人	20人～ 19人	1人～ 4人	合計
0.1 同じ市町村内	949	78.8%	144	5	1	1	0	0	0	0	0	1,052	1,205	
0.2 違う市町村です。	149	12.4%	36	0	0	0	9	0	0	0	0	1,054	1,205	
無回答	107	8.9%	137	4	4	2	1	0	0	0	0	1,054	1,205	
合計	1,205	100.0%	202	10	3	1	0	0	0	0	0	989	1,205	
・違う市町村の記述内容			10	1	0	0	0	0	0	0	0	1,194	1,205	
名護市	9	6.0%												
北中城村	1	0.7%												
宜野湾市	1	0.7%												
浦添市	3	2.0%												
西原町	1	0.7%												
那覇市	124	82.7%												
豊見城市	2	1.3%												
南城市	2	1.3%												
八重瀬町	2	1.3%												
糸満市	2	1.3%												
東京都	1	0.7%												
神戸市	1	0.7%												
高槻市	1	0.7%												
合計	150	100.0%												

問 9 あなたの事業所の昨年度の年収は、概ねどのくらいですか。該当する番号に○をして下さい。

	件数	割合
0.1 100万円未満	253	21.0%
0.2 100万～300万円未満	249	20.7%
0.3 300万～500万円未満	141	11.7%
0.4 500万～700万円未満	96	8.0%
0.5 700万～1千万円未満	115	9.5%
0.6 1千万円以上	202	16.8%
無回答	149	12.4%
合計	1,205	100.0%

・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している。

	件数	割合
0.1 はい	392	32.5%
0.2 いいえ	663	55.0%
無回答	150	12.4%
合計	1,205	100.0%

問 12 あなたは、何らかの疾病で通院治療をしていますか。

	件数	割合
0.1 なし	641	53.2%
0.2 通院している。	465	38.6%
0.3 中断している。	21	1.7%
無回答	78	6.5%
合計	1,205	100.0%

問 10 あなたの事業所の労働者には、下記に該当する家族あるいはご親せきの方がおられますか。（該当する記号の全てに○をして下さい。）

	件数	割合
0.1 配偶者	276	22.9%
0.2 父（配偶者の父、母も含む）	29	2.4%
0.3 母（配偶者の父、母も含む）	37	3.1%
0.4 子供	130	10.8%
0.5 孫	13	1.1%
0.6 叔父又は叔母	17	1.4%
0.7 姪又は甥	24	2.0%
0.8 該当するものはない	514	42.7%
無回答	289	24.0%
合計	1,205	100.0%

	件数	割合
0.1 通院している場合	305	65.6%
0.2 上記以外の疾病で通院中	139	29.9%
0.3 糖尿病または高血圧あるいは高コレステロールで通院中	21	4.5%
無回答	465	100.0%
合計	1,205	100.0%

問 13 あなたは、平成20年度（平成20年4月～21年3月までの間）に健康診断を受けましたか。

	件数	割合
0.1 健康診断を受けた。	679	56.3%
0.2 健康診断を受けなかつた。	435	36.1%
無回答	91	7.6%
合計	1,205	100.0%

・健康診断を受けた場合

	件数	割合
ア ほぼ毎年受けている。	482	71.0%
イ 久しぶり又は初めて受けた。	95	14.0%
無回答	102	15.0%
合計	679	100.0%

問 14 あなたが平成20年度に受けた健康診断の種類をお答え下さい。

	件数	割合
0.1 職場が委託している医療機関で健診を受けた。	82	12.1%
0.2 市町村が実施している健診を受けた。	341	50.2%
0.3 協会けんぽ等の被用者保険が実施している健診を受けた。	48	7.1%
0.4 通院している医療機関で健診を受けた。	211	31.1%
0.5 自己の負担で、医療機関で健診を受けた。	129	19.0%
0.6 その他	25	3.7%
無回答	10	1.5%
合計	679	100.0%

問 15 あなたが平成 20 年度に健診を受けた主な理由は何ですか。

	件数	割合
0 1 自分自身の健康に關心があるから	450	66.3%
0 2 義務と思っている習慣があるから	76	11.2%
0 3 毎年、受けていること等、気になることがあったから	159	23.4%
0 4 健康に心配なこと等、気になることがあったから	145	21.4%
0 5 家族から受けたよう勧められたから	55	8.1%
0 6 友人から勧められたから	8	1.2%
0 7 通院中の医師や看護師から言われたから	63	9.3%
0 8 市町村からの通知があつたから	133	19.6%
0 9 市町村の保健師等から促されたから	7	1.0%
1 0 その他	12	1.8%
無回答	679	100.0%
合計		

問 16 平成 20 年度に健診を受けなかつた理由は、どれですか。

	1番目の理由 件数	1番目の理由 割合	2番目の理由 件数	2番目の理由 割合
【忙しい】 0 1 仕事が忙しく、健診を受ける時間を取りづらいたら	176	14.6%	13	1.5%
【忙しい】 0 2 仕事の休みの日と住民健診の日があわなかつたら	70	5.8%	31	2.6%
【忙しい】 0 3 家事で忙しく、健診をうける余裕がないから	4	0.3%	6	0.5%
【忙しい】 0 4 健康より仕事が大切だから	7	0.6%	4	0.3%
【不安】 0 5 本当に神氣だつたら、怖いから	21	1.7%	9	0.7%
【不安】 0 6 検査結果を開くのが不安だから	7	0.6%	14	1.2%
【嫌い】 0 7 挿血されるのがいやだから	1	0.1%	3	0.2%
【嫌い】 0 8 病院が嫌いだから	10	0.8%	3	0.2%
【嫌い】 0 9 いろいろ聞かれるのが嫌だから（生活のこと、家族のこと）	2	0.2%	2	0.2%
【必要性を感じない】 1 0 健康に自信があり、健診を受けようと思わなかつたら	19	1.6%	12	1.0%
【必要性を感じない】 1 1 目頃から健康づくりをやっていて、健診を受ける必要がないといつているから	8	0.7%	8	0.7%
【必要性を感じない】 1 2 どちらかというと健康に關心がなく健診を受けようと思わなかつたら	4	0.3%	8	0.7%
【必要性を感じない】 1 3 病気の兆候が出ていた時に医療機関に行けば良いと思っており、健診を受けなくてよいといふ	23	1.9%	25	2.1%
【必要性を感じない】 1 4 通院しているから	35	2.9%	18	1.5%
【費用の問題】 1 5 健診費用が高いのではないかと健診を受けようと思わなかつたら	25	2.1%	31	2.6%
【知らなかつた】 1 6 健診日を、つい忘れてしまつたら	16	1.3%	13	1.5%
【知らなかつた】 1 7 每年健診を受けていたが昨年のみ健診を受けることができなかつたら	5	0.4%	5	0.4%
【知らなかつた】 1 8 受診券の通知が来ているのを知らなかつたら	6	0.5%	16	1.3%
【知らなかつた】 1 9 受診券の内容が難しく、よくわからなかつたら	1	0.1%	4	0.3%
【面倒】 2 0 なんとなく、おつくう	33	2.7%	50	4.1%
【面倒】 2 1 健診の予約等、手続きが面倒と思うから	8	0.7%	35	2.9%
【面倒】 2 2 元来、健診を受ける習慣がないから	8	0.7%	25	2.1%
2 3 その他	17	1.4%	13	1.1%
無回答	699	58.0%	847	70.3%
合計			1,205	100.0%

問 17 どうすれば健診に行こうと思しますか、あるいは行きやすくなると思いますか？

	件数	割合
【時間】 0 1 休みの日に市町村の集団健診があれば行く	184	15.3%
【時間】 0 2 健診時間で長時間待たさなければ行く	219	18.2%
【時間】 0 3 仕事前や仕事帰りに健診が受けられたら行く	118	9.8%
【費用】 0 4 健診費用が受けば行く	287	23.8%
【誰かが】 0 5 誰かと一緒に健診に行けば行く	22	1.8%
【誰かが】 0 6 誰かが健診日の近い日に健診があることを知らせたら行く	17	1.4%
【場所】 0 7 職場や家の近くの診療所等で健診があれば行く	67	5.6%
【場所】 0 8 職場や家の近くで集団健診があれば行く	41	3.4%
【休み】 0 9 仕事の休みが取れやすければ行く	68	5.6%
【手続き】 1 0 健診の手続きが簡単だつたら行く	63	5.2%
【手續】 1 1 保険証のみで健診がうけられるようになつたら行く	53	4.4%
【窓口情報】 1 2 健診結果を親身に相談してくれる人がいれば行く	21	1.7%
【窓口】 1 3 健診日や内容について、気軽に相談できる窓口があれば行く	20	1.7%
【窓口情報】 1 4 思い立つたら、いつでもいけるように健診日や費用等のわかりやすい情報や案内があれば行く	132	11.0%
1 5 その他	23	1.9%
無回答	437	36.3%
合計	1,205	100.0%

問 18 従業員の健康管理について、おたずねします。

	件数	割合
0 1 職場が委託している医療機関で年 1 回の健診を受ければ有給休暇を与えて、市町村等が実施する健診にかかる	94	7.8%
0 2 従業員が希望すれば有給休暇を与えて、市町村等が実施する健診にかかる	109	9.0%
0 3 従業員の判断にまかせている。	183	15.2%
0 4 特になにもしていない。	117	9.7%
0 5 その他	51	4.2%
無回答	677	56.2%
合計	1,205	100.0%

問 19 上記問 18 で 0 3 または 0 4 を選択した方にお聞きします。従業員の全員を健診させようとする場合に事業主として、難しいと思うことがありますか。

記述内容
事業主の費用負担
お金がない。

仕事の都合上、かわりの人がいない。 難しいとは思いませんが 事業所に案内が欲しい。 今年から土曜日に実施 (交代で) 日時の締め切りを作らないとできない点。	勤務時間内の健診は無理 ・個人の判断にまかせているので、そこまでは配慮できない。 費用負担と時間のこと。	費用負担する余裕がない。 事業主の費用負担が大きい。 事業主として費用負担は難しい。 費用負担等が難しい。いずれはきちんと行おうと思っている。 スタッフの出入りがあつたり 費用負担は今の時代、厳しい。 仕事の都合で健診しやすい状況にない。 時間が取れない。 従業員の年齢が低いため、特に気にしていない。	H20 年まで年 1 回、実施していましたが去年は案内がなかつたので健康診断の予定ができず受けていません。毎年、案内が届くものだと思い、待っていて時期を逃してしまいました。	従業員に注意するよう、健康診断を受けるよう進めるが本人の判断に任せます。 難しいと思つたことはない。	本人が希望すれば、一緒に受けさせている。 プライバシーの問題。病気を知られたくない従業員も居ます。 別になし。すべて従業員の意思任せ。	特にありません。本人が健診にゆくといえれば、行かせるつもりです。 費用の負担もそうですが、なかなか強制できないと思います。 費用の負担が大きい。	週に 2 回、2 ~ 3 時間の仕事なので、本人の自主性に任せています。 事業主の費用負担 休暇で健診を受けるのであれば、特に問題はない。 個人事業なので、何時でも自由に健診できる。 本人の判断に任せている。	営業日に、健診を受けさせられる余剰人員がいない。 開基教室のお客様は、高齢の方がほとんどです。皆様は自分なりに健康に気をつけておられます。風邪を引かれたときは、遠慮してお見えになります。お互いに気をつけて、助け合い、楽しい開基を希望しておられますので、来得者の席亭もそれなりに気配りをしております。
								費用負担

母は毎月定期的に医療機関で、受信している。弟は、別の事業所。 会社から年に一度でも、行事の一環としてあれば、ぜひ健診を！	従業員といつても、週に 1 日で 4~5 時間のみのパート仕事をしてもらっているので、仕事の時間が負担になることはないと思ふし各々の市町村の健診で、自分が自分の意志で受けければよいと思う。	住んでいる場所などにもよるかどうかわからないのですが、費用のかかる市町村があるのかわからない点があります。	従業員が一人しかいないので休んだら店が営業できない。日曜も健診できるようになら良いと思う。	平日の健診だと業務に支障をきたすので日曜や祝日にあれば良いですね。	本人が希望すれば健診に行く。	主に私が活動、母 85 歳過の 2 度のデイサービスと月に一度病院に薬をもらいにいっています。	健康管理は本人に任せているので難しいと思う。	感じが無いわけでは無いが、費用が大きい。

を増やす事ができると思います。

特に難しいことはない。何らかの合併で通院している等の理由で従業員の判断にまかせている。一応は受けける様には勧めている。

費用負担の軽減、就業時間の調整。

従業員がいないので。

血圧値が高いため、おもろまちメディカルセンターの城間医師の指示に従つて毎月健診を受けています。

それぞれ持病があり、かかりつけ医の指示で常日頃から健康管理をしている為。午後4時から仕事なので、従業員の判断で行きたい時にいつでも行けます。

費用負担

お金が欲しいだけ。健康第一にして。

本社より人間ドック受診券が届き、指定の医療機関にて各自で予約し受診する。健診日が多ければ案内があればいいと思う。

仕事上の都合

健康診断は各個人で必要に感じたら受ける方がいいにこしたことがない。

人それぞれ、誰が何と言つても行くしかいかないと思う。

本人自身で毎年定期的に健康診断を行うけている。

従業員の希望があれば時間、日程をくりあわせて受診させてもよい。

費用負担

体が悪くなつたから。

各自に管理をまかせているので特に難いとは思わない。これから健診を受けるよう手手続きしたい。

毎年健康診断を受けるよう進めているが、本人達が希望しない。

仕事の都合でなかなか健診しやすい状態にない。アルバイト生なのでそこまで配慮していない。

健康診断について話したことはないが、従業員の健康は大切な事でもし健診を受けたいのであればよろこんで休みをとつてもらいます。

予約しても、仕事のスケジュールが入つてしまつた。

難しいとは思わない。

自家菜園にて野菜作りで、健康管理に励んでいます。

従業員各個人の判断に任せている。

仕事は午前中(週に1回程度は午後教材研究、行事に関する準備等もありますが)ですので、健診を受けようと思えば受けられる状態です。又住民健診は夏休み期間中、土、日も行われているので本人の考え方次第で受ける事はできます。

健康診断を受けるように話をしているが本人たちが行こうとしないこともあります。

近くに『がん検診』の病院がない為。

市町村が実施する健診日は本人も知っているので、集団健診及び、かかりつけ病院、医療院などで本人の都合に合わせて受けれるように対応している。休む場合は当然ながら有体です。

2人ともパートタイム労働者で1日2時間以内の労働です。自分の仕事を持つてるので健康診断を受けさせていらない

従業員一人ですが、本人の受診希望があれば、何時でも受けさせる。

次にがん検診についてお伺いします。

問20 あなたは、平成20年度に「がん検診」を受けましたか。

	件数	割合
01 胃がん検診 (バリウム検査、胃カメラなど)	140	11.6%
02 肺がん検診 (胸部レントゲン、痰の検査など)	115	9.5%
03 大腸がん検診 (便の検査など)	114	9.5%
04 子宮がん検診 (細胞診検査など)	49	4.1%
05 乳房がん検診 (視触診、マンモグラフィ、エコーなど)	57	4.7%
06 その他	8	0.7%
07 受けなかつた	178	14.8%
無回答	830	68.9%
合計	1,205	100.0%

問21 あなたが受けた「がん検診」の受診方法についてお答え下さい。

	件数	割合
01 職場で委託している医療機関で検診を受けた	40	19.6%
02 市町村が実施している検診を受けた	86	42.2%
03 通院している医療機関で検診を受けた	51	25.0%
04 全額自己負担で、医療機関で受けた	40	19.6%
05 その他	6	2.9%
合計	204	100.0%

問22 あなたが「がん検診」を受けなかつた、特段の理由があれば下の枠の中に記述して下さい。(問16と同じであれば、「問16と同じ」と記述してもよいです。)

記述内容
時間を取りづらい。
平成19年にがん検診をしたので、今回は受けなかつた。
人間ドッグを受けているので必要なし。
健康診断の中にがん検診が入ってなかつた。
お金が高いから。
近くに『がん検診』の病院がない為。

定期的に検診を受けています。
お頼い・・・脳や目の検診も行つたほうが良いと思います。
忙しい。

検診費用が高いのではないかと思った。
忙しく、日程調整ができなかつた。

63歳ですが、極めて健康です。ガンというものは、少しも不安を感じていません。
年1回健康診断しているから。

婦人科健診等で病院に定期的に行つてるので大丈夫。

仕事が忙しかつたことと、体に特に異常を感じなかつたこと、がん検診については感じないこと。
体に異常を感じることができなかつたので、受けなかつた。今年は受けます。
不安でもあり、費用の問題。

問2 平成19年度に受けたので20年度は受けいません。

時間が取りにくい。
通院中の病院で特に必要なしと言われているから。
忙しくて休日がとれない。

毎月通つている専門医より特に「がん」について指示を受けてないのでOKと思つてている。
胃がん検診のバスが遅かつた、大腸ガン検診の便を持つていけなかつた。
身近にガンの人が多く自分もとと思いこわくて受けてない。

忙しい。休日(土日)なら受けられる。集団でなく個人病院のほうがいい。

乳がん検診は10月に電話して来年の1月受診する予定です。
たぶん大丈夫だらうという根拠のない自信と、時間がとれない。
問16と同じ。あと費用の問題。

休に痛みなど、骨、筋肉に異常がないと思つてている。
期日をのがした。
機会がなかつた。
1年おきに受けたといふと言われたから。

仕事の休みがなかなかとれなくて、時間が取れないのが大きな理由。問17その他にも書きましたが、就業時間(AM8からPM6ごろまで)終了後であれば時間が作れると思う。所得のわりに健保料(国民)の比率が高く全額納入することができずには、分割で払つてあるが、滞納しているが、受診できなかつた。(ちなみに、年所得が150万であるが、保険料が四分の一である。)前期のことについて、市に相談したが、改善されませんでした。財團法人、沖縄公衆衛生協会の今回の調査によつて、記載したことが生かされて、改善されることを望みます。

自分の健康に自信があつて、健康診断を受けているから。
知らなかつたから。

特定健診等に関する県民意識調査（従業員用）

問1 あなたの性別はどちらですか。該当する番号に○をして下さい。

	件数	割合
0.1 男	337	36.9%
0.2 女	567	62.1%
無回答	9	1.0%
合計	913	100.0%

問2 あなたの年齢をご記入下さい。（記入日現在）

	件数	割合
19歳	1	0.1%
20～29歳	158	17.3%
30～39歳	257	28.1%
40～49歳	215	23.5%
50～59歳	176	19.3%
60～69歳	78	8.5%
70～79歳	12	1.3%
80歳以上	2	0.2%
無回答	14	1.5%
合計	913	100.0%

問3 あなたと同居するご家族は、あなたを含めて何人ですか。

	件数	割合
1人	104	11.4%
2人	152	16.6%
3人	229	25.1%
4人	223	24.4%
5人	123	13.5%
6人	39	4.3%
7人以上	23	2.5%
無回答	20	2.2%
合計	913	100.0%

・配偶者

	件数	割合
配偶者あり	469	51.4%
配偶者なし	325	35.6%
無回答	119	13.0%
合計	913	100.0%

・父母

	件数	割合
1人	114	12.5%
2人	172	18.8%
無回答	627	68.7%
合計	913	100.0%

・子ども

問 5 あなたのお住まいの市町村はどちらですか。（市町村名のみご記入下さい。）

	件数	割合	件数	割合
1人	197	21.6%	2	0.2%
2人	188	20.6%	86	9.4%
3人	92	10.1%	3	0.3%
4人	24	2.6%	1	0.1%
無回答	412	45.1%	1	0.1%
合計	913	100.0%	3	0.3%
・その他			7	0.8%
			3	0.3%
			12	1.3%
			1	0.1%
			6	0.7%
			3	0.3%
			26	2.8%
			64	7.0%
			14	1.5%
			54	56.3%
			43	4.7%
			15	1.6%
			6	0.7%
			7	0.8%
			16	1.8%
			18	2.0%
			62	6.8%
			913	100.0%
合計	913	100.0%		

問 4 あなたが加入している医療保険の種類は、どれですか。

	件数	割合	件数	割合
0 1 市町村の国民健康保険	480	52.6%	7	0.8%
0 2 協会けんぽ（旧政府管掌健康保険）	186	20.4%	16	1.8%
0 3 その他の健康保険	176	19.3%	18	2.0%
0 4 生活保護法による医療扶助	2	0.2%	62	6.8%
0 5 国民健康保険だと思うが現在、保険証を所持していない	18	2.0%	913	100.0%
無回答	51	5.6%		
合計	913	100.0%		

あなたの職場のことについておたずねします。

問 6 あなたが勤めている事業所の住所は、お住まいの市町村内ですか。

	件数	割合	件数	割合
0 1 同じ市町村内	622	68.1%	622	68.1%
0 2 違う市町村です。	262	28.7%	262	28.7%
無回答	29	3.2%	29	3.2%
合計	913	100.0%	913	100.0%

・違う市町村の場合

問 8 あなたの勤務形態は、次のどれに該当しますか。該当する番号に○をして下さい。

	件数	割合
名護市	11	4.0%
読谷村	2	0.7%
沖縄市	2	0.7%
北谷町	2	0.7%
宜野湾市	2	0.7%
浦添市	2	0.7%
西原町	4	1.5%
那覇市	1	0.4%
南風原町	239	87.2%
南城市	4	1.5%
八重瀬町	2	0.7%
糸満市	1	0.4%
合計	274	100.0%

問 7 あなたが勤めている事業所の業種として該当する記号（ア～ト）を選択し、その記号に○をして下さい。

	件数	割合
ア 農業	0	0.0%
イ 林業	0	0.0%
ウ 漁業	0	0.0%
エ 建設業	52	5.7%
オ 製造業	31	3.4%
カ 電気・ガス・熱供給・水道業	20	2.2%
キ 情報通信業	7	0.8%
ク 運輸業	9	1.0%
ケ 卸売・小売業	137	15.0%
コ 金融・保険業	9	1.0%
サ 不動産業	34	3.7%
シ 一般飲食店	80	8.8%
ス その他飲食店(主にアルコール類の提供を行う飲食店)	34	3.7%
セ 宿泊業	2	0.2%
ソ 教育、学習支援業	38	4.2%
タ 複合サービス業(郵便局・他に分類されない協同組合)	20	2.2%
チ サービス業	191	20.9%
ツ 鉱業	0	0.0%
デ 医療・福祉	92	10.1%
ト その他	116	12.7%
無回答	41	4.5%
合計	913	100.0%

問 9 あなたの昨年度の収入は、月平均の手取り額でどのくらいですか。該当する番号に○をして下さい。

	件数	割合
0.1 10万円未満	279	30.6%
0.2 10万～15万円未満	261	28.6%
0.3 15万～20万円未満	161	17.6%
0.4 20万～25万円未満	74	8.1%
0.5 25万～30万円未満	36	3.9%
0.6 30万～35万円未満	18	2.0%
0.7 35万～40万円未満	8	0.9%
0.8 40万～45万円未満	6	0.7%
0.9 45万～50万円未満	7	0.8%
1.0 50万円以上	15	1.6%
無回答	48	5.3%
合計	913	100.0%

問 10 あなたと同居するご家族の中で、あなた以外に就労(収入のある労働)している方がいますか。該当する番号の全てに○をして下さい。

	件数	割合
0.1 同居家族なし	152	24.9%
0.2 配偶者	337	55.2%
0.3 父	115	18.8%
0.4 母	103	16.9%
0.5 子供	140	22.9%
0.6 孫	2	0.3%
0.7 その他	87	14.2%
無回答	143	23.4%
合計	611	100.0%

あなたの健康管理及び生活習慣についておたずねします。

問13 あなたは、平成20年度（平成20年4月～21年3月までの間）に健康診断を受けましたか。

	件数	割合
0.1 健康診断を受けた。	462	50.6%
0.2 健康診断を受けなかった。	412	45.1%
無回答	39	4.3%
合計	913	100.0%

・健康診断を受けた場合

	件数	割合
ア ほぼ毎年受けている。	314	68.0%
イ 久しぶり又は初めて受けた。	76	16.5%
無回答	72	15.6%
合計	462	100.0%

問14 あなたが平成20年度に受けた健康診断の種類をお答え下さい。

	件数	割合
0.1 職場が委託している医療機関で健診を受けた。	178	38.5%
0.2 市町村が実施している健診を受けた。	131	28.4%
0.3 協会けんぽ等の被用者保険が実施している健診を受けた。	71	15.4%
0.4 通院している医療機関で健診を受けた。	59	12.8%
0.5 自己の負担で、医療機関で健診を受けた。	58	12.6%
0.6 その他	18	3.9%
無回答	38	8.2%
合計	462	100.0%

問15 あなたが平成20年度に健診を受けた主な理由は何ですか。

・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している。

	件数	割合
0.1 はい	263	28.8%
0.2 いいえ	554	60.7%
無回答	96	10.5%
合計	913	100.0%

問16 あなたは、何らかの疾病で通院治療をしていますか。

	件数	割合
0.1 なし	709	77.7%
0.2 通院している。	169	18.5%
0.3 中断している。	9	1.0%
無回答	26	2.8%
合計	913	100.0%

・通院している場合

	件数	割合
0.1 糖尿病または高血圧あるいは高コレステロールで通院中	85	50.3%
0.2 上記以外の疾病で通院中	80	47.3%
無回答	4	2.4%
合計	169	100.0%

合計

問 16 平成 20 年度に健診を受けなかった理由は、どれですか。

	1番目の理由	2番目の理由
	件数	割合
【忙しい】 0 1 仕事が忙しく、健診を受ける時間を取りづらいから	112	12.3%
【忙しい】 0 2 仕事の休みの日と住民健診の日があわなかつたから	65	7.1%
【忙しい】 0 3 家事で忙しく、健診をうける余裕がないから	10	1.1%
【忙しい】 0 4 健康より仕事が大切だから	1	0.1%
【不安】 0 5 本当に病気だつたら、怖いから	9	1.0%
【不安】 0 6 検査結果を開くのが不安だから	2	0.2%
【嫌い】 0 7 接触されるのがいやだから	4	0.4%
【嫌い】 0 8 病院が嫌いだから	7	0.8%
【嫌い】 0 9 いろいろ聞かれるのが嫌だから（生活のこと、家族のこと）	3	0.3%
【必要性を感じない】 1 0 健康に自信があり、健診を受けようと思わなかつたから	15	1.6%
【必要性を感じない】 1 1 日頃から健康づくりをやつていて、健診を受ける必要が無いと思っているから	2	0.2%
【必要性を感じない】 1 2 どちらかといふと健康に関心がなく健診を受けようと思わなかつたから	8	0.9%
【必要性を感じない】 1 3 病気の兆候が出た時に医療機関に行けば良いと思っており、普段は健診を受けなくてよいと思っているから	10	1.1%
【必要性を感じない】 1 4 通院しているから	15	1.6%
【費用の問題】 1 5 健診費用が高いのではないかと思ったから	45	4.9%
【知らなかつた】 1 6 健診日を、つい忘れてしまったが昨年のみ健診を受けることができなかつたから	17	1.9%
【知らなかつた】 1 7 每年健診を受けていたが昨年のみ健診を受けることができなかつたから	6	0.7%
【知らなかつた】 1 8 受診券の通知が来ているのを知らなかつたから	14	1.5%
【知らなかつた】 1 9 受診券の内容が難しく、よくわからなかつたから	3	0.3%
【面倒】 2 0 なんとなく、おつくづかうから	42	4.6%
【面倒】 2 1 健診の予約等、手続きが面倒と思うから	2	0.2%
【面倒】 2 2 元来、健診を受ける習慣がないから	23	2.5%
2 3 その他	20	2.2%
無回答	478	52.4%
合計	913	100.0%

問 17 どうすれば健診に行こうと思しますか、あるいは行きやすくなると思いますか？

	件数	割合
【時間】 0 1 休みの日に市町村の集団健診があれば行く	172	18.8%
【時間】 0 2 健診時間で長時間待たなければ行く	156	17.1%
【時間】 0 3 仕事前や仕事帰りに健診が受けられたら行く	116	12.7%
【費用】 0 4 健診費用が安いければ行く	255	27.9%
【誰かが】 0 5 誰かと一緒に健診がいいれば行く	28	3.1%
【誰かが】 0 6 誰かが健診日の近い日に健診があることを知らせてくれたら行く	14	1.5%
【場所】 0 7 勝場や家の近くの診療所等健診が受けられたら行く	75	8.2%
【場所】 0 8 勝場や家の近くで集団健診があれば行く	31	3.4%
【休み】 0 9 仕事の休みが取れやすければ行く	90	9.9%
【手続き】 1 0 健診の手続きが簡単だつたら行く	36	3.9%
【手続き】 1 1 保険証のみで健診がうけられるようになつたら行く	51	5.6%
【窓口情報】 1 2 健診結果を親身に相談してくれる人がいれば行く	14	1.5%
【窓口情報】 1 3 健診日や内容について、気軽に相談できる窓口があれば行く	7	0.8%
【窓口情報】 1 4 思い立つたら、いつでもいけるように健診日や費用等のわかりやすい情報や案内があれば行く	122	13.4%
1 5 その他	16	1.8%
無回答	235	25.7%
合計	913	100.0%

次にがん検診についてお伺いします。

問 18 あなたは、平成 20 年度に「がん検診」を受けましたか。

	件数	割合
0 1 胃がん検診（バリウム検査、胃カメラなど）	160	17.5%
0 2 肺がん検診（胸部レントゲン、痰の検査など）	128	14.0%
0 3 大腸がん検診（便の検査など）	115	12.6%
0 4 子宮がん検診（細胞検査など）	157	17.2%
0 5 乳房がん検診（視触診、マンモ그래フィ、エコーなど）	125	13.7%
0 6 その他	4	0.4%
0 7 受けなかつた	514	56.3%
無回答	92	10.1%
合計	913	100.0%

問 19 あなたが受けた「がん検診」の受診方法についてお答え下さい。
該当する番号に○をして下さい。

休みの日に『がん検診』がない。 検診費用が安ければ行く。	がん検診を受ける機会がないから。受けでみたい気持ちはあります。 35歳になつたらやろうと思う、年齢的な問題。 30代から受けようと思っている。 仕事で検診を受ける時間の調整が困難。 癌検診は受けたいが、仕事の休みが取りにくく。何処で受けのかわからない。 知り合いがいるのも気になる。検査費用もわからない。 検診しなかつたから。
費用は高く、どの健診も気になりますが、何から受けたら良いのかわからない。 何処で健診したら良いのかも。 受信券の通知が来ないから。	費用は高く、どの健診も気になりますが、何から受けたら良いのかわからない。 何処で健診したら良いのかも。 受信券の通知が来ないから。
問 16 同じ。H18年に子宮がん検診は受けた。 会社の規定で35以上からです。	問 16と同じ。H18年に子宮がん検診は受けた。 会社の規定で35以上からです。
自分は、40歳以上になつたらやろうと思っている。 心している。毎月1回、献血に行く。 まだ20代で、受ける必要がないと思ったから。 健康であつた。	自分は、40歳以上になつたらやろうと思っている。 心している。毎月1回、献血に行く。 まだ20代で、受ける必要がないと思ったから。 健康であつた。
問 16と同じ・受診券が来なかつたから(請求するのも面倒だつたので) ・病院の診療時間(がん検診を行つている病院)と、仕事の時間帯が大体一緒なので、終わつてからじや間に合わない。土日の診療があれば行くかもしれない。 年齢的に、まだ、大丈夫だと思っていたこともあるが、集団検診だと必要性を感じないから。 仕事が忙しく時間が作れなかつた為。 健康に自信があつたから。	問 16と同じ・受診券が来なかつたから(請求するのも面倒だつたので) ・病院の診療時間(がん検診を行つている病院)と、仕事の時間帯が大体一緒なので、終わつてからじや間に合わない。土日の診療があれば行くかもしれない。 年齢的に、まだ、大丈夫だと思っていたこともあるが、集団検診だと必要性を感じないから。 仕事が忙しく時間が作れなかつた為。 健康に自信があつたから。
子宮がん、乳ガン検診は毎年受けたことが、20年度から、隔年検診を受ける習慣がないかから。 健診を受ける習慣がないから。 若いので、今のところ特に必要ないと思います。	子宮がん、乳ガン検診は毎年受けたことが、20年度から、隔年検診を受ける習慣がないかから。 健診を受ける習慣がないから。 若いので、今のところ特に必要ないと思います。
費用面で 時間・お金に余裕がない。	費用面で 時間・お金に余裕がない。
本人の自覚だと思います。おっくう、怠慢が重なつたことです。又、今は必要性がないと思っていますが、今後は、毎年受けるようにして必要性を感じないから。	本人の自覚だと思います。おっくう、怠慢が重なつたことです。又、今は必要性がないと思っていますが、今後は、毎年受けないようにして必要性を感じないから。
女性への医者のところが探し難かった。 通院している医療機関で検診を受けた。	女性への医者のところが探し難かった。 通院している医療機関で検診を受けた。
年齢的にまだ心配ないから。 検診を受けなかつたから。	年齢的にまだ心配ないから。 検診を受けなかつたから。
検診時の痛みに対する不安や羞恥心がある為、躊躇してしまいます。	検診時の痛みに対する不安や羞恥心がある為、躊躇してしまいます。
まだがん検診をしなくて良いと思ったから。	まだがん検診をしなくて良いと思ったから。

問 20 あなたが「がん検診」を受けなかつた、特段の理由があれば下の枠の中に記述して下さい。

記述内容
特に受けたいとは思わなかつた。 怖さがあり、受けられない。 平成20年度の時に子宮、乳がん検診のハガキが来てなかつた。 わからなかつた。何も知らない。 わからない。 時間がなかつた。 検診を受ける時間が取りづらい。費用が安かつたらよい。 かかりつけの病院が市町村からの補助を受けられなかつたのでがん検診は受けなかつた。(高いから。 住民検診の日に時間が取れなかつた。 問 16と同じです。普段から検診などなく、意識していませんでした。テレビやCMなど見ていて、いかなきやとはおもいますがなかなか行動にうつせず、つい忘れていました。周りの方が職場検診など受けた話を聞自分も受けたいと思つています。 がん検診(子宮がん・乳がん)は2年に1度で20年は受診年度ではなかつた。 ちなみに21度は(子宮がん・乳がん)受診済みです。 こわいから。 必要な時定期的に受信している、病院で受けているから。 検診費用 なんとなく、おっくうだから。 もう少し年齢が上がってからで良いと考えている。 項目が一般検診のみだつた為へ会社負担(全額)35才になると大腸、子宮、乳がんなどの検診も含まれてくる。それ以外では子宮がん、乳がん検診は自己負担で2年に1回受けている。 まだ必要性を感じない。乳がん検診等は市から案内のハガキが届いたら受けようと思つている。 事務所が忙しく受診する時間が無い。

受け方がわからぬ。 がん健診が有るなんて知らなかつた。	子供が小さく預ける人がいない。どのような手続きで、費用がいくらかかるか知らないで受けかつた。	仕事が忙しくて、検診を受ける時間がとりづらい。 乳がん検診や子宮がん検診は受信したいと思つてゐるが、補助が受けられる年齢ではないため自費を出してまでは受けたくない。	時間がなかつた。 費用が高いから。	お金が無い事と検診日がわからぬ。 どのように受けでいいのかわからぬ 必要性を感じなかつた。	行きたい病院の予約が二ヶ月先だつた。 どのように、検診を受けたらいいかわからぬ。 休暇が取れない。費用が高い。 知らなかつた。	費用や受けられる場所など、情報が少ぬ。 費用が、高い。 面倒である。元来、健診を受ける習慣がない。 元来、健康診断を受ける習慣がない。時間が合わない。 きつかけがない。	医療ミスで誤診の話も多く聞くし、何も悪くないのに、色んな検査をしたら、よけいに体に負担がかかるため。また、病院に行くと逆に病気にされるという感じがする。	仕事の休みと合わないから。 まだそんな年ではないと思うから。三十歳くらいになつたら受けようと思う。	検診の種類に入つてなかつた。 受診こうもくになかつたから。	費用を用意できない。 休みがどりにくく。	日時的な都合 検診費用が安ければ行く。	費用がかかる。検査がきつい（痛い、辛い）。 前の年に受けたから。妊娠していただから。 健康に自身あり。忙しい。 まだ健康だと思うので。	身体上に「がん」らしき症状が感じられないから。 2年に一度で良いと思つたから。 人間ドックで異常がなかつたから。
--------------------------------	--	---	----------------------	---	--	--	--	--	----------------------------------	-------------------------	------------------------	--	--

特定健診等に関する県民意識調査（住民用）

・子ども

問 1 あなたの性別はどちらですか。該当する番号に○をして下さい。

0 1 男	件数	429	割合	44.1%
0 2 女	件数	535	割合	55.0%
無回答	件数	9	割合	0.9%
合計	件数	973	割合	100.0%

問 2 あなたの年齢をご記入下さい。（記入日現在）

20～39歳	件数	6	割合	0.6%
40～49歳	件数	197	割合	20.2%
50～59歳	件数	244	割合	25.1%
60～69歳	件数	301	割合	30.9%
70～79歳	件数	209	割合	21.5%
無回答	件数	16	割合	1.6%
合計	件数	973	割合	100.0%

問 3 あなたと同居するご家族は、あなたを含めて何人ですか。

1人	件数	65	割合	6.7%
2人	件数	288	割合	29.6%
3人	件数	253	割合	26.0%
4人	件数	156	割合	16.0%
5人	件数	100	割合	10.3%
6人	件数	45	割合	4.6%
7人以上	件数	37	割合	3.8%
無回答	件数	29	割合	3.0%
合計	件数	973	割合	100.0%

・配偶者

配偶者あり	件数	650	割合	66.8%
配偶者なし	件数	192	割合	19.7%
無回答	件数	131	割合	13.5%
合計	件数	973	割合	100.0%

・父・母

1人	件数	141	割合	14.5%
2人	件数	86	割合	8.8%
無回答	件数	746	割合	76.7%
合計	件数	973	割合	100.0%

1人	件数	256	割合	26.3%
2人	件数	147	割合	15.1%
3人	件数	80	割合	8.2%
4人以上	件数	31	割合	3.2%
無回答	件数	459	割合	47.2%
合計	件数	973	割合	100.0%

1人	件数	92	割合	9.5%
2人	件数	32	割合	3.3%
3人	件数	14	割合	1.4%
4人以上	件数	21	割合	2.2%
無回答	件数	814	割合	83.7%
合計	件数	973	割合	100.0%

1人	件数	92	割合	9.5%
2人	件数	32	割合	3.3%
3人	件数	14	割合	1.4%
4人以上	件数	21	割合	2.2%
無回答	件数	814	割合	83.7%
合計	件数	973	割合	100.0%

問 4 あなたのお住まいの市町村はどちらですか。（市町村名のみご記入下さい。）

糸満市	件数	512	割合	52.6%
北谷町	件数	123	割合	12.6%
南風原町	件数	1	割合	0.1%
本部町	件数	207	割合	21.3%
無回答	件数	130	割合	13.4%
合計	件数	973	割合	100.0%

問 5 あなたは、現在、お仕事をしていますか。（収入のある場合をいいます。）

1人	件数	65	割合	6.7%
2人	件数	288	割合	29.6%
3人	件数	253	割合	26.0%
4人	件数	156	割合	16.0%
5人	件数	100	割合	10.3%
6人	件数	45	割合	4.6%
7人以上	件数	37	割合	3.8%
無回答	件数	29	割合	3.0%
合計	件数	973	割合	100.0%

問 6 あなたが勤めている事業所の住所は、お住まいの市町村内ですか。

0 1 同じ市町村内	件数	338	割合	34.7%
0 2 違う市町村です。	件数	84	割合	8.6%
無回答	件数	551	割合	56.6%
合計	件数	973	割合	100.0%

・違う市町村の場合

問 8 あなたの勤務形態は、次どれに該当しますか。該当する番号に○をして下さい。

	市町村名	件数	割合
今帰仁村		3	4.6%
うるま市		1	1.5%
豊見城市		14	21.5%
名護市		9	13.8%
沖縄市		2	3.1%
浦添市		4	6.2%
西原町		1	1.5%
那覇市		18	27.7%
南城市		2	3.1%
南風原町		4	6.2%
八重瀬町		6	9.2%
東京都		1	1.5%
	合計	65	100.0%

問 7 あなたが勤めている事業所の業種として該当する記号（ア～ト）を選択し、その記号に○をして下さい。

	業種	件数	割合
ア 農業		99	10.2%
イ 林業		0	0.0%
ウ 漁業		5	0.5%
エ 建設業		39	4.0%
オ 製造業		24	2.5%
カ 電気・ガス・熱供給・水道業		10	1.0%
キ 情報通信業		1	0.1%
ク 乗輸業		15	1.5%
ケ 卸売・小売業		25	2.6%
コ 金融・保険業		2	0.2%
サ 不動産業		9	0.9%
シ 一般飲食店(主にアルコール類の提供を行う飲食店)		25	2.6%
ス その他飲食店(主に分類されない協同組合)		12	1.2%
セ 宿泊業		7	0.7%
ソ 教育、学習支援業		14	1.4%
タ 様合サービス業(郵便局・他に分類されない協同組合)		2	0.2%
チ サービス業		63	6.5%
ツ 鉱業		2	0.2%
テ 医療・福祉		22	2.3%
ト その他		62	6.4%
無回答		535	55.0%
	合計	973	100.0%
	合計	508	52.2%
		973	100.0%

問 9 あなたの昨年度の収入は、月平均の手取り額でどのくらいですか。該当する番号に○をして下さい。

	手取り額	件数	割合
0.1 10万円未満		226	23.2%
0.2 10万～15万円未満		80	8.2%
0.3 15万～20万円未満		62	6.4%
0.4 20万～25万円未満		15	1.5%
0.5 25万～30万円未満		14	1.4%
0.6 30万～35万円未満		10	1.0%
0.7 35万～40万円未満		7	0.7%
0.8 40万～45万円未満		4	0.4%
0.9 45万～50万円未満		5	0.5%
1.0 50万円以上		15	1.5%
無回答		535	55.0%
	合計	973	100.0%
	合計	508	52.2%
		973	100.0%

問 10 あなたと同居するご家族の中で、あなた以外に就労(収入のある労働)している方がいますか。該当する番号の全てに○をして下さい。

	労働者	件数	割合
0.1 同居家族なし		76	7.8%
0.2 配偶者		202	20.8%
0.3 父		16	1.6%
0.4 母		8	0.8%
0.5 子供		198	20.3%
0.6 孫		5	0.5%
0.7 その他		38	3.9%
無回答		973	100.0%
	合計	508	52.2%
		973	100.0%

あなたの健康管理及び生活習慣についておたずねします。

問 13 あなたは、平成 20 年度（平成 20 年 4 月～21 年 3 月までの間）に健康診断を受けましたか。

			件数	割合
0.1 健康診断を受けた。			603	62.0%
0.2 健康診断を受けなかつた。			308	31.7%
無回答			62	6.4%

・「01 健康診断を受けた。」場合

			件数	割合
0.1 ある			373	38.3%
0.2 なし			525	54.0%
無回答		合計	75	7.7%

・1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している。

			件数	割合
0.1 はい			357	36.7%
0.2 いいえ			442	45.4%
無回答		合計	174	17.9%

・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している。

			件数	割合
0.1 はい			430	44.2%
0.2 いいえ			379	39.0%
無回答		合計	164	16.9%

問 12 あなたは、何らかの疾病で通院治療をしていますか。

			件数	割合
0.1 なし			444	45.6%
0.2 通院している。			466	47.9%
0.3 中断している。			18	1.8%
無回答		合計	45	4.6%

・通院している場合

			件数	割合
0.1 糖尿病または高血圧あるいは高コレステロールで通院中			293	62.9%
0.2 上記以外の疾病で通院中			141	30.3%
無回答		合計	32	6.9%

・「01 健康診断を受けた。」場合

合計

603

100.0%

問 13 あなたは、平成 20 年度（平成 20 年 4 月～21 年 3 月までの間）に健康診断を受けましたか。

			件数	割合
0.1 職場が委託している医療機関で健診を受けた。			50	8.3%
0.2 市町村が実施している健診を受けた。			399	66.2%
0.3 協会けんぽ等の被用者保険が実施している健診を受けた。			8	1.3%
0.4 通院している医療機関で健診を受けた。			163	27.0%
0.5 自己の負担で、医療機関で健診を受けた。			107	17.7%
0.6 その他			13	2.2%
無回答		合計	8	1.3%

問 14 あなたが平成 20 年度に受けた健康診断の種類をお答え下さい。

			件数	割合
0.1 職場が委託している医療機関で健診を受けた。			50	8.3%
0.2 市町村が実施している健診を受けた。			399	66.2%
0.3 協会けんぽ等の被用者保険が実施している健診を受けた。			8	1.3%
0.4 通院している医療機関で健診を受けた。			163	27.0%
0.5 自己の負担で、医療機関で健診を受けた。			107	17.7%
0.6 その他			13	2.2%
無回答		合計	8	1.3%

問 15 あなたが平成 20 年度に健診を受けた主な理由は何ですか。

			件数	割合
0.1 自分自身の健康に关心があるから			371	61.5%
0.2 義務と思っているから			51	8.5%
0.3 每年、受けている習慣があるから			146	24.2%
0.4 健康に心配なこと等、気になることがあつたから			111	18.4%
0.5 職場から受けよう言わめられたから			39	6.5%
0.6 家族から勧められたから			28	4.6%
0.7 友人から勧められたから			2	0.3%
0.8 通院中の医師や看護師から言われたから			48	8.0%
0.9 市町村からの通知があつたから			192	31.8%
1.0 市町村の保健師等から促されたから			4	0.7%
1.1 その他			8	1.3%
無回答		合計	23	3.8%

問 16 あなたが平成 20 年度に健診を受けた主な理由は何ですか。

			件数	割合
0.1 健康診断を受けた。			603	100.0%

問 16 平成 20 年度に健診を受けなかった理由は、どれですか。

問 17 どうすれば健診に行こうと思しますか、あるいは行きやすくなると思いますか？

	1番目の理由 件数	割合	2番目の理由 件数	割合
【忙しい】 0 1 仕事が忙しく、健診を受ける時間を取りづらいから	58	6.0%	5	0.5%
【忙しい】 0 2 仕事の休みの日と住民健診の日があわなかつたから	38	3.9%	11	1.1%
【忙しい】 0 3 家事で忙しく、健診をうける余裕がないから	13	1.3%	5	0.5%
【忙しい】 0 4 健康より仕事が大切だから	8	0.8%	1	0.1%
【不安】 0 5 本当に病気だったら、怖いから	23	2.4%	12	1.2%
【不安】 0 6 検査結果を聞くのが不安だから	13	1.3%	15	1.5%
【嫌い】 0 7 採血されるのがいやだから	1	0.1%	1	0.1%
【嫌い】 0 8 病院が嫌いだから	7	0.7%	5	0.5%
【嫌い】 0 9 いろいろ聞かれるのが嫌だから（生活のこと、家族のこと）	5	0.5%	4	0.4%
【必要性を感じない】 1 0 健康に自信があり、健診を受けようと思わなかつたから	19	2.0%	12	1.2%
【必要性を感じない】 1 1 日頃から健康づくりをやっていて、健診を受けれる必要がないと思っているから	7	0.7%	2	0.2%
【必要性を感じない】 1 2 どちらかというと健康に关心がなく健診を受けようと思わなかつたから	8	0.8%	5	0.5%
【必要性を感じない】 1 3 病気の兆候が出た時に医療機関に行けば良いと思っており、普段は健診を受けなくてよいと思っているから	22	2.3%	15	1.5%
【必要性を感じない】 1 4 通院しているから	48	4.9%	13	1.3%
【費用の問題】 1 5 健診費用が高いのではないかと思ったから	33	3.4%	30	3.1%
【知らなかつた】 1 6 健診日を、つい忘れてしまつたから	15	1.5%	30	3.1%
【知らなかつた】 1 7 毎年健診を受けていたが昨年のみ健診を受けることができなかつたから	5	0.5%	3	0.3%
【知らなかつた】 1 8 受診券の通知が来ているのを知らないから	4	0.4%	3	0.3%
【知らなかつた】 1 9 受診券の内容が難しく、よくわからなかつたから	0	0.0%	1	0.1%
【面倒】 2 0 なんとなく、おつくだだから	25	2.6%	34	3.5%
【面倒】 2 1 健診の予約等、手続きが面倒と思うから	7	0.7%	16	1.6%
【面倒】 2 2 元来、健診を受ける習慣がないから	8	0.8%	19	2.0%
2.3 その他	30	3.1%	13	1.3%
無回答	576	59.2%	718	73.8%
合計	973	100.0%	973	100.0%

次にがん検診についてお伺いします。

問 17 あなたは、平成 20 年度に「がん検診」を受けましたか。

	件数	割合
0 1 胃がん検診（バリウム検査、胃カメラなど）	270	27.7%
0 2 肺がん検診（胸部レントゲン、痰の検査など）	246	25.3%
0 3 大腸がん検診（便の検査など）	252	25.9%
0 4 子宮がん検診（細胞診検査など）	163	16.8%
0 5 乳房がん検診（視触診、マンモグラフィ、エコーなど）	169	17.4%
0 6 その他	18	1.8%
0 7 受けなかつた	415	42.7%
無回答	91	9.4%
合計	973	100.0%

問 19 あなたが受けた「がん検診」の受診方法についてお答え下さい。

	件数	割合
0.1 職場で委託している医療機関で検診を受けた	14	3.0%
0.2 市町村が実施している検診を受けた	274	58.7%
0.3 通院している医療機関で検診を受けた	109	23.3%
0.4 全額自己負担で、医療機関で受けた	91	19.5%
0.5 その他	7	1.5%
無回答	26	5.6%
合計	467	100.0%

問 20 あなたが「がん検診」を受けなかつた、特段の理由があれば下の枠の中に記述して下さい。

記述内容
<p>次回は人間ドックを受けたい。 前年に受けたので(帰りの人間ドック) H20年度前に4～5回、受けているので今回は受信していない。又、健康については日常生活で自己管理している、体調が悪ければ、そのつど病院に行く。 通院している病院で毎月1回採血し、検査している為。 私は採血でいろんな事がわかつて、特に異常がないということで安心しています。高血圧も安定しており毎日ウォーキングを1万歩めざして週に5回程、歩いています。</p> <p>問 16と同じ 母の病院(食事)もあり、自分の時間がない。 仕事はしていないませんが、送り迎えをしている。又、電話があれぼ現場に行く。(現場は一定しない。)</p> <p>問 18 の 2. 肺がん検診以外の未受診の理由：仕事の休みの日と住民検診の日が合わなかつた、本当に病気だつたら怖いから、なんとなく億劫だから。 喘息 今まで検診を受けたことがないので、受けたい気持ちはあるが、農業を始めたばかりで仕事が忙しく、安い住民検診の日が収穫と重なつたりして行けなかつたので、他の市町村でも受けられる、受けられる日数が多い、と一日ぐらいたつける日があるのではと思う。</p> <p>なんとなく億劫だから。 仕事が忙しく、休みが取れなかつたから。</p> <p>問 16と同じ 健康に自信があり、検診を受けようと思わなかつたから。 必要性がなかつたつい、仕事が忙しくて受けられなかつた。16年度は受けました。今年は受けようと思います。</p> <p>問 16と同じ もし、がんになつたら、運命と思って、自分の人生の一部として、全部うけいれるつもり。</p> <p>乳がんの検診は苦痛でした。どうにかならないでしょうか？</p>

子宮がん検診で以前、受けた時に男性の先生だったので行かなくなりました。なるべく、女医に見て貰いたい。胃カメラを受けたことがない、バリウム飲むのがイヤだから先入観があつていけない。

本当に病気だつたら怖いから、検診費用が高いのではないかと思ったから。
 長い時間待てない。車椅子のためと、体の調子による。

年金生活であるために、費用のことを考えると受けないとを考えてしまう。生活費は1ヶ月￥65,000です。息子も障害年金(交通事故)のみで1ヶ月￥65,000で、私と同じです。

現在、母は、ブループホームに入所中、認知症のため、がん検診は乳がんのみ受診しました。車椅子や認知症の人は、なかなか介護者がいても検診を受けるのは難しいと感じました。

娘代筆によりー
 有効期限の1/31から、有効期限を3/31まで延ばしてほしいです。命日や葬式があつたら検診ができない。

なんとなく億劫で受けなかつたが、今年は受けようと思つている。
 周りからの情報で、あまりよいイメージがない。

小血液検査、脳波、その他
 病院が嫌いだから。
 婦人科などの検診は行き慣れていないので恥ずかしかつたり、なかなかいく勇気が出ません。

現在、通院中のため、検診は受診できませんでした。地域外の病院へ通院しているため出来ませんでした。

妊娠中のため。
 隊長が悪くないから。
 市町村の検診を予約した日に義姉が亡くなつたので、予約も取り消して検診を受けていません。

健康保険料金が高く、休むと支払いが出来なくなるため。
 配偶者が入退院・通院していたため。

通院している病院で検査していきますので、特定健診はしませんでした。
 親の世話をしていく実家と行き戻りで、夜も遅くまでいて帰宅後は家事などで忙しく、朝は起きられなくて・・・

現在はようやく、兄弟が引っ越ししてきましたが、今も夜は遅いので、朝は寝ている状態です。次の検診まで時間も出来ましたが、体調を整えていいこうと思い、もう少し時間が必要です。
 結果を知らされるのが怖いから。

検診に異常がなく、婦人科系は前年度に受けたため。
 平成20年度は受けなかつたけど、21年度に子宮がんと乳がんの検診を受けました。

費用の問題	いろいろ聞かれるのがイヤだから 病気の兆候が出たときに医療機関にいければよいと思っており、普段は検診を受けなくとも良いと思つていいから。 いろいろ聞かれるのがイヤだから 健康に自信があり、検診を受けようと思わなかつた。検診費用が高いのではないかと思つたから。検診日を、つい忘れてしまつたから。検診の予約など、手続きが面倒と思うから。 誕生日の月に受けられれば、行きやすいと思う。	子宮・乳がん検診は2年に1度と決めているので、今年受けます。他是、自分で異常があれば受けます。 なんとなく、億劫でした。	検診費用が高いのではないかと思つたから。 特に必要という切迫感が今は、ありません。	問16と同じ ちなみに、平成21年度は、集団検診を受けた（胃がん、肺がん、大腸がん）。 毎年検診を受けているし、特に異常を感じない。がんになつたら、それを受け入れるだけ。	毎月、35項目の血液検査を受けている。尿定性なども検査しています。 特に問題ないと自分では思つていいため。	長期入院中 毎年受けているので、今年は受けなかつた。 費用があれば、すべてのガン検診を受けてみたい！	費用がかかるし、あまり必要ではないと思つたから。 「がん」になる心配がないので。必要な人が受ければよい。	多くの人の前では、恥ずかしい。 なんとなく、おつくうだから。 痛い想いをするから。 家事で忙しい。	費用と時間がかかるから受けなかつた。	市の検診案内や病院名記載の用紙があり、公民館での検診は無いものと思った。 そこで、病院で予約して指定日に来院すると(今日は検診できない。再度予約を取るようになります)せつからく前日夜から空腹で指定された日に行つても出来なかつたので今年は受診せず、次回受診しようとなつた。 孫が風邪気味で受けなかつた。	65歳まで毎年、人間ドックを受けていたが、今は中止している。70歳から再受診したいと、思つています。 時間がなく忙しいので。
-------	---	---	--	--	--	--	---	--	--------------------	--	---

毎月通院しているので必要であれば医療機関で受ける。	無料の受診券が届いたが病院に電話したらすでに予約が一杯ということで断られた。残念です。
有料なので受けなかつた。	健康なので。
健康に自身があり健診を受けようと思わなかつたから。	特になし。こわい。
理由なし	介護の為に行く時間がなかつた。
通院している所に行つてあるから。	前年度うけたから。
健診について気軽に相談できる窓口がわからぬ。	問16と同じ。不安がある。
体調良	時間がとれなかつた。
健診費用が高いので毎年は受けない。	健診費用が高いので毎年は受けない。
必要がないと思ったから。	私がん健診を受ける予定でしたが、運悪く予約した日が次から次へと急用が出来てしまい、残念ながら受けすることが出来ませんでした。22年度は是非受けたいと思います。
部落での集団健診を受けることが出来なかつたので医療機関に申し込みをして行つたがメタボと血液、尿検査だけだった。	部落での集団健診を受けることが出来なかつたので医療機関に申し込みをして行つたがメタボと血液、尿検査だけだった。
子宮がん健診を受けるのが恥ずかしいから受けないと思ひます。私がん検診は受けたいと思ひますが、どこの病院の何科で受けたらよいかわからぬです。	子宮がん健診を受けるのが恥ずかしいから受けないと思ひます。私がん検診は受けたいと思ひますが、どこの病院の何科で受けたらよいかわからぬです。
年2回血液検査をしている。今のところ良好。	年2回血液検査をしている。今のところ良好。
癌にならない生活を心がけている。HDLと、LDLはIに近い。	癌にならない生活を心がけている。HDLと、LDLはIに近い。
健診費用が高いのではと思ったから。	健診費用が高いのではと思ったから。
これまでも病氣したことなく、頭痛、風邪を全く引きません。肩こりがどういう痛みなのかも知りません。野菜と豆腐を主に毎日食べて健康体で病氣知らずです。	これまでも病氣したことなく、頭痛、風邪を全く引きません。肩こりがどういう痛みなのかも知りません。野菜と豆腐を主に毎日食べて健康体で病氣知らずです。
量座からの立ち上がりもすっすと動けます。	量座からの立ち上がりもすっすと動けます。
仕事の休みが合わなかつたため。	仕事の休みが合わなかつたため。
症状がないから、どこもいたくないから。	症状がないから、どこもいたくないから。
おっくうだから。	おっくうだから。
時間がとれなかつた。	時間がとれなかつた。
体調も良いので。	体調も良いので。
長生きをしたいとはおもわない。	長生きをしたいとはおもわない。

特定健診等に関する県民意識調査（事業主用）

沖縄県福祉保健部国保・健康増進課
TEL(098)866-2209 FAX(098)866-2289
(財) 沖縄県公衆衛生協会
TEL(098)945-2686 FAX(098)945-3973

この調査は、県民の健康意識を調査することにより、県及び市町村において、住民が健康診査やがん検診を受けやすい環境をつくっていくことを目的としております。
この調査票に記入された事項については、同目的以外に使用したり、他に漏らしたりすることはありませんので、ありのままを記入して下さい。

～調査票の記入にあたってのお願い～

○特に断りがない限り、記入日現在の状況をご記入下さい。

○太線で囲んだ回答欄に記述、または番号あるいは記号を○で囲んで下さい。

○記入した調査票は、同時に回収用封筒に記した期日に調査員が同いますので、封をして從業員用も合わせて調査員にお渡し下さい。

記入年月日を次に記述して下さい。

平成 年 月 日
 歳

問 1 あなたの性別はどちらですか。該当する番号に○をして下さい。

0 1 男 0 2 女

問 2 あなたの年齢をご記入下さい。（記入日現在）

満 歳

問 3 あなたと同居するご家族は、あなたを含めて何人ですか。

計 <input type="text"/>	です。あなた以外の内訳は
<input type="text"/>	配偶者 あり
	なし
	父 = 人
	母 = 人
	子ども = 人
	その他 = 人

問 4 あなたが加入している医療保険の種類は、どれですか。

- 0 1 市町村の国民健康保険
- 0 2 協会けんぽ（旧政府管掌健康保険）
- 0 3 その他の健康保険
- 0 4 生活保護法による医療扶助
- 0 5 国民健康保険だと思うが現在、保険証を所持していない

問 5 あなたのお住まいの市町村はどちらですか。（市町村名のみご記入下さい。）

- 特に断りがない限り、記入日現在の状況をご記入下さい。
- 太線で囲んだ回答欄に記述、または番号あるいは記号を○で囲んで下さい。
- 記入した調査票は、同時に回収用封筒に記した期日に調査員が同いますので、封をして從業員用も合わせて調査員にお渡し下さい。

問 6 記入年月日を次に記述して下さい。

- 0 1 同じ市町村内
- 0 2 違う市町村です。市町村

問 7 あなたが経営する事業所の住所は、お住まいの市町村内ですか。
(記入用紙に記入して下さい。)

- 0 1 同じ市町村内
- 0 2 その他飲食店
(主にアルコール類の提供を行う飲食店)
- 0 3 一般飲食店
- 0 4 宿泊業
- 0 5 教育、学習支援業
- 0 6 タレ横合サービス業
(郵便局・他に分類されない協同組合)
- 0 7 サービス業
- 0 8 鉱業
- 0 9 医療・福祉
- 0 10 不動産業
(その他)

問 8 貴事業所の労働者数を記入して下さい。（事業主を除いた従業員数）
(労働者の種別は、下記の用語説明欄を御覧下さい。)

	計	常用雇用労働者	派遣労働者	契約社員	パートタイム労働者	日雇労働者	その他
男	40歳未満	人					
	40～64歳	人					
	65～74歳	人					
	75歳以上	人					
女	40歳未満	人					
	40～64歳	人					
	65～74歳	人					
	75歳以上	人					

-----用語説明欄-----

1 「常用雇用労働者」とは、次のいずれかに該当する労働者で、パートタイム労働者を除きます。

①期間を定めずに雇われている者

②事業主の家族のうち、常時勤務して毎月給与の支払いを受けている者

2 「派遣労働者」とは、他の会社などの出向元が給与を支給している労働者をいいます。

3 「契約社員」とは、1か月を超える期間を定めて雇われている者で、パートタイム労働者でない労働者をいいます。

4 「パートタイム労働者」とは、パートタイマー、アルハイタなどの名称に係わらず、1日の所定労働時間が貴事業所の常用労働者より短い者、または、1日の所定労働時間が同じでも1週間の所定労働日数が少ない者をいいます。

5 「日雇労働者」とは、事業所と日々の雇用契約を結び労務を提供し、その対価としての賃金の支払いを受ける労働者をいいます。
6 経営者は労働者に含めません。

問 9 あなたの事業所の昨年度の売上高は、概ねどのくらいですか。該当する番号に○をして下さい。

0 1 1 0 0 万円未満	0 2 1 0 0 万～3 0 0 万円未満
0 3 3 0 0 万～5 0 0 万円未満	0 4 5 0 0 万～7 0 0 万円未満
0 5 7 0 0 万～1 千万円未満	0 6 1 千万円以上

問 10 あなたの事業所の労働者には、下記に該当する家族あるいはご親せきの方がおられますか。（該当する記号の全てに○をして下さい。）

0 1 配偶者	0 2 父
0 3 母	0 4 子供
0 5 孫	0 6 叔父又は叔母
0 7 姪又は甥	0 8 該当するものはない、

※ 父、母は、あなたの配偶者の父、母も含みます。

あなたの健康管理及び生活習慣についておたずねします。

問 11 あなたの運動習慣について、各設問ごとに該当する番号に○をして下さい。

・運動習慣（0 1 ある 0 2 なし）

・1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している。

（0 1 はい 0 2 いいえ）

・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している。

（0 1 はい 0 2 いいえ）

問 12 あなたは、何らかの疾病で通院治療をしていますか。

(左欄の〇に○をして下さい。) (右欄の該当する記号も〇をして下さい。)
(もし、通院治療中の疾病が複数ある場合、その複数ある疾患の中に糖尿病、高血圧、高コレステロールのひとつでもあれば右欄の〇を選択して下さい。)

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 0 1 なし | ► 0 1 糖尿病または高血圧あるいは高コレステロールで通院中 |
| 0 2 通院している。 | ► 0 2 上記以外の疾病で通院中 |
| 0 3 中断している。 | |

問 13 あなたは、平成 20 年度（平成 20 年 4 月～21 年 3 月までの間）に健康診断を受けましたか。

(健康診断は、市町村や職場等で実施する通常の健康診査の他、人間ドックでの健康診査を受けた場合や通院中の医療機関で自主的に受けた場合も含む)
(左欄の「〇 健康診断を受けた」を選択した方は、右欄の該当する記号も〇をして下さい。)

- | | |
|---|---------------------|
| 0 1 健康診断を受けた。※
(問 1 4、1 5にお答えのうえ、
問 1 7以下にお答え下さい) | ► 0 1 ほぼ毎年受けている。 |
| 0 2 健康診断を受けなかつた。※
(問 1 6以下にお答え下さい) | ► 0 2 久しぶり又は初めて受けた。 |

問 14 あなたが平成 20 年度に受けた健康診断の種類をお答え下さい。
(複数ある場合は、その全てに該当する番号に〇をして下さい。)

- | |
|--------------------------------|
| 0 1 職場が委託している医療機関で健診を受けた。 |
| 0 2 市町村が実施している健診を受けた。 |
| 0 3 協会けんぽ等の被用者保険が実施している健診を受けた。 |
| 0 4 通院している医療機関で健診を受けた。 |
| 0 5 自己の負担で、医療機関で健診を受けた。 |
| 0 6 その他 () |

問 15 あなたが平成 20 年度に健診を受けた主な理由は何ですか。
(複数ある場合は、主なもの二つ以内を選んで該当する番号に〇をして下さい。)

- | |
|----------------------------|
| 0 1 自分自身の健康に关心があるから |
| 0 2 義務と思っているから |
| 0 3 毎年、受けている習慣があるから |
| 0 4 健康に心配なこと等、気になることがあったから |
| 0 5 家族から受けよう勧められたから |
| 0 6 友人から勧められたから |
| 0 7 通院中の医師や看護師から言われたから |
| 0 8 市町村からの通知があつたから |
| 0 9 市町村の保健師等から促されたから |
| 1 0 その他 () |

問16 平成20年度に健診を受けなかった理由は、どれですか。
 (理由が一つだけある方は、下の「一番大きな理由」の□の中に01～23の中から一つを選択し、記述して下さい。)
 (理由が複数ある方は、一番の理由と2番目の理由に分けて、01～23の番号からそれぞれ一つずつ選択し□の中に記述して下さい。)

- | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|----------|--|-------|---|---|---|----|---|-----|---|
| 忙しい | $\begin{cases} 01 & \text{仕事が忙しく、健診を受ける時間を取りづらいから} \\ 02 & \text{仕事の休みの日と住民健診の日があわなかつたから} \\ 03 & \text{家事で忙しく、健診をうけれる余裕がないから} \\ 04 & \text{健康より仕事が大切だから} \end{cases}$ | 必要性を感じない | $\begin{cases} 10 & \text{健康に自信があり、健診を受けようと思わなかつたから} \\ 11 & \text{日頃から健康づくりをやっているから} \\ 12 & \text{どちらかというと健康に関心がなく健診を受けようと思わなかつたから} \\ 13 & \text{病気の兆候が出た時に医療機関に行けば良いと思っており、普段は健診を受けるなくともよいと思っているから} \\ 14 & \text{通院しているから} \end{cases}$ | 費用の問題 | $\begin{cases} 15 & \text{健診費用が高いのではないかと思ったから} \end{cases}$ | 知らないかった | $\begin{cases} 16 & \text{健診日を、つい忘れていたが昨年のみ健診を受けることができなかつたから} \\ 17 & \text{毎年健診を受けていたが昨年のみ健診を受けることができなかつたから} \\ 18 & \text{受診券の通知が来ているのを知らなかつたから} \\ 19 & \text{受診券の内容が難しく、よくわからなかつたから} \end{cases}$ | 面倒 | $\begin{cases} 20 & \text{なんとなく、おつとうだから} \\ 21 & \text{健診の予約等、手続きが面倒と思うから} \\ 22 & \text{元来、健診を受ける習慣がないから} \end{cases}$ | その他 | $\begin{cases} 23 & \text{その他の } \end{cases}$ |
| | | | | | | 一番大きな理由 (番号記入) = | | | | | |
| | | | | | | 2番目の理由 (番号記入) = | | | | | |

問17 どうすれば健診に行こうと思いませんか、あるいは行きやすくなると思いませんか?
 (複数以上ある場合は、主なものを二つ選んで、その番号に○をして下さい。)

時 間	$\begin{cases} 01 & \text{休みの日に市町村の集団健診があれば行く} \\ 02 & \text{健診時間で長時間待たさなければ行く} \\ 03 & \text{仕事前や仕事帰りに健診が受けられたら行く} \end{cases}$
費 用	$\begin{cases} 04 & \text{健診費用が安ければ行く} \end{cases}$
誰かか	$\begin{cases} 05 & \text{誰かと一緒に健診に行く人がいれば行く} \\ 06 & \text{誰かか健診日の近い日に健診があることを知らせてくれたら行く} \end{cases}$
場 所	$\begin{cases} 07 & \text{職場や家の近くの診療所等で健診が受けられたら行く} \\ 08 & \text{職場や家の近くで集団健診があれば行く} \end{cases}$
休 み	$\begin{cases} 09 & \text{仕事の休みが取れやすければ行く} \end{cases}$
手 続き	$\begin{cases} 10 & \text{健診の手続きが簡単だったら行く} \\ 11 & \text{保険証のみで健診がうけられるようになつたら行く} \end{cases}$
懇 情	$\begin{cases} 12 & \text{健診結果を親身に相談してくれる人がいれば行く} \\ 13 & \text{健診日や内容について、気軽に相談できる窓口があれば行く} \\ 14 & \text{思い立つたら、いつでもいけるようにに健診日や費用等のわかりやすい情報や案内があれば行く} \end{cases}$
その他	$\begin{cases} 15 & \text{その他 } \end{cases}$

問18 従業員が健康診断を受ける時に、何からかの配慮をしていますか。

- 0 1 職場が委託している医療機関で年1回の健康診断を受けさせている。
→問20へお答え下さい。
- 0 2 従業員が希望すれば有給休暇を与えて、市町村等が実施する健診に行かせている。
→問20へお答え下さい。
- 0 3 従業員の判断にまかせている。
→問19以降へお答え下さい。
- 0 4 特になにもしていない。
→問19以降へお答え下さい。
- 0 5 その他（
）
→問20へお答え下さい。

問19 上記問18で0 3または0 4を選択した方にお聞きします。従業員の全員を健診させようとする場合に事業主として、難しいことがありますか。

(例えば、事業主の費用負担や、仕事の都合で健診しやすい状況にないこと等、何でも自由意見があればを下の枠内に記述して下さい。)

(自由意見)

次にがん検診についてお伺いします。

問20 あなたは、平成20年度に「がん検診」を受けましたか。

受けた方は、受けた「がん検診」の種類の全てを下の0 1～0 6の中から選択してその番号に○をして下さい。また、受けなかつた方は0 7に○をして下さい。

- 0 1 胃がん検診（バリウム検査、胃カメラなど）
- 0 2 肺がん検診（胸部レントゲン、痰の検査など）
- 0 3 大腸がん検診（便の検査など）
- 0 4 子宮がん検診（細胞診検査など）
- 0 5 乳房がん検診（視触診、マンモグラフィ、エコーなど）
- 0 6 その他（
）
→問22へ
- 0 7 受けなかつた
→問22へ

問21 あなたが受けた「がん検診」の受診方法についてお答え下さい。

該当する番号に○をして下さい。

- 0 1 職場で委託している医療機関で検診を受けた
- 0 2 市町村が実施している検診を受けた
- 0 3 通院している医療機関で検診を受けた
- 0 4 全額自己負担で、医療機関で受けた
- 0 5 その他（
）
→問22へ

問22 あなたが「がん検診」を受けなかつた、特段の理由があれば下の枠の中に記述して下さい。(問16と同じであれば、「問16と同じ」と記述してもよいです。)

以上でアンケートは終了です。誠にありがとうございました。

特定健診等に関する県民意識調査（従業員用）

問4 あなたが加入している医療保険の種類は、どれですか。

- 01 市町村の国民健康保険
- 02 協会けんぽ（旧政府管掌健康保険）
- 03 その他の健康保険
- 04 生活保護法による医療扶助
- 05 国民健康保険だと思うが現在、保険証を所持していない

この調査は、県民の健康意識を調査することにより、県及び市町村において、住民が健康診査やがん検診を受けやすい環境をつくっていくことを目的としております。
この調査票に記入された事項については、同目的以外に使用したり、他に漏らしたりすることはありませんので、そのままを記入して下さい。

○特に断りがない限り、記入日現在の状況をご記入下さい。

○太線で囲んだ回答欄に記述、または番号あるいは記号を○で囲んで下さい。

○記入された調査票は、同封の回収用封筒に記した期日に調査員が回収に伺いますので、封をして事業主または調査員にお渡し下さい。

記入年月日を次に記述して下さい。

平成21年	月	日
-------	---	---

問1 あなたの性別はどちらですか。該当する番号に○をして下さい。

01 男	02 女
------	------

問2 あなたの年齢をご記入下さい。（記入日現在）

満	歳
---	---

問3 あなたと同居するご家族は、あなたを含めて何人ですか。

計	です。あなたの内訳は
	配偶者ありなし
	父=人
	子ども=人
	その他=人

問5 あなたのお住まいの市町村はどちらですか。（市町村名のみご記入下さい。）

○特に断りがない限り、記入日現在の状況をご記入下さい。

○記入された職場のことについておたずねします。

問6 あなたが勤めている事業所の住所は、お住まいの市町村内ですか。

01 同じ市町村内	_____	です。
02 違う市町村です。市町村	_____	

問7 あなたが勤めている事業所の業種として該当する記号（ア～ト）を選択し、その記号に○をして下さい。
(数業種にわたっている場合は、主要な業種の番号を選択して下さい。)

ア 農業	シ 一般飲食店
イ 林業	ス その他飲食店
ウ 漁業	(主にアルコール類の提供を行う飲食店)
エ 建設業	セ 宿泊業
オ 製造業	ソ 教育、学習支援業
カ 電気・ガス・熱供給・水道業	タ レンタル業
キ 情報通信業	チ サービス業
ク 運輸業	ツ 鉱業
ケ 鉄鋼・小売業	デ 医療・福祉
コ 金融・保険業	ト 不動産業
サ その他)

問 8 あなたの勤務形態は、次のどれに該当しますか。該当する番号に○をして下さい。
(労働者の種別は、下記の用語説明欄を御覧下さい。)

0 1 常用雇用労働者	----- · 用 語 説 明 欄 -----
0 2 派遣労働者	1 「常用雇用労働者」とは、次のいずれかに該当する労働者で、パートタイム労働者を除きます。 ①期間を定めずに雇われている者 ②事業主の家族のうち、當時勤務して毎月給与の支払いを受けている労働者をいいます。
0 3 契約社員	2 「派遣労働者」とは、他の会社などの出向元が給与を支給している労働者をいいます。
0 4 パートタイム労働者	3 「要約社員」とは、1ヶ月を超える期間を定めて雇われている者で、パートタイム労働者でない労働者をいいます。
0 5 日雇労働者	4 「パートタイム労働者」とは、パートタイマー、アルバイトなどの名稱に係わらず、1日の所定労働時間が賃事業所の常用労働者より短い者、または、1日の所定労働時間が同じでも1週間の所定労働日数が少ない者をいいます。
0 6 事業主の家族の一員として勤務している者	5 「日雇労働者」とは、事業所と日々の雇用契約を結び労務を提供し、その対価としての賃金の支払いを受ける労働者をいいます。

問 10 あなたと同居するご家族の中で、あなた以外に就労（収入のある労働）している方がいますか。該当する番号の全てに○をして下さい。

0 1 同居家族なし	0 2 配偶者
0 3 父	0 4 母
0 5 子供	0 6 孫
0 7 その他（ ）	

あなたの健糖管理及び生活習慣についておたずねします。

問 11 あなたの運動習慣について、各設問ごとに該当する番号に○をして下さい。

- ・運動習慣（0 1 ある 0 2 なし）
 - 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している。
(0 1 はい 0 2 いいえ)
 - 日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している。
(0 1 はい 0 2 いいえ)

問 9 あなたの昨年度の収入は、月平均の手取り額でどのくらいですか。該当する番号に○をして下さい。

0 1 10万円未満	0 2 10万～15万円未満
0 3 15万～20万円未満	0 4 20万～25万円未満
0 5 25万～30万円未満	0 6 30万～35万円未満
0 7 35万～40万円未満	0 8 40万～45万円未満
0 9 45万～50万円未満	1 0 50万円以上

問 10 あなたは、何らかの疾病で通院治療をしていますか。
(左欄の0 2に○をした方（通院中）は、右欄の該当する記号も○をして下さい。)
(もし、通院治療中の疾病が複数ある場合、その複数ある疾病の中に糖尿病、高血圧、高コレステロールのひとつでもあれば右欄の0 1を選択して下さい。)

0 1 なし	0 1 糖尿病または高血圧あるいは高コレステロールで通院中
0 2 通院している。	0 2 上記以外の疾病で通院中
0 3 中断している。	0 3 中断している。

問 13 あなたは、平成 20 年度（平成 20 年 4 月～21 年 3 月までの間）に健康診断を受けましたか。
(健康診断は、市町村や職場等で実施する通常の健康診査の他、人間ドックでの健
康診査を受けた場合や通院中の医療機関で自主的に受けた場合も含む)
(左欄の「0 1 健康診断を受けた」を選択した方は、右欄の該当する記号も○をして下さい。)

0 1	健康診断を受けた。※ (問 14、15 にお答えのうえ、 問 17 以下にお答え下さい)	ア ほぼ毎年受けている。
0 2	健康診断を受けなかつた。※ (問 16 以下にお答え下さい)	イ 久しぶり又は初めて受けた。

問 14 あなたが平成 20 年度に受けた健康診断の種類をお答え下さい。
(複数ある場合は、その全てに該当する番号に○をして下さい。)

0 1	職場が委託している医療機関で健診を受けた。
0 2	市町村が実施している健診を受けた。
0 3	協会けんぽ等の被用者保険が実施している健診を受けた。
0 4	通院している医療機関で健診を受けた。
0 5	自己の負担で、医療機関で健診を受けた。
0 6	その他()

問 15 あなたが平成 20 年度に健診を受けた主な理由は何ですか。
(複数ある場合は、主なもの二つ以内を選んで該当する番号に○をして下さい。)

0 1	自分自身の健康に關心があるから
0 2	義務と思っているから
0 3	毎年、受けている習慣があるから
0 4	健康に心配なこと等、気になることがあったから
0 5	職場から受けるよう言われたから
0 6	家族から受けるよう勧められたから
0 7	友人から勧められたから
0 8	通院中の医師や看護師から言われたから
0 9	市町村からの通知があつたから
1 0	市町村の保健師等から促されたから
1 1	その他()

問 16 平成 20 年度に健診を受けなかつた理由は、どれですか。
 (理由が一つだけある方は、下の「一番大きな理由」の□の中に 0 1 ~ 2 3 の番号から一つを選択し、記述して下さい。)
 (理由が複数ある方は、一番の理由と 2 番目の理由に分けて、0 1 ~ 2 3 の番号から、それぞれ一つずつ選択し□の中に記述して下さい。)

- 忙しい
 - 0 1 仕事が忙しく、健診を受ける時間を取りづらいから
 - 0 2 仕事の休みの日と住民健診の日があわなかつたから
 - 0 3 家事で忙しく、健診をうなぎの余裕がないから
 - 0 4 健康より仕事が大切だから
- 不安
 - 0 5 本当に病気だつたら、怖いから
 - 0 6 検査結果を開くのが不安だから
- 嫌い
 - 0 7 採血されるのがいやだから
 - 0 8 病院が嫌いだから
 - 0 9 いろいろ聞かれるのが嫌だから (生活のこと、家族のこと)
- 必要性を感じない
 - 1 0 健康に自信があり、健診を受けようと思わなかつたから
 - 1 1 日頃から健康づくりをやつていて、健診を受ける必要が無いと思つてゐるから
 - 1 2 どちらかといふと健康に关心がなく健診を受けようと思わなかつたから
 - 1 3 病気の兆候が出了た時に医療機関に行けば良いともよいと思っており、普段は健診を受けなくてよいと思っているから
 - 1 4 通院しているから
- 費用の問題
 - 1 5 健診費用が高いのではないかと思ったから
- 知らなかつた
 - 1 6 健診日を、つい忘れてしまつたから
 - 1 7 每年健診を受けていたが昨年のみ健診を受けることができなかつたから
 - 1 8 受診券の通知が来ているのを知らないから
 - 1 9 受診券の内容が難しく、よくわからなかつたから
- 面倒
 - 2 0 なんとなく、おつくうだだから
 - 2 1 健診の予約等、手続きが面倒と思うから
 - 2 2 元来、健診を受ける習慣がないから
- その他
 - 2 3 その他 ()

問 17 どうすれば健診に行こうと思しますか、あるいは行きやすくなると思いますか?
 (複数以上ある場合は、主なものを二つ選んで、その番号に○をして下さい。)

時 間	<ul style="list-style-type: none"> 0 1 休みの日に市町村の集団健診があれば行く 0 2 健診時間で長時間待たなければ行く 0 3 仕事前や仕事帰りに健診が受けられたら行く
費 用	<ul style="list-style-type: none"> 0 4 健診費用が安ければ行く
誰かが	<ul style="list-style-type: none"> 0 5 誰かと一緒に健診に行く人がいれば行く 0 6 誰かが健診日の近い日に健診があることを知らせてくれたら行く
場 所	<ul style="list-style-type: none"> 0 7 職場や家の近くの診療所等で健診が受けられたら行く 0 8 職場や家の近くで集団健診があれば行く
休 み	<ul style="list-style-type: none"> 0 9 仕事の休みが取れやすければ行く
手 続き	<ul style="list-style-type: none"> 1 0 健診の手続きが簡単だったら行く 1 1 保険証のみで健診がうけられるようになつたら行く
悉 情 情 報	<ul style="list-style-type: none"> 1 2 健診結果を親身に相談してくれる人がいれば行く 1 3 健診日や内容について、気軽に相談できる窓口があれば行く 1 4 思い立つたら、いつでもいけるように健診日や費用等のわかりやすい情報や案内があれば行く
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> 1 5 その他 ()

一番大きな理由 (番号記入) =

2 番目の理由 (番号記入) =

特定健診等に関する県民意識調査（住民用）

次にがん検診についてお伺いします。

問 18 あなたは、平成 20 年度に「がん検診」を受けましたか。
受けた方は、受けた「がん検診」の種類の全てを下の 0 1 ~ 0 6 の中から選択してその番号に○をして下さい。また、受けなかつた方は 0 7 に○をして下さい。

- | | | | | | | |
|--------------------------|---------------------------|--------------------|---------------------|-------------------------------|-------------------------|------------|
| 0 1 胃がん検診（バリウム検査、胃カメラなど） | 0 2 肺がん検診（胸部レントゲン、痰の検査など） | 0 3 大腸がん検診（便の検査など） | 0 4 子宮がん検診（細胞診検査など） | 0 5 乳房がん検診（視触診、マンモグラフィ、エコーなど） | 0 6 その他（
受けなかつた
） | 0 7 受けなかつた |
|--------------------------|---------------------------|--------------------|---------------------|-------------------------------|-------------------------|------------|
- 問 20 ~

問 19 あなたが受けた「がん検診」の受診方法についてお答え下さい。
該当する番号に○をして下さい。

- | | | | | |
|--------------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|---------------|
| 0 1 職場で委託している医療機関で検診を受けた | 0 2 市町村が実施している検診を受けた | 0 3 通院している医療機関で検診を受けた | 0 4 全額自己負担で、医療機関で受けた | 0 5 その他（
） |
|--------------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|---------------|

問 20 あなたが「がん検診」を受けなかつた、特段の理由があれば下の枠の中に記述して下さい。（問 1 6 と同じであれば、「問 1 6 と同じ」と記述してもよいです。）

□

沖縄県福祉保健部国保・健康増進課
TEL(098)866-2209 FAX(098)866-2289
(財) 沖縄県公衆衛生協会
TEL(098)945-2686 FAX(098)945-3973

この調査は、県民の健康意識を調査することにより、県及び市町村において、住民が健診やがん検診を受けやすい環境をつくることを目的としております。
この調査票に記入された事項については、同目的以外に使用したり、他に漏らしたりすることはありませんので、ありのままを記入して下さい。

～調査票の記入にあたってのお願い～

- 特に断りがない限り、記入日現在の状況をご記入下さい。
- 太線で囲んだ回答欄に記述、または番号あるいは記号を○で囲んで下さい。
- 記入した調査票は、同封の回収用封筒に記した期日に調査員が伺いますので、封をして、調査員にお渡し下さい。

記入年月日を次に記述して下さい。

平成	年	月	日
----	---	---	---

問 1 あなたの性別はどちらですか。該当する番号に○をして下さい。

0 1 男	0 2 女
-------	-------

問 2 あなたの年齢をご記入下さい。（記入日現在）

□ 満□歳

問 3 あなたと同居するご家族は、あなたを含めて何人ですか。

配偶者	あり
父	母 = なし
子ども =	人
その他 =	人

□ です。あなた以外の内訳は

以上でアンケートは終了です。誠にありがとうございました。

問 4 あなたのお住まいの市町村はどちらですか。 (市町村名のみご記入下さい。)

問 8 あなたの勤務形態は、次のどれに該当しますか。該当する番号に○をして下さい。
(労働者の種別は、下記の用語説明欄を御覧下さい。)

0 1 常用雇用労働者	0 2 派遣労働者
0 3 契約社員	0 4 パートタイム労働者
0 5 日雇労働者	0 6 事業主
0 7 事業主の家族の一員として勤務している	

1 「常用雇用労働者」とは、次のいずれかに該当する労働者で、パートタイム労働者を除きます。

①期間を定めずに雇われている者
②事業主の家族のうち、常時勤務して毎月給与の支払いを受けている者
③「派遣労働者」とは、他の会社などの出向元が給与を支給している労働者をいいます。
3 「契約社員」とは、1ヶ月を超える期間を定めて雇われている者で、パートタイム労働者でない労働者をいいます。
4 「パートタイム労働者」とは、パートタイマー、アルバイトなどの名称に係わらず、1日の所定労働時間が販売業所の常用労働者より短い者、または、1日の所定労働時間が同じでも1週間の所定労働日数が少ない者をいいます。
5 「日雇労働者」とは、事業所と日々の雇用契約を結び労務を提供し、その対価としての賃金の支払いを受ける労働者をいいます。

問 7 あなたが勤めている事業所の業種として該当する記号(ア～ト)を選択し、その記号に○をして下さい。
(数業種にわたっている場合は、主要な業種の番号を選択して下さい。)

- ア 農業 シ 一般飲食店
イ 林業 ス その他飲食店
ウ 漁業 (主にアルコール類の提供を行う飲食店)
エ 建設業 セ 宿泊業
オ 製造業 ソ 教育、学習支援業
カ 電気・ガス・熱供給・水道業 タ 複合サービス業
キ 情報通信業 (郵便局・他に分類されない協同組合)
ク 運輸業 チ サービス業
ケ 卸売・小売業 ツ 銀行業
コ 金融・保険業 テ 医療・福祉
サ 不動産業 ト その他()

問 9 あなたの昨年度の収入は、月平均の手取り額でどのくらいですか。該当する番号に○をして下さい。

0 1 10万円未満	0 2 10万～15万円未満
0 3 15万～20万円未満	0 4 20万～25万円未満
0 5 25万～30万円未満	0 6 30万～35万円未満
0 7 35万～40万円未満	0 8 40万～45万円未満
0 9 45万～50万円未満	1 0 50万円以上

問 10 あなたと同居するご家族の中で、あなた以外に就労（収入のある労働）している方がいますか。該当する番号の全てに○をして下さい。

0 1 同居家族なし	0 2 配偶者
0 3 父	0 4 母
0 5 子供	0 6 孫
0 7 その他 ()	

あなたの健康管理及び生活習慣についておたずねします。

問 11 あなたの運動習慣について、各設問ごとに該当する番号に○をして下さい。

- ・運動習慣 (0 1 ある 0 2 なし)
 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している。
 (0 1 はい 0 2 いいえ)
- ・日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している。
 (0 1 はい 0 2 いいえ)

問 12 あなたは、何らかの疾病で通院治療をしていますか。

(左欄の0 2に○をした方（通院中）は、右欄の該当する記号も○をして下さい。)
(もし、通院治療中の疾患が複数ある場合、その複数ある疾病の中に糖尿病、高血圧、高コレステロールのひとつでもあれば右欄の0 1を選択して下さい。)

0 1 なし	► 0 1 糖尿病または高血圧あるいは高コレステロールで通院中
0 2 通院している。	► 0 2 上記以外の疾病で通院中
0 3 中断している。	

問 13 あなたは、平成20年度（平成20年4月～21年3月までの間）に健康診断を受けましたか。

（健康診断は、市町村や職場等で実施する通常の健康診査の他、人間ドックでの健康診査を受けた場合や通院中の医療機関で自主的に受けた場合は、右欄の該当する記号も○をして下さい。）

0 1 健康診断を受けた。※ (問14、15にお答えのうえ、問17以下にお答え下さい)	► ア ほぼ毎年受けている。
0 2 健康診断を受けなかった。※ (問16以下にお答え下さい)	► イ 久しぶり又は初めて受けた。

問 14 あなたが平成20年度に受けた健康診断の種類をお答え下さい。
(複数ある場合は、その全てに該当する番号に○をして下さい。)

- 0 1 職場が委託している医療機関で健診を受けた。
- 0 2 市町村が実施している健診を受けた。
- 0 3 協会けんぽ等の被用者保険が実施している健診を受けた。
- 0 4 通院している医療機関で健診を受けた。
- 0 5 自己の負担で、医療機関で健診を受けた。
- 0 6 その他 ()

問15 あなたが平成20年度に健診を受けた主な理由は何ですか。
(複数ある場合は、主なもの二つ以内を選んで該当する番号に○をして下さい。)

0 1 自分自身の健康に関するから
0 2 義務と思っているから
0 3 毎年、受けている習慣があるから
0 4 健康に心配なこと等、気になることがあったから
0 5 職場から受けるよう言われたから
0 6 家族から受けるよう勧められたから
0 7 友人から勧められたから
0 8 通院中の医師や看護師から言われたから
0 9 市町村からの通知があつたから
1 0 市町村の保健師等から促されたから
1 1 その他()

問16 平成20年度に健診を受けなかった理由は、どれですか。

(理由が一つだけある方は、下の「一番大きな理由」の□の中に01～23の中の番号から一つを選択し、記述して下さい。)

(理由が複数ある方は、一番の理由と2番目の理由に分けて、01～23の番号からそれ一つずつ選択し□の中に記述して下さい。)

忙しい	{ 0 1 仕事が忙しく、健診を受ける時間を取らざるを得ないから 0 2 仕事の休みの日と住民健診の日があわなかつたから 0 3 家事で忙しく、健診をうける余裕がないから 0 4 健康より仕事が大切だから
不安	{ 0 5 本当に病気だったら、怖いから 0 6 検査結果を聞くのが不安だから
嫌い	{ 0 7 採血されるのがいやだから 0 8 病院が嫌いだから 0 9 いろいろ聞かれるのが嫌だから (生活のこと、家族のこと)
必要性を感じない	{ 1 0 健康に自信があり、健診を受けようと思わなかつたから 1 1 日頃から健康づくりをやつていて、健診を受ける必要が無いと思つてゐるから 1 2 どちらかといふと健康に関心がなく健診を受けようと思わなかつたから
費用の問題	{ 1 3 病気の兆候が出た時に医療機関に行けば良いと思つており、普段通院しているから 1 4 健診を受けるくともよいと思っているから 1 5 健診費用が高いのではないかと思ったから
知らないかった	{ 1 6 健診日を、つい忘れていたが昨年のみ健診を受けることができなかつたから 1 7 毎年健診を受けていたが昨年のみ健診を受けることをできなかつたから
面倒	{ 1 8 受診券の通知が来ているのを知らなかつたから 1 9 受診券の内容が難しく、よくわからなかつたから 2 0 なんとなく、おつくりだから 2 1 健診の予約等、手続きが面倒と思うから 2 2 元来、健診を受ける習慣がないから
その他	- 2 3 その他()

一番大きな理由(番号記入) = □

2番目の理由(番号記入) = □

問17 どうすれば健診に行こうと思しますか、あるいは行いやすくなると思いますか？
(複数以上ある場合は、主なものを二つ選んで、その番号に○をして下さい。)

- 時 間
休みの日に市町村の集団健診があれば行く
0 2 健診時間で長時間待たなければ行く
0 3 仕事前や仕事帰りに健診が受けられたら行く
- 費 用
0 4 健診費用が安ければ行く
- 誰かが
0 5 誰かと一緒に健診に行く人がいれば行く
0 6 誰かが健診日の近い日に健診があることを知らせてくれたなら行く

- 場 所
0 7 職場や家の近くの診療所等で健診が受けられたら行く
0 8 職場や家の近くで集団健診があれば行く
- 休 み
0 9 仕事の休みが取れやすければ行く
- 手 続き
1 0 健診の手続きが簡単だつたら行く
1 1 保険証のみで健診がうけられるようになつたら行く

- 窓 口
1 2 健診結果を親身に相談してくれる人がいれば行く
1 3 健診日や内容について、気軽に相談できる窓口があれば行く
1 4 思い立つたら、いつでもいけるように健診日や費用等のわかりやすい情報や案内があれば行く
- そ の 他
1 5 その他()

次にがん検診についてお伺いします。

問18 あなたは、平成20年度に「がん検診」を受けましたか。

受けた方は、受けた「がん検診」の種類の全てを下の01～06の中から選択してその番号に○をして下さい。また、受けなかつた方は07に○をして下さい。

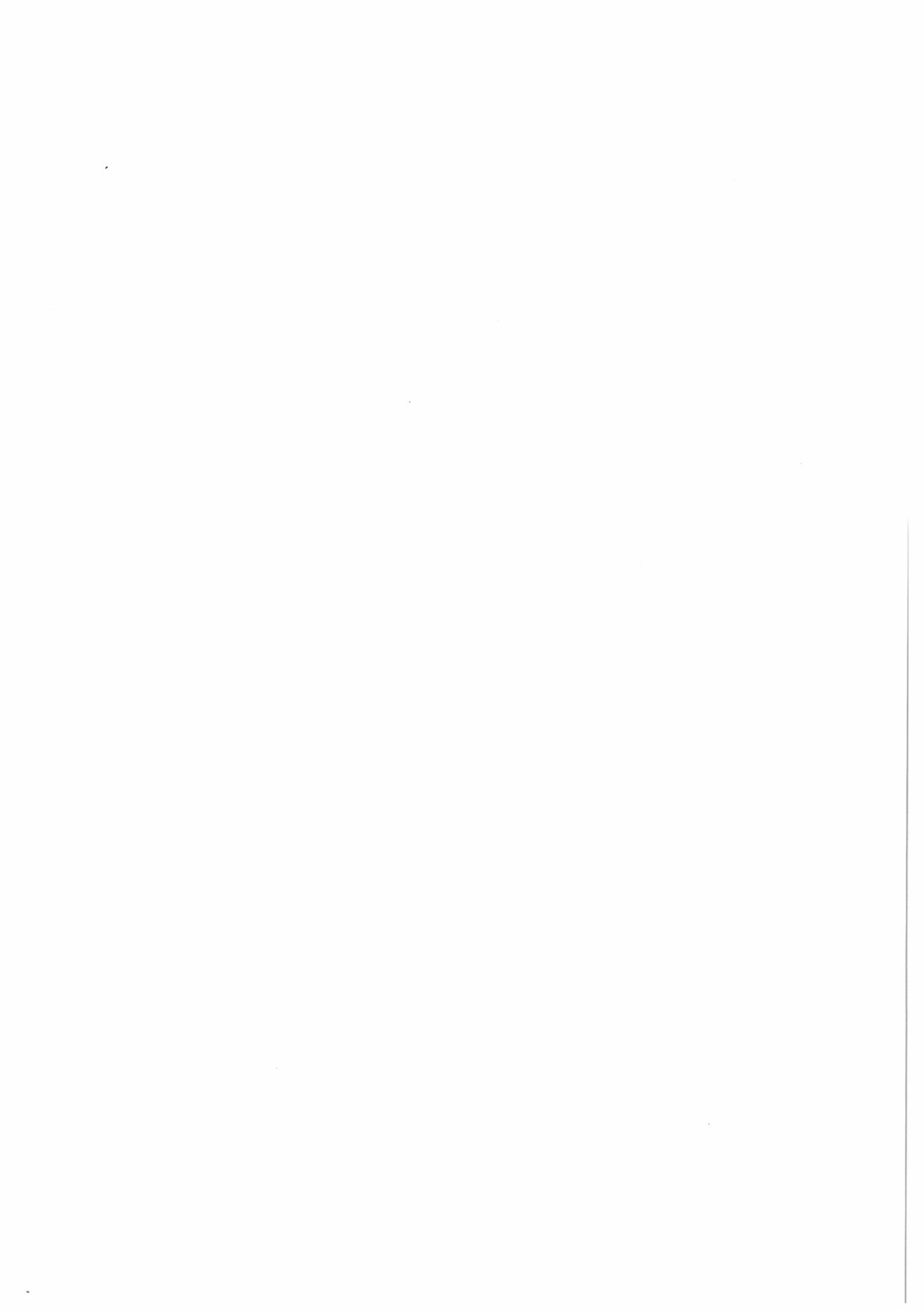
- 0 1 胃がん検診 (バリウム検査、胃カメラなど)
0 2 肺がん検診 (胸部レントゲン、痰の検査など)
0 3 大腸がん検診 (便の検査など)
0 4 子宮がん検診 (細胞診検査など)
0 5 乳がん検診 (視触診、マンモグラフィ、エコーなど)
0 6 その他()
0 7 受けなかつた

問19 あなたが受けた「がん検診」の受診方法についてお答え下さい。
該当する番号に○をして下さい。

- 0 1 職場で委託している医療機関で検診を受けた
0 2 市町村が実施している検診を受けた
0 3 通院している医療機関で検診を受けた
0 4 全額自己負担で、医療機関で受けた
0 5 その他()

問20 あなたが「がん検診」を受けなかつた、特段の理由があれば下の枠の中に記述して下さい。(問16と同じであれば、「問16と同じ」と記述してもよいです。)

以上でアンケートは終了です。誠にありがとうございました。



特定健診に関する県民意識調査報告書

発行：平成 22 年 3 月

沖縄県福祉保健部 国保・健康増進課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2

電話：098-866-2209

FAX：098-866-2289

